



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

7, '87

Bulletin

1987.7.1 発行
第18巻第1号 通巻194号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th
INTERNATIONAL
CONVENTION
JULY 27.30
1988

クラブ標語 **和の心** — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

393 DAYS TILL
INTERNATIONAL
CONVENTION

聖句 「心をいれかえて幼な子のようにならなければ、天国にはいることはできないであらう。」

マタイによる福音書18章3節



“和の心” 「クラブライフを活発に」

京都パレスワイズメンズクラブ会長 山田博司

我々の生業(なりわい)の地、千有余年の歴史有る古い都、新しいものとふるいものが、見事に調和し生き続けている国際都市、京都でワイズメンズクラブ京都国際大会があと一年余りで開催されるに当り、地元のクラブとして世界から集まる多くの友を迎え、成功裡に収める為には、我々ワイズメンとしての心構えを、メンバー、メンバー、一人一人が真剣に考えて欲しいと思います。各国のワイズメンと親しく接する機会を得る事は非常に有意義なことで全員参加を望み楽しみにしています。パレスクラブ内においても、今までに4つもクラブを生んで来たと言う安心感が、今後のクラブ運営に響かぬように、心を引き締め活発なクラブ活動を心掛けて、充実した例会作りに励み、各委員会においても良いリーダーシップを発揮してもらい、心の通った奉仕を常に考え、お互いに喜び合えるものでなければならぬと思います。クラブは人の集まりで成り立ち、人々の心のつながりがあると云われ、それに伴った多くの人々から信頼され信頼すると言う共通の心の交わりが必要で有りそこから良質の社会人と理解される多くのメンバーがクラブを作り上げていく事だと思ふ。奉仕を行なう事に依り、周囲に良質の奉仕の心の波紋が大きく拡がり、拡大して行く事を心掛け行動する事が、YMCA、地域社会へのクラブとしての在り方だと考えています。いかにメンバー一人一人がクラブライフをエンジョイし親睦を大切にする事が、クラブの力となり発展に絡がって行くと思ひます。又、日本区、京滋部に対しても、各クラブが協力し協調すれば、共に成長してクラブも充実し発展すると言う心構えで、メンバーのコンセンサスを求め、行動する事が大切だと思ふ。

今日、日本の国際性を問われる時に、ワイズメンとしての国際性を大切に、大きく地域社会に根を張り、歴史と伝統にこだわらず、常に発展を考える時だと思ひます。メンバーのクラブに対する感性を大切に努力し、良いクラブに育つ事を願ひ所信といたします。

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

例会出席	B F ポイント	ニコニコ	ファンド
5月第1例会 44名	切手 0pt	6月第1例会 16,000円	6月 8,405円
5月第2例会 42名	累計 227,220pt	6月第2例会 0円	
5月在籍者数 51名	現金 0円	累計 458,700円	累計 1,545,300円
5月出席率 97%	累計 229,690円		

会長 山田 博司
副会長 井上 均
書記 西川 寿一
永井 孝
杉本 泰造
会計 西本 省司
谷口 武士

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

- 1 -

第42回日本区大会報告



見てよし聞いてよし第42回日本区大会

杉本 泰造 記

東京江東クラブのホストに依る、第42回日本区大会は千葉県浦安市にて開催されました。浦安市と云えば、戦後迄は漁師町で栄えていたのが、国際都市東京のエネルギーが地下鉄東西線や高速道路を生み、都内から20分のベッドタウンに変貌している▼6月6日の開会式は浦安市文化会館、クラブ会長入場は美声のプロの司会者であったが、ワイズメンで無い為に全くチグハグで「爆笑」々で又愉快でしたが、ご本人にはお気の毒な事でした▼当日今期の末尾を飾る、名古屋東海クラブのスポンサーに依る、名古屋ブラザY'S メンズクラブの加盟認証状伝達式が行われ、これで今期10クラブ誕生し、奉仕クラブとしてワイズメンズクラブが日本を席卷して来た感の有る▼大会の記念講演は、ワイズメンで有れば誰もが心酔すると云う小堀憲助氏の「今ワイズメンが問われるものは何か」を拝聴し、誰れもが愁眉を開く思いで有った事でしょう。又大会プログラムに、ディズニーランドナイトツアーが有り、久し振りに童心に返り広いランドを何を考える事無く、ウロウロ出来たのは結構な事です▼6月7日の表彰式で最優秀クラブに伝統の東京クラブが授賞、パレスはブリテン努力賞、EMCエクステンション賞、BF総合貢献賞を授賞し、メンバー各位の活躍の成果で有ったが、やはり一番賞さなければ為らぬのは、日本区会計として一年間、会社の看板が変らなかつたのが不思議とご本人が申す程、ワイズの為に日夜東奔西走活躍された西川寿一君であろう。そして又大会々場にて西崎理事が、西川会計、岡本書記両メネットの内助を誇る言葉が述べられ、心に熱きものを感じた。しかし一年間で全国のワイズメンとの心のふれあいが数多く持たれ、大変実りある一年間だったと言う西川君の言葉が印象的でした▼最後に京都国際大会のアピールと、全国ワイズメンの協力を願うコメントが発表され、京都が生んだ西崎日本区理事の期の大会の幕をとじた。大会出席者「井上均、有子」「大野、三恵子」「柴田、正子」「田中勝 淑子」「西川、和子」「杉本、肇子」「田中昌、まり子」「宮本」「高橋卓」「井上茂」「大槻」「木村幹」「阪田」「中川」「野崎」「山田博司」「山田美雪、コメ」

子供の頃に戻った東京ディズニーランド

井上 有子 記



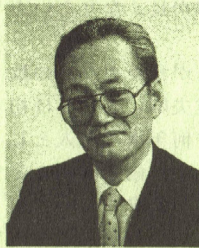
第42回日本区大会が、東京ディズニーランドの地に於いて開催されました。東京江東クラブのホストにより、盛沢山のプログラムを組んで頂き、今大会の特徴として、「東京ディズニーランド」での一時を楽しみに参加させて頂きました。東京ディズニーランドナイトツアーでは、子供の頃に戻ったように燥いでしまいました。今、一番人気のマイケルジャクソン主演の立体映画キャプテンE Oをこの機会にと思い行って見ると、なんと2時間以上の待ち時間との事で、残念ながら諦め、待ち時間の少ない「カリブの海賊」等を見学、人形の自然な動きには驚かされました。歩き疲れて座っていると、メインストリートでは、次から次へとディズニー映画の主人公達が総出演する光のパレードが行われ、夜空には花火が見事に打上げられ、まさに夢の世界が展開されていました。“心一つにチャレンジ”のスローガンの基、有意義な時を過ごすことが出来ましたのも、東京江東クラブのメンバーの方々の御厚意と心から感謝致します。



恒例宝ヶ池タイムソン

走る前に、自分で予告したタイムにどれだけ近くゴールできるかを競うジョギング大会「タイムソン」が、6月21日(日)、宝ヶ池公園で行われました。梅雨時とは思えない日射しの下、約150名の参加者を頂きました。ウエルネスセンター今出川主催の同大会は10月にも行われます。是非ご参加を！





私にはパレスの血が 流れている！

京滋部部長 井上六平 記

パレスのブリテンにメッセージを送る……絶えて久しくご無沙汰をしていたあのライトグリーン色のブリテン。私自身何を語り合ったあの懐かしいページに……。時々の流れの一コマコマを思い出しながら感慨無量を感じ得ません。1970年、三条YMCAの軋しむ古ぼけた部屋に集まった数人が源流となって生まれたパレスクラブはその後、激しい奔流となって、日本中のY'Sを席卷し、新しいY'Sダムを創り、一つの明解なY'S像を確立しました。あの大黄河の原点が、茫漠たる草原の小さなせせらぎであり、やがて川となり、山を削り、谷を下って、次第に世界最大の大河となって行ったように、パレスクラブの歴史も又、山あり谷あり様々の起伏を乗り越え、人間関係をふくらませ、独自のノウハウを創り上げてのクラブ作りでありました。我がクラブ発足三年目の会長をお引受けした時、スタート以来の勢いをいささか失速し、クラブとは一体何かについて、メンバーのあり方はこれでいいのか、について大きな壁にぶつかり試行錯誤の状況でありました。丁度その時、貴クラブのミスターワイズメン大野嘉宏君が、我々にとって救世主の如きあの小堀憲助先生のスピーチに出逢ったのです。人と人との出逢い(一期一会)は様々ありますが、それをどう生かすかは、その人の心であり念です。その時の印象を闇の中に光明を見出した思いだったと彼は述懐しています。以来、小堀先生を通してパレスは強くなりメンバーの意識も高まってまいりました。その後の理論構築、目覚ましい組織的な活動、メンバーのステータスの向上、エクステンションは今更多言を要しません。そして15周年を期にパレスクラブの将来像を求めた「ビジョンミーティング」に於て、全員が恐らく何百時間をかけた話合いの中から、今、日本のY'Sメンに通じる新しいターゲットが生まれました。「Y'Sはすばらしい人間を創るための愛に基づく自己研鑽の場である」。パレスの皆さん、どうか自信と誇りをもって下さい。今このコンセプトは、全国のY'Sメンの心を打つテーマになっています。この象徴的なターゲットを生んだパレスクラブの歴史と伝統に私は心からの敬意と尊敬を抱きながら、私自身もかつてこの委員会の責任者を務めさせていただいたことに感慨一入のものがあります。その到達した結論は、パレスクラブを変えたのみならず、日本のY'Sメンに通じる「共通の言葉」となり、と同時に私自身もY'Sメンとして又人間として大きく変えたからです。今私は京滋部部長として、パレスのみなさんとは深い原点で結ばれていることを感じます。私自身を育てて下さった母なるパレスに深甚なる感謝を「パレスは永遠なれ、ジャイアンツばらの声援を送ってメッセージを終わります。

6月第1例会報告—第391回—

日時 6月10日(水)7:00pm
場所 ホリディイン京都

筒井信貴男 記



梅雨入りとは思えぬ清々しい6月第1例会で、韓国済物浦クラブ訪問代表の提君の帰国報告を聞き、本当に慣れない他国へ初めて行くと、まごつく事この上ないと思います。会場では日本区大会表彰の発表があり、一年間メンバー全員の協力の成果であり、まずCS年賀シート個人賞3位の北村君、BF総合貢献賞4位でBF委員長の永井君、ブリテン努力賞で委員長の西中君、EMCエクステンション賞で杉本委員長がそれぞれ、メンバーを代表して、田中会長より表彰状を頂戴致しました。引継いで会長より次期も皆様のご協力によって、クラブを発展させようとの力強いコメントがありました。又日本区会計西川君の一年間役員としての、楽しかった事、忙しかったお話を聞き大変ご苦労様でした。

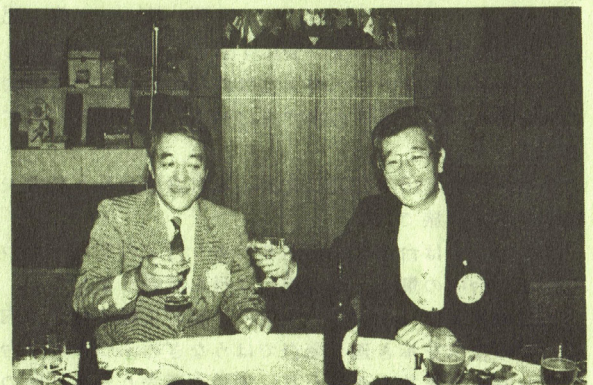
6月第2例会—引継例会—

日時 6月24日(水)
場所 ホリデイホール

安岡忠男 記

18時会場内へ入り各テーブルに着き、会長開会点鐘と共に引継例会が開かれた。田中勝会長の挨拶と1年間の思い出、公私共に大変な時であった事等、思い浮かべ乍ら語られました。又仲主事もパレスクラブ最後の食前祈祷に思いが込められていました。乾杯！食事と一時和やかなメンバーとの歓談、次いでお楽しみミドアブライズ、当たった人思わず顔が綻びます。メンバーの表彰、次期山田博司会長の挨拶に続き役員紹介、そしてスライドとなりました。振り返ってみると今は皆良い思い出となりました。本当に会長始め役員の皆様御苦労様でした。

「パレスクラブが何よりも好きです」という田中勝会長の言葉に打たれます。会も終盤、全員で輪になり采野君の音頭でグローリーハレルヤの大合唱で閉会となりました。





1年を終えて

直前会長 田中 勝 記

この一年メンバーの皆様の温かいご協力のお陰で無事会長職を務めさせていただくことができました。厚く御礼申し上げます。

「楽しみのうちに充実、そして拡大—自己の成長を求めて—」を会長標語としてかけました。メンバー1人1人がクラブライフを十分にエンジョイしながら、クラブの充実をはかりそして次なる拡大へとつなげる、そして知らず知らずのうちに己が成長をとげている。そんな願いを込めました。

一年たってそれぞれ自己評価されていることと思いますが、私はメンバーの皆さん全員が何かを得られた年であったと確信しています。

期が始まって早々にプリンスクラブの設立、11名の若々しいメンバーを送り出しました。今彼らは着々と成長をとげ、素晴らしいクラブになりつつあります。これもパレスのメンバーの惜みないバックアップの賜とあらためて感謝申し上げます。

各委員会も活発に活動してくださいました。青少年センターのオープンハウスへの協力、和敬学園の子供達の一層の向上心へのアタック、8名もの新入メンバーの入会、変らぬIBCとの交流、大変だった切手整理、毎月の楽しいブリテン、初めてのもちつき大会、色々と趣向をこらした例会、足腰にこたえた大量のじゃがいも販売、数えたらきりが無い数々の活動の連続でした。

全メンバーの心を一つにした協力の結果であります。

会長としていたらぬ点が多々ありましたが、皆様の友情で力強く支えていただきました。

今期も山田会長のもと、愛と思いやりを根底とし、親睦をエネルギー源としたチャレンジ精神、このパレスカラーを充分に発揮し名実ともに充実したクラブにしましょう。

一年間本当にありがとうございました。

台中エバグリーン訪門記

西 枝 攻 記

5月24日開催の台湾区大会にIBC代表として参加しました。私の当クラブへの入会は昨年のクリスマス例会の日であり計らずもその場で選ばれるという幸運にめぐまれました。

今回の訪台は田中会長御夫妻、木村直前会長と私共夫婦の5名での旅でした。

私にとっては台湾は23年ぶりであり台北の空港がかわり台北、台中の驚くべき変貌には目を見張りました。

初日の台北では木村さんを除く二組の夫婦で台北市内龍山寺の夜店を歩き廻り屋台ではうなぎのぶつぎりや台湾風お好み焼き等を食べたり、大道の薬売りから「頭の

良くなる」とかいう薬を買いました。頭が良くなりたい方は、小生まで御用命のほどを。

翌日は台中エバグリーンの皆さんが我々のための歓迎会を開催してくださいました。私達夫婦にとっては初めてお会いする方たちばかりでしたが何年来の友人として飲み、かつ歌いました。台湾区大会は小雨そぼふると言うようなものでなく、まさしく南界の大夕立の中で開催されました。大会は日本、韓国、インド等からのワイズの参加のもと盛大に行われました。その夜は再びエバグリーンクラブのメネットを含めてのお別れパーティーでした。このパーティーの席で私達夫婦は木村のゴンさんに乗せられてかエバグリーンクラブのあの有名な先生の針治療を受ける羽目になりました。この旅において、たくさんの友ができ、またワイズの活動についても考える機会の出来た有意義な旅行でした。



Yキチ賞

- Yキチ賞 立入勝美 (Yサ委員として積極的に活躍)
- 高谷泰市 (ドライバー委員として例会を盛り上げられました)
- 谷口武士 (ブリテン委員として活躍、特に奥様に)
- 井上 均 (CS委員長の代理として活躍)
- Yキチ新人賞 坂田民明 (何事にも積極的にまじめに取組まれました)
- 特別賞(例会出席200%) 井上均、谷口武士、田中昌博、岡本和彦
- 特別賞 西川寿一 (日本区会計として活躍)
- 宮本隼史 (プリンスクラブ設立準備、チャーターナイト実行委員長として)



役員研修会

永井 孝 記

1987年6月13日(土) pm 2:00~5:00

於 三条YMCA 101号・102号

出席者 山田・井上・西川・杉本・永井・西本・谷口
立入・北村・木村(幹)・中川・杉井・菊井
柴田・田中(勝)・川戸(ウエストクラブ)
大野・以上17名

クラブに於けるリーダーシップの在り方を基本テーマに柴田君、大野君両パネラーを迎え研修会がスタート、柴田君から、民話桃太郎を例にとり母親の話し父親の柴刈りの事、柴には色々なくせのものがあ、その色々なくせのある柴を束ね背中に背負い、急な坂を上り下りするその苦勞を人生に例えられると、くせの有る我々柴の人は耳が縮むおもいです。

リーダーシップの在り方3つの要素。その①熱心で有れ②目標・目的をはっきりしなさい。③実現方。この3つを合体することによりリーダーシップが発揮でき統率力につなげることが出来る。又クラブに対しては個々のメンバー以上の実力には成り得ない。だから個人がもつ

と努力をしてメンバー個々が伸びることにより、全クラブの中で光を放つことが出来るクラブに成り得るし又それにより入会したくとも中々入会することが出来ない様なあこがれのクラブにもする事が出来るとの話しでした。

研修会の有り方について大野君より一言。今回の様に時間を集中して、又1回で終らず数回に分けて(出来れば反省会も)しては、どうか?との言葉。

クラブの基本としては、人との出会いを大切に受身の立場では無く積極的に自分から人生の大事な部分として良いドラマにする様に努力をしてほしい。その為にはイベントに強くなってほしい。小さい集まりから大きい集まりにと工夫をして国際人として国際的マナーを育て英語を話せないまでも話しをする努力を又食事のマナーも大切にしてほしい。との話しでした。

西川副会長の軽妙な司会にてスムーズに進行し各委員長から色々な発言が続出後田中前会長より委員会とクラブ全体について、あまり委員会だけに閉じ込められずクラブ全体で考え行動出来る様と発言有り賛成意見多数有り。

充実した研修会を持つことが出来た事と両パネラーへの感謝が山田会長のまとめで有り後2部懇親会に向う。

京都ウイングクラブ設立記念式典

田中 昌博 記

5月31日(日)、YMCA三条本館に於て、京都めいぶるクラブのスポンサーで、京都ウイングクラブの設立総会が西崎日本区理事、京都YMCA児玉理事長始め多数の来賓、ワイズメンの参加のもと盛大に行われました。

パレスクラブにとって初孫の誕生ということで、田中勝会長の祝辞も感慨深げでした。

ウイングクラブの初代会長が、元パレスの田中光一君という事もあり、センチュリークラブの時とは違った親近感の持てる記念式典でした。パーティーも酒なし、コーヒー、ジュース、サンドウィッチ、寿司という簡単なものですが、大変盛り上がり設立総会の持ち方を考えさせられました。

ただ残念だったのは、パレスよりの参加者が非常に少なかった事。今後メンバー各位の御一考を。



国際大会まであと1年



HCプログラム委員長

大野 嘉宏 記

2年に一度開催される全世界ワイズの祭典、第58回京都国際大会が、丁度一年後に迫りました。

日本での開催は2度目で、1975年に熱海で開かれた事は良く御存知と思います。ワイズ活動の活発な都市でなければ開催地として選ばれないので、京都のワイズメンの活躍ぶりは、今や世界中のワイズの認めるところであります。

この世紀のイベントのプログラム委員長に任命され、好きな道とはいえ、その責任の重大さを痛感しています。1988年7月27日から30日まで4日間、予想される参加メンバー1800名という規模で初日が京都国際会館、あとは都ホテルで開催します。現在プログラム委員会ではこの4日間を、いかに楽しく、感動的で、意義のあるものにしてしようかと、スタッフ諸君とプログラム作りに取り組んでいます。もうすでに時間割と骨子は出来上っているので、あとはスピーカーの候補、音楽関係の出演者の交渉をしているところです。

何しろ当日は大勢のスタッフが必要ですので京都のワイズメン、メネットの御協力を期待するところです。特に開会式当日の京都国際会館でのディナーは、新しい試みとして京滋の全クラブがホストとなって、日本の夏まつりと題して屋台、踊りなどを交えたページェントにしたいと考えています。

いいアイデア、その他何でも思いつかれた事があれば、御一報下さい。この大会を成功さす為、何卒絶大なる応援をお願いします。

1986.7～1987.6 事業報告

会報委員

	第 1 例 会	第 2 例 会	役 員 会	そ の 他
7 月	10日(第369回) 於 ホリデーイン京都 ●総会 イ)前年度事業報告決算報告 ロ)今年度事業計画案、予算案 年間スケジュール承認	24日(第370回) 於 ホリデーイン京都 ●プリンスクラブ送迎会 ●納涼例会(屋上ビアガーデン)	7日(第1回) 於 ホリデーイン京都 ●前年度会計報告の件 承認 ●今年間スケジュールの件 了承 ●今年委員会事業計画の件 了承 ●今年会計予算の件 承認	●13日 佐渡江開設ワーク ●3日 西崎日本区理事を励ます会(参加者20名) ●CS日本海キャンプへの協力寄贈
8 月	10日(第371回) 於 烏丸京都ホテル ●京都プリンスクラブ設立総会 (出席157名)	27日(第372回) 於 ホリデーイン京都 ●ゲストスピーカー YMC A講師ジョンライダー氏 を迎えて	6日(木) 於 ホリデーイン京都 ●メーキャップ対象の件、リトセン20周年記念パーティー、 YMC A青少年センターオープンハウス、募金キャンペーン 和歌学園祭、佐渡江閉營、合同ソフトボール大会 承認 ●オープンハウスは振替例会とせず、その他の行事とする。 承認 ●ファンドジャガイモ代金の件 承認	●12日 ぜん息児キャンプサポート 8名参加 ●28日 和歌学園の地蔵盆サポート ●31日 佐渡江閉營ワーク ●23-24日 国内ミニYEE Pパレスコメット東京ク ラブメンバー宅にてホームステイ
9 月	10日(第373回) 於 ホリデーイン京都 ●元パレスメンバーでメイプルに 移籍した平野勝君の急逝に際し 黙祷 ●ゲストスピーカー 京大名誉教授石井完一郎先生	20～21日(第374回) ●第4回京滋部会 於 近江八幡厚生年金休暇セン ター ホスト 近江八幡クラブ 参加者 260余名	3日(木) 於 ホリデーイン京都 ●リトセン開設20周年お祝いの件 承認 ●讃岐クラブ、大阪西クラブCNお祝いの件 承認 ●山田博司君お見舞いの件 承認 ●京都プリンスクラブCN実行委員長に宮本史史君選任の件 同時に実行委員会を設定する 承認 ●京都プリンスクラブ設立準備委員会はCN迄の活動とする 承認	●20-21日 京滋部メネット会に参加 ●14日 リトセン20周年記念、ガーデンパーティーの 開催
10 月	5日(日)(第375回) 於 京都YMCAリトリートセン ター ●第1例会振替 リトセン家族例会参加61名	22日(木)(第376回) 於 ホリデーイン京都 ●京滋部長公式訪問 BF主査、EMC主査来訪	1日(木) 於 ホリデーイン京都 ●CN実行委員会入選の件 承認 ●10月5日リトセンワークの件 承認 ●プリンス仮例会をメーキャップ対象とする 承認 ●YMCA青少年センターオープンハウスの件 承認 ●和歌学園生をオープンハウスに招待の件 承認	●ジャがいも販売実施
11 月	12日(木)(第377回) 於 ホリデーイン京都 ●ゲストスピーカー 尾州屋専務・加地成郎氏	26日(木)(第378回) 於 ホリデーイン京都 ●BFアワー ●高倉、荒川、村口君入会式	5日(木) 於 ホリデーイン京都 ●津田君10月末で休会の件 承認 ●プリンスクラブCN役割分担の件 承認 ●プリンスクラブCN予算案の件 承認 ●11月第2例会入会式の件 承認 ●クリスマス例会PTの件 承認 ●例会場ホテル変更の件は価格面で見送 報告	●3日 YMCAオープンハウス ●9日 YMCA国際協力募金の件 ●16日(日) 和歌学園祭協力
12 月	7日(日)(第379回) 於 京都宝ヶ池プリンスホテル ●京都プリンスクラブCN	21日(日)(第380回) 於 ホリデーイン京都 ●クリスマス家族例会	3日(木) 於 ホリデーイン京都 ●各事業委員会半期報告 ●提君、西枝君入会の件 ●プリンスCN最終打合せ ●クリスマス例会の件 承認 承認 了承 了承	●YMCAクリスマスキャロリング参加

	第 1 例 会	第 2 例 会	役 員 会	そ の 他
1 月	10日(土)(第381回) 於 京都平安会館 ●新年家族同伴例会	28日(水)(第382回) 於 ホリデーイン京都 ●上半期総会 ・上半期事業報告 ・会計報告 ・新クラブ設立準備委員会の開 散 ・次期三役の決定	7日 於 ホリデーイン京都 ●鈴木章、榎澤務都男君退会の件 ●次々期会長 橋本長平君指名の件 次期役員発表の件 ●上半期事業報告承認の件 ●上半期決算会計報告 ●プリンスクラブC/N事業報告及会計報告 ●十勝クラブとの懇親会出席(バレスより2名)の件	承認 承認 承認 承認 承認 承認
2 月	11日(水)(第383回) 於 ホリデーイン京都 ●タイム・オブ・ファースト例会 ●高倉、荒川、提、今井君のメン バースピーチ	22日(日)(第384回) 於 護国神社 ●寒餅つき家族例会	於 ホリデーイン京都 ●滝澤雄一君退会の件 ●IBC委員会よりの議案提出 イ) 仁川、済物浦20周年記念誌の件 ロ) IBC韓国訪問、クラブ派遣の件	●8日 YMCA三条本館にて京滋部研修会 ●11日 ASF、BF麻雀大会 ●14日 YMCA創立記念日会員例会 (於 レストラン菊水)
3 月	11日(水)(第385回) 於 ホリデーイン京都 ●CSアワー、ゲストスピーカー 本多和敬学園先生	25日(水)(第386回) 於 ホリデーイン京都 ●メンバースピーチ 村口、西枝、立入、愛知、柴田	4日(水) 於 ホリデーイン京都 ●IBC済物浦20周年お祝いの件 ●IBC済物浦訪問、クラブ代表を再抽選 ●日本区代議員に采野弘和君を推選 ●京滋部次期主査の広報主査に柴田公造君を指名 ●次期委員長を発表 ●和敬学園の奨学金制度について討議内容の中間報告	●8日(日) ASF、BF主催ボレー大会 ●16日(日) 献血運動参加協力 ●15日(日) 京滋部評議会 ●27日(金) EMCオリエンテーション
4 月	8日(水)(第387回) 於 ホリデーイン京都 ●ゲストスピーカー 女子プロゴルファー 中村悦子氏	22日(水)(第388回) 於 ホリデーインホール ●ゲストスピーカー 一絃琴四代目家元 倉知素光氏	1日(水) 於 ホリデーイン京都 ●新入会員、白坂弘子、吉岡義彦君入会の件 ●退会 小島耕造君の件 ●和敬学園奨学金の件	●5日 CS合同ソフトボール大会参加 ●8日 関西合同ネット会参加(メネット)
5 月	13日(水)(第389回) 於 ホリデーイン京都 ●ゲストスピーカー タレント 松山英太郎氏 ●谷口憲一君入会式	27日(水)(第390回) 於 ホリデーイン京都 ●ゲストスピーカー 料理研究家 小川英彰先生	6日(水) 於 ホリデーイン京都 ●谷口憲一君入会の件 ●委員会報告 ●長浜クラブお祝いの件	●17日(日) 於 YMCA桃山センター ワイ・ワイ・ふれ合いバザー協力
6 月	10日(水)(第391回) 於 ホリデーイン京都 ●IBC代表メンバースピーチ ●メンバースピーチ	24日(水)(第392回) 於 京都ホリデーイン京都 ホリデーホール ●会長、三役、事業委員長の引継 例会	3日(水) 於 ホリデーイン京都 ●新旧引継の合同役員会 ●各事業委員会の補括及び申し送り事項の確認 ●嶋崎調男君お見舞の件	6~7日 於 東京 日本区大会参加 承認 承認 承認

1986～1987年度年次代議員会報告

西川 寿一 記

1987年～1988年度日本区役員

理事	鈴木 功男 (東京)
次期理事	今村 一之 (大阪土佐堀)
直前理事	西崎 照一 (京都めいぶる)
書記	太田 欽也 (東京)
会計	黒岩 恭浩 (東京)
監事	田中 真 (東京)
監事	野村 秋博 (名古屋東海)
名誉理事	尾形 繁之 (大阪)
北部部長	北村 正直 (札幌)
北東部部長	服部 幸一 (東京グリーン)
東部部長	島田 克朗 (千葉)
南東部部長	福島 正 (東京目黒)
富士山部部長	原 昭三 (伊東)
中部部長	右田 俊三 (富山)
京滋部部長	井上 六平 (京都キャピタル)
中西部部長	坂本 忠幸 (紀の川)
西部部長	橋本 完 (西宮)
九州部部長	進藤 喜則 (長崎)
YMCA・ASF事業主任	山川 一郎 (姫路)
IBC・YEEP事業主任	吉田 明弘 (東京西)
BF事業主任	藤原 重信 (大阪西)
CS・TOF事業主任	藤井 寛敏 (東京江東)
EMC事業主任	太田 太 (東京多摩)
メネット事業主任	山田 紀子 (東京西)

- 第1号議案から第3号議案迄の一般年次活動報告、中間会計報告及び行政、財政監査報告を承認。
 - 第4号議案、次々期日本区理事今村一之君(大阪土佐堀)、監事野村秋博君(名古屋東海)を承認の上、第5号議案次期日本区役員を承認。
 - 第6号議案 1987～1988年度予算案を承認。
 - 第7号議案 1988年度日本区大会開催地を御殿場東山荘、ホストを三島クラブにお願いする事を承認。
 - 第8号議案 ASF奨学資金の名称および規約、施行規則及び資金運営細則改訂の件が原案通り承認された。
 - 第9号議案 88年の京都国際大会の時に開催されるユースコンペーションにASF資金より200万円を援助する事を承認。
 - 第10号議案 日本区分割を検討する委員会を設置する件は58対23名により可決された。
 - 第11号議案 ネットのメモリアルメンバーの承認と、ネット協力金として年額200円をネット数だけクラブとして提出する事を承認。
 - その他早朝礼拝献金と日本区役員、代議員の旅費割引差額の剰余金をあわせて、所沢YMCA会館の開館費用として献金する事を承認。
- 尚報告事項として以下の事が報告された。
1. ウェルネス実働委員会をYMCAサービスASF事業よりウェルネス事業委員会として独立する。
 2. 88年京都国際大会の為にTCを各部に設置する。
 3. 沖縄クラブより申し入れがあり、2年間休会し、出来るだけ早い時期に復帰する件に関しては、理事預りとして処理する。
 4. 日本YMCAよりレイゾンオフィサーとして本行氏をワイズメンズクラブ日本区担当として任命される。
 5. 日本ワイズ基金より1000万円を88年京都国際大会に対する運用資金としてJTBの「たびたび」の積立てに充て、満期時の利息を大会運営資金の一部に拠出する。
 6. 国際大会時に国際タイムソン開催について、ウェルネス事業委員会によって十分検討の上実施する。

日本区86～87年度表彰

1. BULLETIN努力賞
2. EMC EXTENTION賞
3. BF達成率 第9位 206%
4. BF総合貢献賞 第4位 458,910pt
5. タイムオフファースト10 第4位 2480円
6. CSクラブベスト10 第7位 39.2pt
7. CS年賀シート個人表彰 第3位 北村寿朗

YMCAだより

- 子どもたちにステキな夏を!! 有意義な夏を!!
YMCAではキャンプ、水泳、工作、絵画、フィットネス教室、小学生～高校生までの進学、学力補充のための集中コースを開設。キャンプ、クラス等により申込可能なコースあり。希望の方はYMCAまで……☎ 441-2773
- 高校生～大学生・社会人のための夏期講習
高校生英会話集中、成人英会話集中、英検、タイプ、ワープロ、コンピュータの集中講習。問い合わせは ☎ 441-2773 (青少年センター)
☎ 231-4388 (三条本館)
- 日中YMCA青年友好ホール建設協力募金実施中
中国南京市に、日本と中国にあるYMCAが共同し、協力しあって「日中YMCA青年友好ホール」を建設します。日本のYMCAでは、募金目標2千万円を目指して現在募金活動を実施中。ご協力をお願いします。

7月のスケジュール

三役会	6月26日 (金)	
役員会	7月1日 (水)	
第一例会	7月8日 (水)	通常 総会
第二例会	7月22日 (水)	同伴 納涼例会
佐波江開設	7月19日 (日)	
CS日本海キャンプ	7月19日(日)	

役員会報告

- 1号議案 1987年度、年間予定表の審議、決定の件 承認
- 2号議案 各委員会より事業案提出、審議決定の件 承認
- 3号議案 会計予算案の審議決定の件 次回委員会
- 4号議案 担当主事、堀江龍二郎君の入会及び委員会配属の件(EMC)委員会配属 承認
- 5号議案 国際大会積み立ての件 次回役員会
- 6号議案 新役員研修会の内容についての件 承認

HAPPY BIRTHDAY

安土 峰 男	1939年7月2日
白坂 弘子	1928年7月9日
橋本 長平	1949年7月20日
高倉 孝次	1940年7月21日
杉井 恭敏	1944年7月25日
安岡 忠 男	1941年7月30日

HAPPY ANNIVERSARY

田中昌博 まり子夫妻 1970年7月27日



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

8'87

Bulletin
1987.7.1 発行
第18巻第2号 通巻195号
CHARTERED 1971



58th
INTERNATIONAL
CONVENTION
JULY 27-30
1988

クラブ標語 和の心 — クラブライフを活発に! —

- 国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—
アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—
日本区標語 青年と共に働クワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—
京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

362 DAYS TILL
INTERNATIONAL
CONVENTION

聖句 「見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである。」

マタイによる福音書28章20節

〈強調月間〉

ウエルネス仲間を自分の
周辺に広げよう



クラブライフとウエルネス

YMCAサービス・ASF委員長 立入 勝美

和の心、クラブライフを活発に!という山田会長のスローガンのもと精一杯の努力を払いつつより強力なメンバーの親睦が得られる様にと決意している次第です。パレスクラブに入会を許されあつという間の数年でしたがこれからの一年こそは悔いの残らない人生の1ページにしたいと思えます。今期YMCA・ASF委員長をおおせつかったことでYMCAを知り理解につながる事になるのではと考えます。ワーク活動が息つく間もなくプログラムが組まれています、これを良識を自認するメンバーが積極的に参加され、その中に奉仕と親睦という大切なものを相互に自分の肌を感じる事が出来るならと大いに期待しているものです。今まで自分は新しいメンバーだからいつも考えがちでしたが次から次と優秀な新メンバーが増加している現状をみると素直にこの奉仕活動に参加出来る喜びを感じているのです。ところでウエルネスについての所感をのべのおおせですが、大体ウエルネスという言葉は私にとっては不勉強なため目新しいものです。大体精神的な健康状態、知的な生き方、運動面や生活習慣、ストレス、栄養に対する知識といったトータルな面により豊かなライフスタイルを形成していくことなのです。センターでウエルネスのカレンダーを拝見し自分なりに考えてみました。世の中には厳然とした因果律が存在するといわれています。人間の精神作用がその人に病気、寿命に及ぼす影響も科学的研究によって明らかにされ人間の情緒が身体の外部に現われたものが表情であつてその累積の結果が容貌と骨格を形造り又内部に作用すればその累積の結果は一代あるいは数代を経て病気その他の障害となつて表われるといわれる。つまり不平不満や苦痛、喜びなどはことごとく身体の各部を刺激します。鏡に自分の顔をうつすとき日頃経験するところなのです。要するに心豊かに全てに愛情を示し思いやりの心で接することだと思えます。或る医者が私に云ってくれました「暇があればゴルフはどんどん行け」と。正直に受けとめて休日はゴルフと決めています。朝はつとめてジョギングをしています。ストレス解消はゴルフが最高、決して自慢出来る腕前ではありませんが、良い友が出来、自然に親しめ、自然の有難さを感じ空気を胸一杯吸い込む心地よさはたえられません。健康こそまさに幸福の第一条件です。

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会 長 山田 博司
副 会 長 井上 均
書 記 西川 寿一
永井 孝
杉本 泰造
会 計 西本 省司
谷口 武士

例 会 出 席		B F ポ イ ン ト		ニ コ ニ コ		フ ァ ン ド	
6月第1例会	42名	切 手	0pt	7月第1例会	8,000円	7 月	0円
6月第2例会	48名	累 計	0pt	7月第2例会	0円		
6月在籍者数	52名	現 金	0円				
6月出席率	98%	累 計	0円	累 計	8,000円	累 計	0円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

—1—

7月第一例会報告—第393回—

日時 7月8日(水)
場所 ホリディイン京都

愛知長晴記

梅雨というのに、いつも快晴の日が続く中、山田会長になって初めての、総会例会で始まった。まず会長の挨拶、クラブ標語「和の心」—クラブライフを活発に—国際大会も近くなり、メンバー一人一人が真剣にワイズメンとしての心構え、そして活発なクラブ活動を心掛けメンバー全員が良いリーダーシップを発揮し心の通った奉仕をしてこそクラブの力となりワイズメンの発展に繋がります。国際大会を成功の内に治めることが出来る。山田会長の所信表明は真剣そのものだった。食事のあと、総会が始まり、前期の決算報告が拍手を持って承認され、今期の各委員会の事業計画、会計から予算案が発表され、少し質問があったが、今後の計画として、総会が定刻の時間の内に終了した。

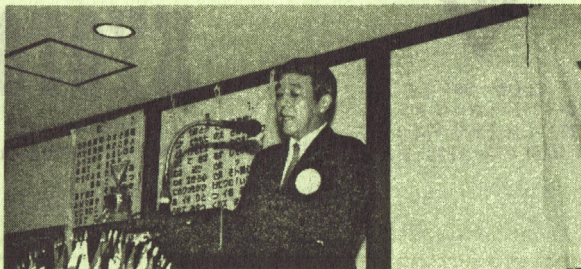
7月第二例会—第394回—

納涼例会報告記

日時 7月22日(水)
場所 京都国際ホテル

北村寿朗記

7月23日は大暑、暦の上では夏の暑さのピークにあたるそうです。この日もその通り暑い一日で梅雨と熱帯夜のダブルパンチに「早くカラッ」と晴れてほしいと思いつつ、納涼例会に向かい出た。さすが下界とは違い涼しいの第一声と共に7月の第2例会が開催された。同伴例会でありメネットの参加が目立った。重苦しい暑さの中にもメネットの参加で爽やかな花を添えてもらった。例会はドライバー委員の田中昌博君の流調な司会で始まった今日はワイズソング、YMCAの歌はなしとドライバー委員の風変わり？和らかな例会にしようとの計らいか、結果OKだと思う。直前会長の田中勝君の音頭で乾杯、待ち兼ねた様に一気にジョッキーを飲み干すメンバー、やっぱり暑いんだなあ!!今年メンバー、メネットの喉を競った？納涼歌合戦があり、本当に和やかな例会で雰囲気は盛り上がりあちこちのテーブルで会話がはずみ、笑いの渦ありと、メンバーの親睦が存分に計れたと思う。皆んな思い思いに暑さをぶっ飛ばす勢いで例会を去った。



感謝

仲 祥 介 記

1979年2月より8年5ヶ月の間在籍させていただきましたが、このたびウイング・ワイズメンズクラブに、移籍させていただくことになりました。この間、公私にわたってお世話になり、多くのことを学ばせていただいたことを感謝いたします。引き継ぎ例会の席上、田中前会長が「やわらかい人間になるように、教育させていただきました」とおっしゃいましたが、YMCA内のことしか視野のなかった私に、社会とは、社会人とはということを教えて下さったのは、パレスY'Sでした。

クラブに入会させていただいたのは、現三条本館（私にとっては、念願の室内プール）の完成を目前にしている時でした。朝8時前に出勤し、夜10時過ぎまで働き、当然休みも取れないといった勤務が続いていたので、総主事から入会するようと言われた時は、正直な所不満でした。又、他Yの仲間は「ワイズに入れられたら貪欲クジヤ」とも言っており、「よりによってこんな時に」と思ったものです。しかし、根がまじめ(?)な者ですから、例会と委員会の時間だけはなんとか取れるようにと努力して出席しました。そうしていると、今までやってきた仕事のうち大切な事柄と、必ずしもやらなくても良い事柄の見分けがつかなくなり、かえって時間的なゆとりができたのは、不思議なことでした。又、成人スイミングの新規募集にあたって、社会の第一線で活躍されている方々にも参加していただけるようなプールにしたいと考えたのですが、そのためにはどうすれば良いかを教えて下さったのもパレスY'Sでした。成人を対象としたプログラムの担当経験が少ない私が、今日1400名もの社会人が参加していただけるプールへと発展させることができたのも、皆様の仕事や生活の仕方を垣間見させていただき、様々なヒントを教えて下さったおかげだと思っています。

8年余りも在籍させていただくと、その居心地の良さに、ついつい居眠りをしてしまいそうになります。新しいクラブへの移籍を良い機会として、もう一度新しい勉強をさせていただこうと思っています。これで皆様方とサヨナラをする訳ではありませんし、今まで以上にお世話にならなければならないことが多くあると思います。今後共、今まで同様変わらないご指導をよろしくお願い申し上げます。退任のあいさつにさせていただきます。

素晴らしい中年の青春を期待して

担当主事 堀江 龍二郎 記



アメリカ人は仕事の最中でも終鈴が鳴ると机の上はそのままにして、さっと帰宅するそうである。そうでもしないと生活が楽しめないと言う。水曜日、月2回のクラブ例会日の夕方から私はアメリカ人。まあ、あと1~2時間仕事を続けたとしても成果は五十歩百歩一明日に望みを託し、なんとか

なると自らに言い聞かせて例会場へ足を運ぶ。ワイズに関わってから私の水曜日である。

昨年12月チャーターしたプリンスクラブ、そしてその親クラブであり、17年の歴史をもつパレスクラブ、ワイズ歴1年未満にして早くも2つ目のワイズを経験しつつある。お蔭で一度に、非常に多くの友人を得ることができたし、非常に多くの事を学ばせていただいた。

1つ目のプリンスクラブでは設立からチャーター、クラブ運営のノウハウ、クラブ創りへの真摯な情熱と行動力、横から垣間見るだけだったが、ワイズの誕生から少年期、青年期へと次第に成長していく姿を拝見させていただいた。ホテルの食事の美味もさることながら、素

朴で、暖かく、若さと情熱あふれる仲間との出会い、一人一人を大切に、楽しくほのほのとした例会、時には担当主事の領域を越えたことも……。ワイズは変わっても今まで通り、友として残してほしいなと想う、そんな素晴らしいクラブでした。

さて、今、私は2つ目のパレスクラブ。まだ例会出席は3回過ぎたばかり。名前と顔が一致しないメンバーもいる。でもさすがは親クラブ。口数も多そうだが、熟年者も多い。実社会での中核として、幾多の苦難をのり越えてきた顔に自信を漂わせている。クラブ例会にも重みを感じる。しかし、若さ、情熱、腕力では子クラブのプリンスクラブには勝てそうにない。『若い者には負けんぞ、と言ったところで、…みつももない。』

人間は年ごとに新しくなれると言う。素敵な老人は年をとる毎に新しくなっていく。素晴らしい中年の青春は何度でもくると言う。あと3年で20周年をむかえるパレスクラブ、今、どのような夢と幻をもってはばたこうとしているのか。新しいクラブが次々と誕生していく今日、パレスクラブの責任は重い。1987年度、パレスクラブに再び青春よ、きたれ!! 経験の浅い担当主事ですが、よろしくご指導ください。

ブリテン委員会一年を省りみて

谷口 愛子 記

前期一年のブリテン委員会は、私にとっては、とても思い出深いものになりました。西中委員長の原稿依頼に関しては、好きなようにというお言葉に甘え、あれこれ主人と文面を考えるのは、楽しいひと時でした。お受取りになった方の中には、内心、ムッとされたむきもあるかもしれません。この場で、お許しを乞います。また、メネットコーナーの編集は、ほんとに楽しいことでした。たくさんの方々に、ご協力を、いただいたことで、メネットさんたちが、それぞれ実に、良く考え、お勉強してらっしゃることを知らされ、触発されました。紙面を通じて、メネット間のふれあいと広がり、生まれたように感じますのは、穿った思いでしょうか。

あっけらかんと笑いながらも、字数、段取り、カットと細心の注意で、紙面をまとめて下さった西中美代子さん。多くのアイデアを出して下さり、会うと「飲んでる?」とご挨拶される西川和子さんに、心から、拍手を贈ります。人とのふれあいの楽しさ、面白さを、味わわせていただきました。今まで、さほど気にもとめず、読みすごしていた他クラブのブリテン、京滋部報、日本区報などを、熱心に読むようになったのも収穫のひとつです。すてきな経験をさせて下さった、パレスクラブに感謝、わがダンナさまに感謝。ありがとうございました。

佐波江開設青年と共に働くY'S!

岡本 和彦 記



7月19日、前夜からの大雨がやまず、朝の天気予報でも大雨注意報が出ており、「今日のワークは中止だなあ」と思いつつ念の為立入委員長宅へ電話。そしたらもうすでに出発したとの事。あわてて用意をしドシャブリの中一路佐波江へ。すでにパレスをはじめ他クラブのメンバーも参加してのワークが行われていた。色とりどりのカッパを着、激しい雨に打たれながら湖岸のゴミ拾い、草引等びしょ濡れになりながらのワーク。湖岸がきれいになったところで艇庫から、丸太とロープそして人力のみで大きな舟を出す。今年も又子供達が楽しく夏を過せる様にと願いをこめて、無事進水式が終ったところで本日のワークは終了との事。後YMCAで準備されたカレーライスの昼食。体が冷えてたせいか温ったかいカレーのおいしかったこと。今回のワークはメン10名、メネット2名とちょっとさみしかったが(悪天候の為?)無事に開設ワークがなしえられた事に感謝。

昭和62年度 年間スケジュール

M：メーキャップ対象

月	三役会	役員会	第一例会	第二例会	その他・行事
7	6/26(金)	1(水)	8(水) 通常、(総会)	22(水) 国際ホテル (同伴納涼例会)	19(日) 日本海キャンプへの協力(CS) M19(日) 佐波江開設ワーク(Yサ)
8	7/31(金)	5(水)	12(水) 通 常	26(水) 通 常	M 7(金) 喘息児キャンプ(Yサ) 28(金) 和敬学園地藏盆(CS) ミニオリエンテーション(EMC)
9	8/28(金)	2(水)	6(日) 振替 京滋部 国立京都国際会館	15(祝) 振 替 家族例会 リトリートセンター	M8/30(日) 佐波江閉営ワーク(Yサ) M27(日) 京都センチュリークラブ チャーターナイト
10	2 (金)	7(水)	14(水) 通 常	28(水) 通 常 400回記念例会	じゃがいも販売(ファンド) 18(日) タイムソン(Yサ)
11	10/30(金)	4(水)	11(水) 通 常	25(水) 通 常	15(日) 和敬学園祭(CS) M21(土) 京都ウイングクラブチャーターナイト ミニオリエンテーション(EMC)
12	11/27(金)	2(水)	9(水) 通 常	20(日) 家 族 クリスマス例会	12(土) X'mas 礼拝 キャロリング(Yサ) 24(木) 和敬クリスマス会(CS)
1	5(火)	6(水)	9(土) 新年例会	27(水) 半期総会	年賀シート集収(CS)
2	1/29(金)	3(水)	10(水) 通 常 タイムオブファースト	24(水) 通 常	M21(日) もちつき大会 献血
3	2/26(金)	2(水)	9(水) 通 常	23(水) 通 常	
4	1 (金)	6(水)	13(水) 通 常	27(水) 通 常	M 合同ソフトボール大会(CS) M オリエンテーション(EMC)
5	4/29(金)	6(金)	11(水) 通 常	25(水) 通 常	M6/4・5 東山荘 第43回 日本区大会
6	5/27(水)	1(水) 新旧合同	8(水) 通 常	22(水) 引継例会	M7/27(水)~30(土) (京 都) 第58回 国際大会

健 康—ウエルネス—

今 井 亮 記

人間が生きていく上での基本的条件は、まず健康であります。最近の健康ブームは誰の目にも顕著であり、「健康」という名さえつけば、人々を安心させるような麻薬的な意味あいさえ持つようになりました。健康診断、健康食品、健康マクラ等という言葉は一度は口にしたり耳にされたことがあるでしょう。戦後40年の平和は、栄養不良による不健康を過去のものとし、最近ではまた新たな問題が起きています。例えば、精神的ストレス、運動不足、不合理な食生活などの不健康因子がもたらす病がそれでしょう。「医者の不養生」という言葉があらわす通り、私自身、自分の健康に責任を持てる生活を送っている訳ではありませんが、まず1人1人が生きていく上で最小限自覚し、実行されることが望ましいことを述べます。第一は「休養」、第二に「適度な運動」、第三に「バランスのとれた栄養」です。「宵っばりの朝寝坊」という言葉がありますが、これは健康の最大の敵です。普通

体の休養は、明け方から午前中にかけて、また脳の休養は夕方から夜中にかけてとられます。故に12時前に床につき、平均7～8時間の睡眠が理想なのです。また運動についてですが、長年球技や水泳をする機会から離れていて、これを運動不足とする向きがありますが、健康作りには直接関係ありません。健康だけのことで言えば、1日1万歩、あるいは1分間に100mの速さで15分間歩行することで充分なのです。1日約20分間のジョギング(120～180m/分にすすめればなおよいでしょう。)栄養面では「大食短命」「腹八分に医者いらず」という諺がある通り、暴飲暴食はさけるべきなのです。昭和60年に日本人の食生活策定検討委員会が報告した「健康づくりのための食生活指針」は皆さんの一つの参考になると思われまます。ともかく、私達が限られた命の中で、豊かな人生をおくる為には、自分で自分の健康を管理するのが第一であり、個人の不健康は周囲の人、しいては社会全体に迷惑をかけることとなります。皆さんのよりよい健康に乾杯!

メンバー出席一覧表(1986.7~1987.6)

	例 会												特 別 事 業								
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	サ バ エ 開 設	喘 息 児 キ ャ ッ プ	和 敬 地 蔵 盆	サ バ エ 閉 設	リ ト リ ト セ ン タ ー ワ ー ク	和 敬 バ ザ ー	募 金 キ ャ ン ペ ー ン	ソ フ ト ボ ー ル	オ リ エン テ ー シ ョ ン
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月									
1 愛知 長晴	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
2 安土 峰男	○	○	○	○	○	め	め	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3 荒川 徹							入 会	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○
4 井上 茂	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5 井上 均	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6 今井 亮	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
7 采野 弘和	○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○
8 大槻 隆彦	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9 大野 嘉宏	×	め	○	○	○	○	○	×	め	○	○	○	×	×	○	め	め	○	○	○	○
10 岡本 和彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11 川口 淳子	×	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○
12 菊井 正弘	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
13 北村 寿朗	×	○	○	○	×	め	め	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14 木村 幹彦	め	○	○	○	○	め	め	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15 木村 晃	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○
16 阪田 民明	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17 塩尻 芳裕	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
18 柴田 公造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
19 嶋崎 訓男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20 白坂 弘子											入 会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21 白橋 勇作	○	○	○	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○	め	○	×	○	○	○
22 杉井 恭敏	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	め	×	○	○	×	○	○	○
23 杉本 泰造	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24 高倉 孝次						入 会	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25 高橋 卓也	○	○	○	○	○	○	め	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26 高橋 孝三郎	○	×	○	×	○	め	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27 高谷 泰市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28 立入 勝美	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29 田中 昌博	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30 田中 勝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31 谷口 武士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32 谷口 憲一												入 会	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33 筒井信貴雄	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×
34 堤 雄次																					○
35 寺西 明	×	○	×	×	×	め	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○
36 仲 祥介	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37 中川 高宏	○	○	○	○	○	○	め	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38 永井 孝	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39 西枝 攻							入 会	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
40 西川 寿一	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41 西中 日向	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42 西本 省司	○	○	×	○	×	×	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
43 野崎ひろ恵	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
44 橋本 長平	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45 長谷川泰司	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46 宮本 隼史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47 村口 博						入 会	○	×	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
48 安岡 忠男	○	○	○	○	×	○	め	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49 山田 博司	○	○	○	病	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50 山田 高弘	○	○	×	○	○	め	め	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51 吉岡 義彦												入 会	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52 渡辺 泰一	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	○	×

○印：出席 め：メーキャップ ×：欠席

役員会報告

1号議案	1987年度、年間スケジュールの件	承認
2号議案	年間予算案	承認
3号議案	年間事業計画案	承認
4号議案	国際大会参加費積立金 (3,000円)会費と同時に集金	承認 (任意)
5号議案	堀江担当主事 EMC委員会配属の件	承認

8月のスケジュール

三役会	7月31日(金)	
役員会	8月5日(水)	
第一例会	8月12日(水)	通常例会
第二例会	8月26日(水)	通常例会
喘息児キャンプ	8月7日(金)	佐波江
和敬学園地藏盆	8月28日(金)	

おとなりさん

京都クラブ

8月9日(日)	納涼例会	パークホテル
8月25日(火)	通常例会	パークホテル

京都ウエストクラブ

8月14日(金)	平安徳義会夏祭り	
8月27日(木)	通常例会	タワーホテル

京都めいぶるクラブ

8月10日(月)	通常例会	京都国際ホテル
8月24日(月)	通常例会	京都国際ホテル

京都キャピタルクラブ

8月4日(火)	通常例会	パークホテル
8月18日(火)	通常例会	パークホテル

京都プリンスクラブ

8月5日(水)	総会	宝ヶ池プリンス
8月19日(水)	通常例会	宝ヶ池プリンス

HAPPY BIRTHDAY

田中昌博	1946年8月7日
田中勝	1939年8月14日
杉本泰造	1938年8月14日

HAPPY ANNIVERSARY

橋本長平・洋子夫妻	1974年8月29日
-----------	------------

~~~~メンバーあれこれ~~~~

嶋崎君、ご退院お目出とうございます
大野君 御母堂 御逝去慎しんでお悔やみ申し上げます

YMCAだより

●平和を求める集い(映画会)

終戦記念日(8月15日(土))にYMCA三条本館にて平和を考える集いのプログラムとして以下のような作品を連続上映いたします。未だご覧になっておられない方は是非、この機会にどうぞ(無料)

(上映作品(予定))

・人間をかえせ・ピカドン・もしこの地球を愛するなら・BOOOMほか

●サマースクール申込受付中

絵画教室……8月19日～22日/幼児～小学生
午後1時～2時30分 4,000円(教材含)
工作教室……8月19日～22日 小学1年～4年
午前9時～12時 5,000円(教材含)

●幼児～小学生のための体育教室/スポーツ教室

秋期補充募集の申込開始は9月10日(木) am10:00～
お問い合わせは…☎441-2773 YMCA今出川

日本区だより

博多オーシャン(スポンサー福岡中央) 設立総会8月30日
京都センチュリー(スポンサー京都) CN 9月27日
京都洛中(スポンサー京都ウエスト) 設立総会10月18日
京都ウイング(スポンサー京都めいぶる) CN 11月21日

…予告…

8月第一例会 ゲストスピーカー:冷泉貴実子様
昭和22年京都市生まれ、府立朱雀高校、京都女子大学大学院修了(日本史専攻)、私立光華高等学校教師を経て現在に至る。冷泉家第25代当主夫人。

演題 「冷泉家の伝統と文化」

冷泉家は藤原俊成、定家の流れをくむ歌道の家である。近年その蔵書の学術調査が始まり、現在国宝、重文の指定がされつつ有る。建物は、現在に残る唯一の公家住宅として重文指定を受けている。冷泉家に伝わる歌道及びその年中行事は、宮廷の文化を今に伝えるものとして、価値付けされている。

第5回 京滋部部会 ご案内

テーマ「ワイズの国際性をもとめて」
*日時 1987年9月6日(日)
*場所 国立京都国際会館
*ホスト 京都キャピタルクラブ

1988年 京都国際大会に向けて
ワイズメンのあり方を探る

乞う！全員参加
評議会
部会
午前10時～12時
第1部 午後1時～4時
基調講演「国際化の中での日本」
講師 京都大学教授 矢野暢先生
パネルディスカッション
～矢野暢先生を囲んで～
第2部 午後4時30分～7時30分
ワイズリーアワー



CLUB OFFICE
 京都YMCA青少年センター
 京都市上京区烏丸今出川下ル
 ☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

9, '87

Bulletin
 1987.9.1 発行
 第18巻第3号 通巻196号
 CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th
 INTERNATIONAL
 CONVENTION
 JULY 27-30
 1988

クラブ標語 和の心 — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

362 DAYS TILL
 INTERNATIONAL
 CONVENTION

国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!

聖句 「愛する者たちよ。わたしたちは互に愛し合おうではないか。愛は、神から出たものである。すべて愛する者は、神から生れた者であって、神を知っている。」

ヨハネ第1の手紙4章7節



EMC雑感

〈強調月間〉 EMCの月

EMC委員長 大槻隆彦 記

日本経済は、円高不況だ、大量失業時代の到来だ、といいながら、この夏休み、史上最高の民族移動があったとか、人々は結構繁栄を享受しているようです。その中で、パレスクラブでは、2クラブ同時チャーター又その後、プリンスクラブのチャーターと、約30名の有力なメンバーを放出し、10年以上在籍の古いメンバーと、入会5年以内のメンバーが中心となってきています。役員会構成をみても、フレッシュなメンバーが多くなり、17年の歴史の重みの中で、継続事業を中心に、次々と事業をこなしていっております。しかしながら、近年見られるのは、CS、Yサ事業にしても、委員会が余りにも中心になりすぎて、マンネリ化して、全メンバーに対して、きめ細なアピールがなされていない様に思います。一つの事業に対し、全メンバーが思わず参加したくなる様な、興業師的な感覚でもって企画立案すべきでないでしょうか。興業師は、興味ある事業を立案し、一般の不特定多数の参加者を有料で集めなければならないのです。思惑通りの人数を動員し、参加した人々に感動を与えて初めて、次の企画も参加しようかの継続の意識が起って来る訳です。今のパレスにそれだけの興味ある興業があるでしょうか。確かに、一つ一つの事業は、各委員会の努力の結果、着実にこなしていっていますが、そこに感動であるとか、全メンバーが参加したとかの、うねる様なエネルギーが感じられないのは、私一人でしょうか。EMCの会員増強にしても、一部のメンバーは非常に熱心に考え、行動を起してもらっていますが、私の自己反省も含め、残念ながら、2クラブ同時チャーター前の様な熱気に満ちた会員増強が見られません。確実に毎年5~6名は増加していますが、その反面、色々な事情により、クラブをリタイヤしていく人もあるのも事実です。その為、最近では、純増は数名にとどまっております。クラブ例会においても、各委員会内部でも、もう一度、初心に帰って、全員がどの様にすれば参加出来、その力をクラブ内の親睦に、又地域社会に対する影響を与える力となるかを考えてみる必要があるのではないのでしょうか。全員が、今年は、興業師となって、メンバーを踊らせ、楽しませ、また自分自身が楽しむ事を考え行動しようではありませんか。和の心、クラブライフを活発に!!

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会 長 山田 博司
 副 会 長 井上 均
 西川 寿一
 書 記 永井 孝
 杉本 泰造
 会 計 西本 省司
 谷口 武士

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド
7月第1例会 46名	切手 24,000pt	8月第1例会 17,232円	8月 0円
7月第2例会 43名	累計 24,000pt	8月第2例会 8,000円	
7月在籍者数 51名	現金 0円		
7月出席率 100% (メイキャップ念出)	累計 0円	累計 33,232円	累計 0円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

-1-

8月第1例会—第395回—

寺西明記

日時 8月12日(水)

場所 ホリディン京都

山田博司会長点鐘で、定刻通りpm7:00開会する。

型通りのプログラムの進行に続き、北村寿朗君紹介の市川満男君の入会式をとりおこなわれる。新しいメンバーが加わり、パレスの活性化される事でしょう。活躍を期待できるでしょう。

そして、今日のメインゲストである冷泉君子さんを迎へてスピーチを聞く。最近、しばしばマスメディアに取りあげられて、注目をあつめている冷泉家はさかのぼる事、400年藤原の時代からはじまる公家の家柄です。藤原の氏を受け冷泉通りに居を構へて冷泉家を名のり25代の今日に致るそうです。

京都の伝統文化発展の中で、一子相伝のかたちをとり、大和ことばを大切に、朝廷での和歌の指南役として脈々と受けつがれてきたのです。例えば、飛鳥井家の蹴鞠。三条西家の御香。後のお茶の千家のように家元制度の発祥でもあったのです。その間応仁の乱や、明治維新の混乱の内にも京都の文化にかかわる道具類や書物、作法を大切に守り続けてきたのです。人々が文化遺産に目をむけはじめ歴史をふり返る事のできる今日の平和状態を大切にしたいと思います。

ひととき藤原の時代に想いをはせ公家社会の様子を垣間見る思いで楽しいスピーチを聞く事ができました。



8月第二例会—第396回—

日時 8月26日(水) 7:00

場所 ホリディン京都

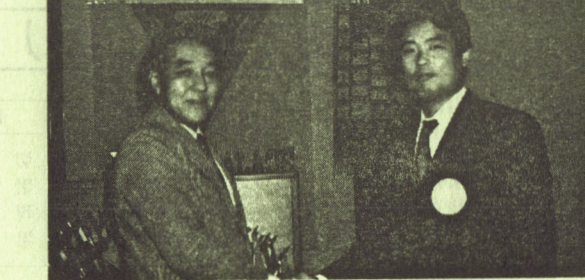
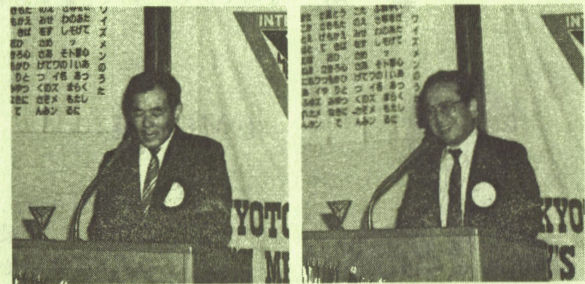
阪田民明記

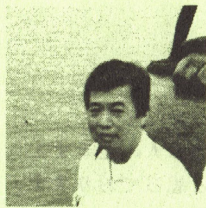
山田会長の点鐘で第二例会が開会されました。今回は定刻を15分も過ぎてのスタートで、欠席が目立つ開会でした。

会長の挨拶の後、入会式が行われました。荒川君紹介の森川永一君です。音楽を得意とされギターの前は超プロ級、作詞もされてるそうです。若い仲間の入会でパレスも又活気づきそうです。森川君、共に頑張りましょう。

9月6日京滋部会のアピールがキャピタルのメンバーによって行われました。パレスからの参加者が40数名になり、大変喜んでおられました。続いて京都クラブのメンバーよりセンチュリークラブのチャーターナイトのお誘いのアピールもおこなわれました。

今日はメンバースピーチの例会、安土君の老人に入浴サービスのボランティアのお話し、立入君のYサ、サバエ開設時、雨のエピソード、中川君のプレイボーイ廃業のお話し、杉井君のブリテン原稿依頼に手をするお話し、大槻君の出席者に欠席しないように、とのお話し。それぞれのスピーカーの隠れた活躍と知らなかった話しを聞いて、一同驚かれておられました。多忙なスケジュールと面白いスピーチで、アツという間に時がたち、和やかに閉会されました。





私のウエルネス

岡本尚男 記

16歳から19歳にかけて、肺結核で入院・手術と過した青春の中から、永い間にわたって私は肉体的なハンデキャップから来る精神的な苦痛を伴った毎日を過すことになった。「体が弱い」「結核の既応症がある」事は、常に働らく場所にあつては日陰者であつて、決して一人前であろう筈がない。又、「健全な肉体に健全な心が宿る」と教えられて来た私にとっては、益々ひがみたくなるような思いに駆りたてられていた。

21歳で、6年がかりで高校を卒業した時は鍋底景気の真只中で、半人前のひびの入った欠け茶碗のような、ひよろ長くて青白い青年など雇ってくれるところはなかったが、ようやく中央市場の青果会社に就職が決つたのは5月中頃であつた。

12歳で父と死別、妹3人の生活を支えていた母はこの年から慢性リウマチで寝込みだし、なんとか生計をたてなければならぬ状態にあつた私は、とにかく働き出した。6月25日に初月給7,000円をいただいた時にはへとへとに疲れ果て、翌日から出社出来なくなつてしまつた。

ケツを割つた私は、7月1日から今の仕事を創業、月7,000円以上の収入を得る為にチャレンジしだした。それから29年になるが、この間、とうとう寝込むような事はなかった。精神的に相当なプレッシャーの連続であつたが、肉体はなんとか耐えてくれた。

ワイズメンズクラブに関わり、体育事業委員に委嘱された時、私は自分自身の目を疑つた。少なくとも私は文学青年であり、まぶしいばかりの肉体の持ち主ではなかつたからである。それが、体育にかかわる中で本来の体育の在り方が理解出来るようになり、長期間疑問を持つていた「健全な体に……」の言葉の前に「願わくば」と言う願望の言葉があることを知つて、私はコンプレックスから解放されたのである。「私は健全な心で、健全な考えが出来る」と思つた。これがまさにウエルネスであつた。肉体の鍛錬を健康作りの基本にすえられたのでは、身体に障害を持った者は浮ばれない。身心共に健やかでなければならぬが、肉体が心の入れものに過ぎないと考えれば、やはり「心」の在りようを、より良い方向へ変化させて行かねばなるまい。

私にとってはYMCAとワイズメンズクラブが、このウエルネスを学ぶところであり、その「心」を持って持場に地域に出かけているつもりである。

喘息児キャンプに参加して

会長メネット 山田京子 記

今年は高校生も含む70人の参加で元気一杯真夏の太陽をあびて逞しい限りでしたが、吸入している児童がいた

り、今日も3人ダウンしていると云う先生のお話しを聞いて改めて喘息のハンディを背負つた子供達なのだと思います。どうか病気に負けない強い子供達にと願いつつバレス焼肉亭の準備にかかり委員長の立入さんのリーダーのもとに手際良く焼き上がったお肉もまたたくまに売り切れしました。私達も子供達の作った焼きそば、クレープ、プディング等々時々ジャリといわしながら美味しく頂きました。ビールはまだ？と言いながらワークに頑張っているメン等々和気あいあいと楽しい一時でした。人々の生活には科学の発達、経済の発展もさる事ながら自然との調和が大切で手近な所から地球を受けつぐ子供達の未来のためにも自然保護、良い環境作り等充分にしてあげる事が我々大人の責任ではないかと思つつつ主事さんリーダー、子供達に見送られ帰路につきました。



88年京都国際大会だより

HC総務委員長 西川寿一 記

去る7月10日～13日、アルジェリアのラゴスでの国際会議に於て、正式に京都国際大会のテーマが'Y's Men - A Universal Fraternity、と決まりました。現在の実働委員会の進行状況をお知らせします。

広報委員会、6月初旬に第1回目のサーキュラー(大会案内)は国内、国外向けとも完了し、現在第2回目のサーキュラー作成に入っている。大会ロゴを染めぬいたフラッグ(全メンバーにサインをしてもらう)が現在、北は北海道から南は九州からそれぞれのクラブに回っており、大会参加への意識高揚とファンド作りを目的としたTシャツ1000枚はメンバーの協力によりすでに完売し、テレフォンカード5100枚も11月迄には完売される予定です。日本区内1200名のメンバーの参加目標を達成するために、現在国内向け用のPRスライドを製作中で、各大会で大いにPRしていただく。

プログラム委員会、すでに大まかな大会4日間のプログラムができ上り、メインスピーカーに、矢野、暢京大教授が決定している。開会式当日のディナーはこの大会で最も日本らしい雰囲気を出そうという事で国際会館の日本庭園を使って京滋部の各クラブの趣向を凝らした演出により「日本の夏まつり」と題したワイズメンならではの楽しいプログラムが考えられている。

会場委員会、大会のメイン会場となる現在建築中の都ホテル大宴会場での席の配置や食事の内容について、ホテル担当者と綿密な交渉がなされている。

イーグルホークからの手紙

書記 杉本泰造 記

▼久々に、オーストラリアのイーグルホークワイズメンズクラブ(パレスのブラザークラブ)より、ブリテンが送られて来ました。その内に論説のような文章が記され、ワイズメンとしての人生が述べられています。要約して於きましたので、ご一読下さい。

▼私は60歳で、最も古いメンバーの一人である。私は、イーグルホークのワイズメンとワイズメネットを人々の最高の集団として何時も見ている。私の経験が私達の土台である過去に逆のぼるが、その合間に大きなギャップがあったが、イーグルホークの一員として、又他のスポーツ、そして地域社会の集団の一員として、総べてが、自分自身正しい方向へと行動して来た。私は彼等の友情や確実性に依る新密なワイズメンの仲間と云うより、むしろイーグルホークの熱烈な信者に成った。インディアンの首長が云うように、イーグルホークは「みんな一生懸命働き、楽しむ！」私の哲学は、年に関係なく何か新しい事に挑戦する事です。家を増築し、泳ぎ方を習ったり、自己防衛、仕事への新しい挑戦、社会奉仕など…。私達が私達自身のしきたりを守りさえすれば、どんな事も挑戦する事が出来る。若い人々はより簡単に学ぶが、年老いた人々は、彼等の経験の中の相互作用に従事する。年老いた人々は事業と協会を何年も掛けて作り上げて、コンタクトを取って来た。

ワイズの最初の頃の思い出を振り返ってみると、私達に取って、大変大きな問題が有った。私達が家を買った時とても沢山の費用が掛った。その時分クラブには若者も年老いた人もいた「注 イーグルホークには現在若い人が少いようです」私達が何かを成しとげる迄若者と年老いた人の混合は完璧で有って、かつてその業績は達成されている。沢山の組織の中で歩調をゆるめる傾向に有るが、それは生活の緩慢である。人間は退屈さに耐える事の出来る唯一の動物である。努力して私達のたくわえ(資金)を調達する事は能率的であるが、総んど若さの奉仕が地域社会にとって必要なのです。人々が40歳になる時、この国はそれらを書き上げる傾向がある。他の幾つかの国々で彼等は尊敬の念で重んじられる。生物学的に私は今なお若さがある。イーグルホークY'S メンズクラブに私は今なお感謝の念を持ちつづけている。

ニューフェイス登場

市川満男 記

1) 仕事について

仕事は㈱アラジンで、喫茶店、クラブ、パブディスコ、等の営業管理をいたしております。

業種としては、安定性がなく非常に危険な職業ですが、営業戦略によって莫大な収益をあげる事ができる業種でもあります。その中であって、繁盛店と言われる店を作る事を最大の喜びとし業務に励んでおります。

2) 信条

我が人生川に流れる水の如く

3) 趣味

下手の横好きで、ゴルフと野球をしております。どちらも大してうまくないのですが、他の人の足手まといにならない程度にはやって行きたいと思っております。

4) ネットとの出会い

ネットとの出会いは、社内恋愛で5年前に結婚しました。二人の結婚に義父は反対で既成事実を作って？やっとならぬと認めていただきました。

5) クラブにひとこと

入会したばかりで、クラブについての知識も少ないので、先輩方やスポンサーに迷惑をかけない様、少しでも早くクラブの和の中に溶込んで、楽しく参加させて頂きたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

海でおぼれそうになったこと

大津市志賀小学校三年

永井とみか 記

8月13日、今日は少しくもった日でした。だけど、雨がふっていないから、わたしは、これぐらいなら泳げるわ。と思いました。11時ちょっとすぎ、みずぎにきがえて、のりちゃんとさっちゃんとさっちゃんのおじちゃんとで、さきに海へいきました。わたしは、おねえちゃんたちでもくびぐらいあるところまで、ついていって、泳いで、たとうとしたら足がつかなかったので、

「たすけてよう〜。」

とあっぶあっぶしながらいうと、下のおねえちゃんは、「一回ぐらい、おぼれるのも、けいけんのうちやな。」とうなずきながら、いったような気がするけど、わたしは、半分死にかけていたから、よくわからない。そのうち、上のおねえちゃんが、たすけてくれた。そのとき、わたしは、(ホッ、たすかった)と思った。海の水を一口のんでしまったが、わかさの海の水より越前の海はずっと、しょっぱ〜かった。そのあと、パーベキューをたべました。とうもろこしや、サザエや、いかがとってもおいしかった。海の水を、のんでからたべると、おいしいのかな。とおもいました。



(写真Vサインの女の子8歳)

サンタ・ロザでの 楽しかったホームステイ

光華高校一年

杉本 理恵子 記

7月21日、アメリカに着いた。

私は、夏休みを利用して、1ヶ月間、サンフランシスコにある、Santa・Rosaという町にホームステイに行きました。本当は、あまり行きたくなかったので、飛行機の中でも、すっきりしない気分のままだったが、でも、いざ、アメリカに着いてみるとそんな気分も消えて、アメリカで生活できることがうれしくてしかたなかった。

空港を出て1時間ぐらいバスにゆられて、ようやく私達がホームステイする町、Santa・Rosaに着いた。Santa・Rosaは、私が想像していたほど田舎ではなかったが、やはり、自分が住んでいる所にくらべると……。

でも私は、これからの1ヶ月間の生活が楽しみでしかたなかった。そして、この1ヶ月間、私を受け入れてくれるホストファミリーのお父さんと、中学一年生の男の子が、私の1ヶ月間学ぶ学校へ迎えに来てくれました。FatherもMotherも太っていて、とても優しい両親でした。中学生の男の子の名前はマークで、少々やんちゃそう。私は、ホストファミリーにあいさつをして、家族の皆さんに握手をしたが、初めて握手をして、ファミリーの温さが手に伝って来ました。

それから家の中を案内してもらいました。そんなに大きい家でもなかったけれど、白色の壁に窓枠が水色のとても可愛い家で、大きい庭があったけれど、まだ出来ていなくて、ホームステイをしている間、庭造りに私も手伝いました。

いままで私は、アメリカの夕食は、テレビで見る様なものだと思い込んでいたのに、その日の夕食は、ホットドッグだった。日本では、朝ぐらいにしか食べないものを、アメリカでは、夕食として食べているので驚きました。1ヶ月間、アメリカの食事をして解った事は、朝食だから、これ。夕食だから、これ。といった風に考えて食べるのではなくて、朝・昼・夜関係なしに、食べるんだなあと思いました。

その日は、とても疲れて、ぐっすり寝てしまった。

翌日、7時頃起きて、学校に行く用意をしました。

私達は、ホームステイをしている間、毎日、月曜日から金曜日まで学校に行って、9時から12時まで、授業を受けなければなりません。でもこの授業もとても楽しくて、ゲームをしたり歌を歌ったり、3時間なんてあっという間に過ぎていきました。もちろん、ちゃんとした授業もあったけれども、辞書を片手にがんばりました。午前中の授業が終わると、みんなMotherが作ってくれたお弁当とスナックを食べ、それから、授業として、観光に行きました。毎日、毎日、サンフランシスコに行ったり、海に行ったり、河に行つてカヌーに乗ったり、DOWNTOWNに行つて買い物したり……。毎日、とても

楽しく過ごしていました。

夕方になると、ホストファミリーが、学校まで迎えに来てくれて、そして、夕食の手伝いをして、みんなで、テーブルを囲んで食べました。この夕食の手伝いでも、アメリカの子供は、毎日していました。お皿を並べたり、また、Motherが仕事で帰るのが遅くなると、ちゃんと、食器を洗って、片付けていました。女の子がするのならわかるけれども、男の子がするのは関心しました。そして、アメリカのお母さんと日本のお母さんの考え方が違うなあと思った事がありました。それは、私が夕食の手伝いをしている時、Motherが、私に、「あなたは、お母さんの手伝いをしますか？」と聞かれたので、「手伝おうと思って台所に行くと、勉強しなさいと言われる。」という、笑って、「アメリカでは、お母さんの手伝いをする事が大切な勉強です。」と言われました。

私が、この言葉を母に聞かせたかったのは、ただ単に、勉強がしたくない為の理由だけ……！

こんな風に日本とアメリカの違いは、まだ沢山あったけれど、私が想像していた生活と、あまり違いがなかったのは、日本人の生活が、だんだんアメリカ風になってきたからかなあと思いました。でも、この1ヶ月間は、本当に、いい体験が出来ました。アメリカでなく他の外国でもいいから、もう一度、ホームステイをしたいなあと思っています。



はじめてのひとりたび

ノートルダム小学校一年

たかはし きさ 記

おかあさんに みおくってもらい しんせんえんをしゅっぱつしたのは 八月四日でした。ともだちとのしくバスで あそびながら ゆらのかい月そうについたのは ごぜん11時30分だった。いってから おひるごはんをたべ ちょっとだけあそんで うみに およぎにいきました。なみが きつかったのでとてもおもしろかったです。わたしは 中村せんせいとはいりました。つぎの日 マリンピアであそび プールに 入りました。この日は わたしのたんじょう日でした。よる花火大会をしました。つぎは せんせいとあそびました。つぎは、へやで キャンプファイヤーをしました。おとうさん おかあさんが いなかったので うれしかったです。もっとながく いきたかったです。かえりは、つかれて みんな ねました。

役員会報告

- 1号議案 村口博君6月末日をもって退会の件 承認
 2号議案 市川満男君、森川永一君入会の件 承認
 (EMC委員会)
 3号議案 日中YMCA青年友好ホール建設協力募金
 について、50,000円寄付の件 承認
 (Yサ・ASF委員会)
 4号議案 CS特別会計、予算案追加の件 承認
 5号議案 北嵯峨高校硬式野球部、夏の甲子園出場を
 祝して、祝金50,000円贈呈の件 承認
 (CS委員会)
 6号議案 ぞうきん販売の件 承認
 (ファンド委員会)

9月のスケジュール

- 三役会 8月28日(金)
 役員会 9月2日(木)
 第一例会 9月6日(日) 京滋部会 京都国際会館
 第二例会 9月15日(火) 家族例会 リトセン

おとなりさん

- 京都クラブ
 9月27日(日) センチュリークラブCN パークホテル
 京都ウエストクラブ
 9月23日(祝) 野外ファミリー例会
 京都めいぶるクラブ
 9月28日(月) 国際ホテル 7時 通常例会
 京都キャピタルクラブ
 9月22日(火) パークホテル 7時 通常例会
 京都プリンスクラブ
 9月16日(水) 宝ヶ池プリンスホテル 7時 通常例会

新入会員の プロフィール

- ①生年月日 ⑤結婚記念日
 ②自宅住所 ⑥勤務先
 ③自宅電話 ⑦職種
 ④家族 ⑧紹介者

市川満男君

1. 昭和29年3月31日生
 2. 京都市山科区東野竹田10-107
 3. 591-6346
 4. 妻 浄美 長女 亜紀
 5. 昭和57年4月14日
 6. (株)アラジン、(株)フロンティア観光
 TEL 255-1967
 7. サービス業
 8. 北村寿朗、谷口憲一



~~~~~メンバーあれこれ~~~~~

野崎ひろ恵さん、新住所
 下京区猪熊通高辻下 高辻猪熊町365番地

YMCAだより

▽英語講演会「英語で勝・1」～国際派ビジネスマンの英語戦略～

- 講師 小林 薫 産能短大教授 NHKTV英会話講師
- 9月26日(土)6:30 京都市社会教育総合センターホール
- 入場無料 電話でお申込みください。☎432-3191

▽この秋一英会話を始めませんか?10月開講

- 英会話本科…週2回(月火/火金クラス):今・三
 - レディス英会話…週2回午前(火金クラス):今
 - プライベートコース…何時でも・何処でも:三
 - 高校生英会話科…(水土クラス/火金クラス):今
- ※ワイズメン(YMCA維持会員)とご家族の方は
 入学金が免除されます。積極的にご参加ください。

今一今出川 三一三条本館

▽国際協力ファミリーボックス募金一実施中

食卓に置いて1円、10円、100円…とファミリーで貯めてください。11月頃、回収予定です。ご協力ください。

HAPPY BIRTHDAY

川口淳子	1945年9月13日
西本省司	1952年9月13日
堀江龍二郎	1946年9月14日
山田博司	1937年9月15日

日本区だより

- ※草津クラブ 設立11月8日 CN 2月28日
- ※日本区分割検討委員会(仮称)を発足させる。
- ※第43回日本区大会は、三島、御殿場両クラブ共同ホストとする。
- ※7月1日現在 日本区現勢、94クラブ 2,424名
- ※1990年国際大会はミネアポリスに決定
- ※京都国際大会テーマ決定
 Y's men - "A Universal Fraternity"

北嵯峨 さわか健斗

ソフトボール大会で例年お世話になっている北嵯峨高校が、第69回全国高校野球選手権大会に京都代表となり、甲子園球場に出場、京都大会では、有名高校を次々と倒し、公立高として珍しい出陣となった。第2回戦は、東北高、第3回戦は東海大山形を倒し8強入り、東亜学園に惜敗した。甲子園出場にあたって、当クラブCS委員会より5万円の寄付をして声援を送った。



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

10'87

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

Bulletin

1987.10.1 発行
第18巻第4号 通巻197号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th
INTERNATIONAL
CONVENTION
JULY 27-30
1988
KYOTO 1988

クラブ標語 和の心 — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働こう—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぼ」にしよう…

301 DAYS TILL
INTERNATIONAL
CONVENTION

国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!

「わが魂よ、主をほめまつれ、わがうちなるすべてのものよ、そのきよき御名をほめまつれ、わが魂よ主をほめまつれ、そのすべての恵みを忘るるなかれ

詩篇103篇、1~2節

聖句

〈強調月間〉 EMCの月



笑える門に福来る!

広報委員長 柴田公造 記

鈴虫が精一杯に小さな生命を燃やしつつ弦を奏でる秋の到来。折しも遠くから、海鳴りのように来年の国際大会の靴音が軍団の響きとなって迫ってくる。去日の京滋部会の盛況は、ようやくここに来て、京滋部が一体となり、国際大会を迎えるムードが生れた感じがした。

世界中からのお客さまを迎える心と体制の準備である。昔から、段取り七分と言われるように、物事を実現しようとする時、周到な準備と心の受け皿が成功の鍵だと言う。

ところで、国際大会はつまるところ、人生に於ける人との出会いの大切さを体得しようということであり、そこから、何を学び、何を得るかはその人自身の課題で、与えられるものではないと思う。そして、人と出会うとき、〈笑える自分作り〉が今、足元の自己改革の手掛かりでもあろう。〈笑う門には福来る〉とよく言われることだが、実は〈笑える門に福来る〉が真実ではないだろうか。

人生の40才代~50才代は、最もあらゆる角度で鍛えられ選別される年代だと言う。一切万事我より出でて我に還るといふ真理に目覚めた時より、本当の大きい人〈大人〉になれるのだと感じ始める昨今でもある。

パレスクラブのメンバーのひとりひとりが、自分の人生に多分二度とないと思われる国際大会のホストをするという体験を活かし、よりグレードの高い人材の集団であり、素直な心でお互いを高め合う集団でありたいものです。因みに人材とはこんな言い表し方がある。

A型人間…人財…いなくては困る人

C型人間…人罪…どちらでもいい人、いない方がいい人

B型人間…人任…いた方がいい人

D型人間…人災…いては困る人

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会 長 山田 博司
副 会 長 井上 均
書 記 西川 寿一
永井 孝
杉本 泰造
会 計 西本 省司
谷口 武士

例 会 出 席		B F ポ イ ン ト		ニ コ ニ コ		フ ァ ン ド	
8月第1例会	40名	切 手	44,000pt	9月第1例会	0円	9 月	0円
8月第2例会	36名	累 計	68,000pt	9月第2例会	0円		
8月在籍者数	51名	現 金	0円	(特別例会のため)			
8月出席率	94%	累 計	0円	累 計	33,232円	累 計	0円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

-1-

第5回京滋部会

9月第1例会—第397回—

田中昌博記

日時 9月6日(日)

場所 宝ヶ池国際会議場



第5回京滋部会が、1988年の国際大会の会場である宝ヶ池国際会議場に於いて、プレ国際大会と銘うって盛大に開催された。

井上京滋部長の標語「共生の時代に……今、Y'Sを感動のつばにしよう！」に共鳴した京滋のメンバー310名、メネット66名の登録が有り、ホストクラブである京都キャピタルクラブのなみなみならぬ努力が感じられた。

大会は、京滋13クラブ会長によるバナーセレモニーで始まり、堀江直前部長の聖書朗読、開会祈祷と厳粛に進行した。国際大会を意識した井上京滋部長の英語のスピーチは特筆されるものであったと思う。又Y'Sが自分にとって何であるかの問いかけに改めて考えさせられる思いであった。

部長引継式の席上堀江直前部長に国際よりエルマクロ一賞が授与されるとの発表があり大きな拍手を浴びた。

京都YMCA理事長恩王実英氏、鈴木日本区理事の挨拶の後、京都大学教授矢野暢氏の「今、国際化の中の日本」と題した基調講演があった。

明治維新以来歴史40年周期説で理解しやすく、我々の目と耳と心をひきつける講演に魅了させられた。

脱亜入欧の思想、国粹主義、一国主義等、現在我々の心の中に残っている感覚をすどく指適され反省させられる思いがした。講演後のパネルディスカッションでも端的に思いやりのある解答で非常に感動させられた。

部会終了後ディナータイムに移り、旧知の他クラブメンバーとの再会を喜び、新しく沢山のメンバーと知り合い楽しい一時を持つ事が出来た。キャピタルクラブの趣をこらしたプログラムに感謝。席上、パレスの井上均君が国際大会招待に当選、国際大会登録第1号となった。

めいぶるクラブより次回の京滋部会のアピール、続々誕生する各クラブのアピール、国際大会のアピール等があり、この大会の熱気を持ち続けければ、必ず1988年の国際大会は、成功するものと確信した。

9月第2例会—第398回—

初秋の青空のもと元気一杯

リトリートセンター・ワークの一日

高谷泰市記

日時 9月15日(日)

場所 リトリートセンター



台風の影響はどうかと心配されたが快晴となり、一際暑く長かった夏もようやく終りを告げ、秋のはじまりを感じさせる好天候の15日、午前10時リトリートセンターにはパレスの面々が家族をつれて大集合、YMCAサービス立入委員長の司会のもと開会、道を間違えてかけつけた山田会長の挨拶があり、全員一斉ワークにとりかかった。一つは、この一夏、こどもたちが歓声をあげて、はしゃぎまわった組立プールの解体。何百本もあるナットをはづし、重い側壁の鉄板はこび、ぬるぬるの水と汚れたシート洗い、もう一つは、パレスの寄贈になるバーベキュースタンドの前の野外食事用のテーブル、椅子のペンキ塗り、奥様方は昼食パーティの準備と、あつという間の2時間。なれぬ手つき腰つきの面々も額に汗して奉仕の喜びを実感。たちまちプールは片付き、野外のテーブル椅子は、塗り立てでも速乾性で早速野外パーティに使用、12時にはバーベキュースタンドから香しい匂いが立ちこめ、汗をふきふき集まった男たちにとってこれぞ命の水とばかり、罐ビールの乾杯、たちまち、談笑の渦こどもたちも食事をすませると、グラウンドでボール遊びに走りまわり、リトセンの犬たちも駆けまわっていた。また、パレス15周年事業の寄贈の鳥小屋には、いんこが一杯とびまわり、仲良いつがいの口ばしをよせあい仲睦まじい姿は、まさにパレスのカップルとそっくりであった。一日の汗、楽しいパーティに感激。





ウエルネス運動の問題点と その文化的意義

日本区ウエルネス特別委員会委員
堀江 宏 記

本年度の機構改革により、Yサ・ASFから理事直轄のウエルネス特別委員会が改組されまして、私がおその委員をさせていただくことになりましたので、よろしくお願いいたします。

さてウエルネス理念の下敷きは、WHO（世界保健機構）の健康の定義にあります。「健康とは、病気でないことだけに留らず、そのライフ・スタイルがwell-beingな状態のことを指す。」ということでありまして、well-ness（ウエルネス）はこのように辞書にない新造語として出来上りました。しかしその理念の差し示す方向は、ワイズメンがこれから開拓してゆかねばならない分野を示唆しているという意味において重要であります。

横道にそれますが、過日の京滋部に於ける矢野暢先生のご講演は、小堀先生が提唱されました自己研鑽を、より系統的な、「何故か」という側面から実行してゆかねばならないことを我々に決意させました。一言にしていえば、我々の使命は、小堀先生の親睦団体としての、矢野先生の文化団体としての、社会的な役割を夫々重要なこととして確認したことにあります。

この意味におきまして、ウエルネスは個人のwell-beingな状態、その豊かさにかかわる、総てのことを問題にしますので、文化的であります。例えばその豊かさにしても、中近東諸国と親睦を第一と心掛けて、握手をしても、文化・風俗を知らないために、交流が途絶え、石油が来なくなれば、ライフ・スタイルもwell-beingな状態でなくなります。ここに文化の大切なことが直ぐ理解出来ます。またウエルネスは、個人がその運動の単位になることも大切なことでもあります。矢野先生は、「日本人は集団としてのアイデンティティに拘泥するが、個人としてこの問題を考えないといけない。」と言われましたが、ウエルネス事業のタイムソンや禁煙運動も、クラブとして捉える前に、個人として捉え、何故参加してゆくのかを考えるべき時なのであります。

我々は、ウエルネスをYMCAとの相互協力の形で推進して行く筈でした。しかし残念ながら現状としては、YMCAが一步進んでおり、ワイズは一方向的にそのノウハウを頂戴している状態であります。それはYMCAが文化について、ワイズより敏感であったことも一因であります。ウエルネスはこの意味に於いて、健康問題にとどまらず、非常に広範な分野にまたがる文化運動であります。日本区の旗手である京滋部は、ウエルネスの分野に於いて、この劣勢を感じとり、親睦団体としての重責を担うとともに、文化団体としての使命感を持つことが大切であると思えます。

和敬学園地蔵盆

CS委員長 安土峰男 記

真夏日の様な厳しい残暑に見舞われた8月28日、和敬学園の地蔵盆が午後4時から行なわれました。我がCS委員会はたこ焼の協力。朝から委員会メンバー、クラブメンバーの協力を得て、材料の準備に大わらわ。仕事も手につかず速る心をおさえて車に材料を積み込み、和敬学園に向いました。委員会メンバー、クラブメンバー沢山の方が参加、応援に来てくれました。特にこの日から嶋崎君宅にホームステイされる米・パンクーパーからのお客様、ジョーイ・モーガンさんも嶋崎君のお嬢さんと一諸に参加して頂き、大輪の花が咲いた様でした。

早速、持参したパレスクラブネーム入りTシャツをプレゼントしました。（ちなみに私が着ているのはM寸、彼女にはLL寸）。「オー、Tシャツネ、アリガト。イタダイテオキマス」。何んと私より上手な日本語を話すではありませんか。ホッとして心がはずみ、手もはずみ、たこ焼きもまあよく出来上り！学園の生徒諸君にも大好評？でした。お手伝い頂いた井上(均)メネットさん、コメントさん、そしてクラブメンバーの皆さん、どうもおつかれ様でした。





惜別一輝けパレス!

高橋 孝三郎 記

国際大会等次なるアクトに向け邁進されているメンバーの皆様には益々御健勝の御事と存じます。扱て私事、昨年来の胸部激痛(狭心症)は検査の結果静脈血管の神経性収縮によるものと診断、完全治療致し度く一旦退会することになりました。7年もの間クラブ活動の中で多くの友情に支えられワイズを語り共に行動した日々とその手の温もりは生涯忘れることは出来ません。非戈浅学の私にとってクラブとの出逢いにはじまり、その中で得たものは大きく私のヒューマンライフに巾広い影響を与えてくれました。国際・日本区・各大会京滋部会をメネットと参加し共に感銘を受けた事、サバエ、リトセン、日本海キャンプはもとより各委員会、同好会等、クラブライフの楽しさ、好きもの同志のY'S談議に時を忘れ過ぎたこと、個人的には書き印す程の仕事は何一つ出来ませんでした。七年の間ワイズメンとして精一杯働かせて頂いたことに深い喜びを感じています。

メネット日く「貴男ワイズやめたら淋しうなるね」...心の中に潜在するワイズスピリットを次世代のメンバー獲得に向け協力することを惜しみません。ワイズの皆さんの健康と御繁栄を祈り御礼の御挨拶とさせていただきます。



退会のあいさつ

木村 幹彦 記

パレスの皆さん、ご無沙汰いたし申訳なく、先はお詫申し上げます。

お褒りなく御活躍のことと慶賀に存じます。

全般、仕事の都合上、クラブの例会に、又諸行事に参加することが当分不可能な状況になり、メイクアップ等自分なりに色々やりくり出来ないか思案をいたしました。そのような無責任な態度で在籍することは、ご迷惑をかけるだけでなく、私の、今日までの信条にも反すること、まことに身勝手ながら、この場は一応退会させていただくのが最善と決心した次第です。ワイズメンズクラブには、休会の制度もなく一時的な仕事の状態で不翻意な決断をしなければならない心中を、友情をもってご理解いただければと、ブリテン委員会のご好意にあまえて寄稿させていただきました。今回の私の我儘を少しでも御理解いただくため、近況をお知らせしたいと存じます。来年10月14日は、勤務する京都霊山護国神社が創立してより120周年(2回目の還暦)を迎えるため、その記念事業の一つに境内地の造園工事、諸設備の新築、増改築の工事を実施するため、その資材調達のため昨年10月頃

より、台湾の花蓮、韓国の仁川への、出張が毎月及んで始末です。先で仕事もおちつき時間にゆとりが出来、お許しがいただけましたら復帰したいと存じております。又そのような日が必ずあると信じ、在籍中に賜りました温い友情を心の支としてまいりたいと存じております。年度途中の退会で、御迷惑をおかけいたします段、幾重にもお詫び申し上げます。

メンバー各位の御健勝と、クラブの益々の発展をお祈り申し上げます。

センチュリーチャーターナイト

野崎 ひろ恵 記

9月27日、快晴に恵まれた好天のもと2時30分、京都パークホテルにおいて新生京都センチュリークラブのワイズメンズ国際協会加盟認証状伝達式が、京都クラブ会長の開会宣言、点鐘で始まりました。

京都のY'Sの源として、京都クラブが福知山、京都パレスクラブについて第3番目のクラブを40周年記念の節目の事業として、センチュリークラブを世に送り出しました。

「40周年で一くぎりをつけて、又先の40周年に向けて力一杯進みたい。ピカピカのセンチュリー丸が舟出し、又ニュー京都クラブ丸も共に舟出した……。」との京都クラブ会長の開会の挨拶の中には30周年で24名で迎え40周年で新クラブをスポンサーし、又24名で出発するという諸々の胸中を想い、センチュリークラブの今後の発展を期待する情熱が会場一杯に拡がって行きました。チャーターメンバー紹介も一人づつジグソーパズルを手に登場してはめ込んでいき最後に新会長の一つを入れてりっぱなセンチュリーのマークが出来上がりました。

加盟認証状伝達式は日本区直前理事西崎ワイズより渡され引きつづきバッジ拝受、着装、クラブバンナー披露が行なわれ、ブルーのさわやかな色がセンチュリークラブのフレッシュさと正義感と行動力が表現されている印象を強くしました。スクールメイツイのパンチの利いたショウに会場の緊張もやわらぎさわやかな一刻を過ぎました。

最後に新クラブ正田輝会長の「大きい希望と21世紀に向けて我々は何か責任を果たしたい。」との決意も新たに力強い表明をされました。

第2部祝宴は京滋部井上部長のユニークなスコール、の乾杯の音頭で始まりました。久しぶりに逢うメンバー交流をしながら生バンドと美味美酒に酔い、'88京都国際大会をひかえて至るところで意気込みが感じられるチャーターナイトでした。



家族4人18日間気ままな旅

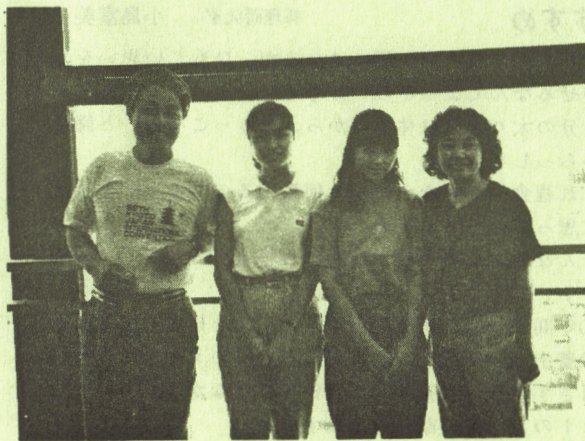
西中麻衣子 記

「パパとママは？」私は、大阪空港の免税店街をウロウロと探し続けました。その一方で、妹は、椅子にすわって、夏休みの宿題をしています。あ、いたいた。パパは、お酒売場。ママは、化粧品売場に。どうやら、目を血走らせて、買う物をチェックしているようです。「こんなことじゃあ、この旅行も先が見えたもんだ。」と、内心秘かに思っていました。(この予感、後にピッタリあたることになりました。)

そして、いざ飛行機に乗って出発です。私は、長時間乗ることも恐れずもせず、はしゃいでいました。すると、その長いこと、長いこと…。体中痛くなってくるし寝てるか、食べてるかだし。「あー、もういい。帰りたい。」チューリッヒ空港では、そう思っていました。

それから、その日の目的地、グリンデルワルトへ、片言の英語で尋ねつつ、やっとのことで着きました。そこは、スイスそのものの景色で、目の前には牧草地とお花を飾った家が広がり、見上げれば、アイガーの北壁がそびえています。そこでは、山に登ってハイキングをしたりして、とてものんびりした日々を過ごしました。そして、一番感激したのは、夜空のお星さまです。そこには、プラネタリウムのような満天の星が広がり、感激、感激して、ベランダでクシャミをしながら、夢見ごちで眺めていました。

グリンデルワルトに一泊した後、私達は国際都市ジュネーブへと向かいました。ここでは、市内観光のバスに乗り、英語のガイドに耳を傾けていました。(ほんの少ししか聞きとれなかったけれども…)そして、そのガイドさんは、なんと、バスを降りる時、“Merci mademoiselle”と鼻にかかったフランス語で、手を差し伸べてくれます。こちらでは、キザな仕草でも、外国では不自然じゃないのです。そして、レマン湖で遊覧船に乗り、前に座っている、べたべたするカップルを横目で見ながら、世界一の高さを誇るレマン湖の噴水を見ていました。そこではもう、行きの飛行機でのうんざりした気持ちなんかふっとんでいました。この続きは次号に。



第5回 京滋部部会アピール

1. 1987年の今、時代はものから心へ、個から共生へのひとつの変革期を迎えている。クラブライフを通じて自己研鑽を志すワイズメンズクラブは、今こそ、その存在の意義が高められているといいであろう。それだけに我々はワイズメンであることに誇りと自覚を深め、ワイズを己の人生の価値ある存在としよう。
2. ワイズは良識の社会人、職業人が親睦の内に自己研鑽を志す人間集団である。それだけにお互いが連帯感を強め、組織としてのルールを重視し、自主的活動を一人ひとりの責任に於いて進めて行こう。
3. 1988年京都国際大会を京滋のワイズメンの手によって成功させ、より意義のある大会とする為、それぞれの責任において総力を結集しよう。自分がワイズメンとしてどのような「はたらき」をするかは、大会の成功だけでなく、自分自身の生き方、ワイズメンとしてのあり方そのものを決める。今こそ、ひとつになってワイズのるつぼに燃えよう。以上、ワイズメンズクラブ国際協会日本区、第5回京滋部部会の名において京滋部の全てのワイズメンにアピールするものとする。

1987年9月6日

於 国立京都国際会館
ワイズメンズクラブ国際協会日本区

第5回 京滋部部会

ニューフェイス登場

森川 永一 記

1) 仕事について

現在、森川文庫に勤務。仕事の内容は紙製品の企画・デザイン・製造を主にしています。パンフレット、ポスター、等様々な紙製品を企画プロデュースし、製造まで一貫して制作する仕事です。もともと趣味が音楽活動でしたので今の仕事はクリエイティブな面を生かせるのでとても自分に合った仕事と思っております。又、作曲が好きでCMソングも作る事があるのでイメージはふくらむばかりです。若い間に自分の感性を最大に発揮できる様に又、現代の最先端に行く様に頑張りたいと思っております。

2) 趣味&スポーツ

趣味は音楽活動・旅行・映画鑑賞で、音楽はオールディーズからフュージョンまで幅広く演奏しています。

スポーツは、スキー、ゴルフ、水上スキー等アウトドアなら何でもOK!しかしなかなか上達しないのが欠点です。皆さんどうぞよろしくお願ひします。

10月のスケジュール

三役会 10月2日(金)
役員会 10月7日(水)
第一例会 10月14日(水)
第二例会 10月28日(水)

おとなりさん

京都クラブ

10月13日(火) パークホテル 7時
10月27日(火) パークホテル 7時

京都ウエストクラブ

10月18日(日) タワーホテル
洛中設立総会

10月22日(木) タワーホテル 7時

京都めいぶるクラブ

10月12日(月) 京都国際ホテル 7時
10月25日(日) ファミリー例会

京都キャピタルクラブ

10月6日(火) パークホテル 7時
10月20日(火) パークホテル 7時

京都プリンスクラブ

10月7日(水) プリンスホテル 7時
10月21日(水) プリンスホテル 7時

新入会員の

- ①生年月日 ⑤結婚記念日
②自宅住所 ⑥勤務先
③自宅電話 ⑦職種
④家族 ⑧紹介者

プロフィール

森川 永一 君

1. 昭和30年10月24日
2. 京都市下京区仏光寺通新町東入
3. 343-5593
4. 妻 義子
5. 昭和62年2月22日
6. 森川文庫
7. 紙製品製造販売、企画
8. 荒川徹、杉本泰造

YMCA だより

- 成人英会話受講生後期クラス募集中
初級から中上級までグレードに応じた指導
〈お申込み、お問い合わせは下記へ〉
(YMCA今出川) ☎432-3191
(YMCA三条本館) ☎231-4388
- 「テンシング」チャリティーコンサートについて
11月18日(水)に実施される国際協力キャンペーンのプログラム「テンシング」チャリティーコンサートにできるだけ多くの方々のご参加をお願いいたします。
- 学校入試説明会 (私立中学・私立高校受験者のために)
プログラム ①受験の考え方と対策
②各校の教育方針と特色
③各校の62年度入試結果と63年度にむけてのアドバイス
日程・会場・参加校・申込方法等詳細はYMCA各館まで

役員会報告

- 1号議案 市川満男君、IBC・YEEP事業委員会
森川永一君、ドライバー委員会配属の件。 承認
- 2号議案 木村幹彦君、高橋孝三郎君退会の件7月末
日付をもって 承認
- 3号議案 円満退会者(メンバーそして過去において
義務を完全に果たした人)について、退会后
1年間プリテンを発送する件 承認
- 4号議案 ファミリーファースト貯金箱メンバー各家
庭に配布の件 承認

HAPPY BIRTHDAY

北村 寿朗	1934年10月4日
荒川 徹	1958年10月10日
渡辺 泰一	1934年10月22日
森川 永一	1955年10月24日
吉岡 義彦	1938年10月25日
井上 均	1952年10月29日

HAPPY ANNIVERSARY

野崎ひろ恵	1957年10月3日
筒井信貴雄	タケ子 1966年10月3日
長谷川泰司	行美 1980年10月3日
杉井 恭敏	静 1974年10月5日
岡本 和彦	史子 1983年10月8日
北村 寿朗	勝子 1960年10月9日
杉本 泰造	笙子 1960年10月9日
田中 勝	淑子 1964年10月10日
山田 高弘	美雪 1964年10月10日
安土 峰男	満里子 1966年10月10日
菊井 正弘	豊子 1967年10月10日
西川 寿一	和子 1968年10月10日
吉岡 義彦	敦子 1967年10月12日
阪田 民明	芳美 1971年10月17日
西枝 攻	美佐子 1972年10月29日
西中 白向	美任子 1965年10月31日

予 告

はつらつダイエット のすすめ

管理栄養士 小西 すず
料理研究家 小島富美子

太りすぎて成人病が気にはなるが、ひもじい思いをして
痩せるなんてまっぴら…と考えていらっしゃる方。

自分の太りすぎは体質だから、治りっこない…と諦め
ていらっしゃる方。

それ程食べていないのに、何故太るのだろう…と不思議
に思っている方。

そんな皆さんの不安や疑問にお答えする楽しくて分か
りやすい講座です。

20年間大学病院等で肥満クリニックを担当してきた管
理栄養士と、健康的でとにかくおいしいダイエット料理
を旨とする料理研究家が、具体例をあげながら正しいダイ
エットの方法をお話し致します。



CLUB OFFICE
京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

11'87

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

Bulletin

1987.11.1 発行
第18巻第5号 通巻198号
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th
INTERNATIONAL
CONVENTION
JULY 27-30
1988
KYOTO 1988

クラブ標語 **和の心** — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

270 DAYS TILL
INTERNATIONAL
CONVENTION

国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!

聖句

「主よ、あなたの道をわたしに教えてください。」

詩編86篇. 11

〈強調月間〉 EMCの月



この一年クラブライフを活発に

ドライバー委員長 阪田民明記

昭和61年5月14日『私くしは、京都パレスワイズメンズクラブを通して奉仕クラブの本質をより深く理解する事に努力すると共に良質の社会人と成る為、自己研鑽に励む事を誓います』と宣言して入会して一年と数ヶ月が過ぎようとしています。ワイズメンズクラブとは! ワイズメンとは! 奉仕クラブとは! 多くの疑問を持っての入会でした。その疑問の中、今年度ドライバー委員長の任を拝命し半期が終わろうとしております。無力の私が、このような大役を曲がりなりに、勤めさせて戴けるのも、恵まれたスタッフの皆様のご尽力とメンバーの方々のご協力に外ありません。厚く感謝申し上げます。クラブにおけるドライバー委員会の役割を知るにつれ、大胆にもお引き受けした自分を恥ずかしく思っています。毎月の例会の準備に追われ、あっと言う間に一年が終わってしまうようです。パレスの長い歴史の中に、この一年ドライバー不作の年が有っても唯々のかも知れません。一年目にしてこんなに色々な経験と思い出が出来る事を大変喜んでおります。パレスクラブを早く理解する事が出来そうです。

クラブとは、クラブに入会して多くの先輩、良質者との出会いがありました。そして結合し団結してそこにエネルギーが生まれ、活発な活動が始まると信じております。それがクラブだと思います。古き良き時代のパレスにはその強い団結が有ったと聞いています。そして生まれたエネルギーも今以上で有ったと思います。もう一度我々の手で大きなエネルギーを生もうではありませんか。これからのクラブの在り方を、メンバー全員が一度真剣に考えてみようではありませんか!

最後になりましたが今後共ドライバー委員会に今以上のご協力をお願いします。そしてパレスの強い団結を生み来年の京都での国際大会へのエネルギーを生みだし良い思い出といつまでも誇れる歴史を造ろうではありませんか。

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会長 山田 博司
副会長 井上 均
西川 寿一
書記 永井 孝
杉本 泰造
会計 西本 省司
谷口 武士

例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド	
9月第1例会	34名	切手	0 pt	10月第1例会	31,000円	10月	0円
9月第2例会	29名	累計	68,000pt	10月第2例会	34,000円		
9月在籍者数	51名	現金	0円				
9月出席率	86%	累計	0円	累計	121,232円	累計	0円

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

-1-

10月第1例会—第399回—

吉岡義彦記

日時 10月14日(水)

場所 ホリディイン京都

久しぶりのホリディインでの例会である。今回のゲストスピーカーはダイエット料理教室を開いておられる管理栄養士の小西すず先生といつもペアで頑張っておられる料理研究家の小島富美子先生のお二人を迎えました。どう言うわけか今回の報告を体重48kgのダイエット超模範生の私に指名いただいた。

先生のお話しですと痩せている人を肥らすのはむづかしいが肥えている人を痩せさせるのは楽であるとおっしゃる。最近の健康産業には間違っただ指導が多く見られるとの事で先生指導のダイエット法はごく普通の食事で楽しく食べながら痩せるという聞き逃さない講義。

そこで各々の食品のカロリー値をワイズの面々がどれほど知っているかクイズ形式で問われ、20数点の食品中間違いの多かったのは玉子一個と豆腐 $\frac{1}{4}$ 丁が同カロリーであること、菓子パン一個は400キロカロリーでこれだけのカロリーがあれば多彩な食品を使ったおいしい一食分の料理メニューが出来上るとのこと、賑やかに盛り上げた話の内に肥満気味のワイズは暫反省の様子。

そこでブリテンより私の健康について気をつけている事も付加える様にとのことですが先程の体重通りいくら食しても肥満の心配のない私を羨ましいと思われるかも知れませんが医者に言わせると消化効率が悪いそうです。

しかしこの細身でもお陰様で2日以上寝こんだこともなく俗に言う柳に雪折れなしでしょうか、これでも多少気を配っている事もあって、まずパワーの小さい私には三食を抜かさず食べる、喫煙はしない、お酒は飲めない人が気の毒だと思ふ程度に(人並みに好きな方)。精神衛生では血の気の少ない体質もあってか減多なことで激怒しない、腹を立てないと言うことは考え方の転換や訓練で少しずつでも減らしたり、腹を立てている時間を短縮することが出来ると信じている。

それと交通事故も不健康のひとつである。これも何時出会うかも知れぬが今日迄は被害者にも加害者にもなった事はない。ある程度回避できると思う、自身の安全も然る事ながら他人の健康も害してはならない。そのためにも飲酒運転は他人の命にも係ることであり酒の出る席へは車で出かけるに心掛ける！ と肉体の健康、精神の健康と他人への健康の心遣いが必要だと考えます。



10月第2例会—第400回記念例会—

荒川徹記

日時 10月28日(水)

場所 京都宝ヶ池プリンスホテル

記念すべき第400回例会が、会長山田博司氏の点鐘で開会されました。通常例会とは場所を変え、プリンスホテルのゴールド・ルームで豪華な食事、メインゲストにはKBS京都の名物アナウンサー山口進氏をお迎えして、盛大に行われました。私は、まだ入会して1年にもなりませんのでバレスの良さの妙しか知らないという事になります。

さて、楽しみのメインスピーチですが、さすがに本職だけあって聞きやすいスピーチでした。しかしその本職の方でも心臓が鼓動を打つ程あがっているものをあがっていない表情をしているだけである。そして又いかにしたら人前であがらないかというポイントをいくつか挙げられました。要は、自分一人を異質の人間と思わず、相手も同じ人間であり、自分の相手(聴衆)を食ってかかれれば、パワー(力の源泉)が生まれるという事でした。もっともな事ですが、やはり私はあがってしまいそうな気がします。11月の第1例会が司会になっていますので実践してみます。

次に、道案内の例を挙げられ、相手に負担をかけずに的確に意志を伝える方法を述べられました。まず、相手に全体像を簡潔に述べ、次に必要最小限をワンセンテンスにワンインフォメーションでかつ、的確を絞って最後に追伸の形で付加的な事を述べよ。そうすれば、的確かつ正確に伝わるとの事でした。私達は日常生活においては、蛇足が多いように思われ「なるほど」と反省致しました。

アットという間の400回にふさわしい例会で、楽しいひとときをありがとうございました。



第12回アジア大会に参加して

西川 寿一 記

10月16日～18日マニラのセンチュリー、パーク、シェラトンホテルに於いて第12回アジア大会が約280名のワイズメン、メネットが参加して、KAY STENO HANSEN国際会長とC.L.KUNGアジア会長の出席のもと盛大に開催された。日本区からも鈴木理事を始め約50名のメンバー、メネットが出席し、京都からは88年の国際大会のPRのために6名が出席した。大阪から3時間半マニラ空港に着くと、さすが熱帯地方で大変むし暑く、空港はものすごく人が多く、ちょっと異様な風景であった。大会は16日の1時から開会されたが、私は仕事の関係上開会式には間に合わず、会場に着くとすでに開会式が終り、分科会がはじまっており、さっそくブラザークラブについての分科会に出席した。フィリピン、韓国、台湾のメンバーから熱心なブラザークラブングについて問題や提案がなされた。その後夕食会があり、その席上88年京都国際大会のPRを、スライドとTIFYSの西村兄の司会により約15分間行って多くのメンバーが参加していただく様に呼びかけた。大会2日目は午前中市内観光があり、リサール公園や、中国人墓地等を見学した。車窓から見るマニラ市内は仕事につけない人が町にあふれ、町並みはよごれて、相当日本に比べて生活水準は低い様に思われた。

午後は3時半から閉会式があり、最後の夕食会が行われ、その席上色々なアワードの表彰が行われた。夕食会で同じテーブルのマニラクラブのDICK, PERIAS兄らメンバーと親しくなり、夕食後なかなか日本人だけでは歩けない夜のマニラ市内を戸田君と一緒に案内していただき、マニラの若者のナマの姿を見る事が出来た。

3日目はマニラクラブのメンバーのANTONIO兄にマニラYMCAを案内していただいた。マニラYMCAはボウリング場と、プール、テニスコート、又宿泊設備が整ったホテルもあり大変敷地も広く、多くの若者が利用していた。今回アジア大会に参加して、マニラのクラブのメンバーと大変親交が深くなり、88年の京都国際大会にマニラから30名余のメンバーが参加するという事を聞いたり、私と大変よく似ているといわれる台北セントラルクラブのGLORY TSAI兄と再会できた事等、やはりアジア大会に参加して良かったと思ひ、マニラクラブのメンバーとの京都での再会を楽しみにし、又大会をホストされたマニラのクラブのメンバーに感謝し、18日の午後3時半マニラ空港を飛びたつた。



家族4人18日間気ままな旅PART II

西中 麻衣子 記

スイスを旅するには、鉄道を利用するのが一番いいと思います。というのは、列車は、まず一等車と二等車に分かれていて、そしてそれぞれに喫煙車と禁煙車があります。そして、一等車の座席は、一列に三人掛けのためとても広く、ゆったりとしていて、乗りごこちが最高だからです。そして、スイス国内は、どこへ行くにも、十分列車で間に合うからです。私達は、おかげでとてもゴージャス(!?)な気分が旅することができました。

ジュネーブから、私達はフランス・シャモニーへと向かいました。シャモニーはさすがにフランス圏内で、英語はあまり通じず(むこうはわかっているのだけれども)すべてフランス語でかえってきました。だから、私はあまりフランス人に好感がもてませんでした。そして、そのシャモニーでは、二年前に父がスキーをしたというエギーユ・デュ・ミディに登りました。頂上では、とても寒く、私はコートを着て、その上まだ震えていたのを覚えています。

そこに3泊した後、ツェルマットへ。そこへは、アルプス有数の高峰マッターホルン(4,478m)を見に行つたわけです。そして、期待どおり青空をバックに、見事にマッターホルンはそびえていました。まるで絵葉書の景色のように美しく見る事ができました。そこは、天気が変わりやすいため、その山を見るため幾度も足を運ぶ人がいるそうです。私達は本当にLuckyでした。そこで見知らぬ外人さんに“Mt. Fuji is high, too”と話しかけられ、日本のことを知ってもらい嬉しかったです。

その後、氷河特急に乗ってサン・モリッツへと向かうはずでしたが、大雷雨のため、列車は運転されていませんでした。そこで、急ぎょ、ルツェルンに向かい、ここでは、世界一急傾斜の登山電車で、ピラトス山に登りました。それは、まるでジェットコースターに乗っているようで、もし滑車がはずれたら、おもしろいだろうなあって妹と話していました。

そしてその日を最後に、スイスを飛立ちました。飛行機のエンジン音キーンという音と、フローテン空港の夜景が、帰りたくない、という気持ちをさらに大きいものにしたのをよく覚えています。

いつもは、家族揃って一緒に一日中を過ごす、ということのない私達が長期間、一緒に行動したのだから、いろいろとハプニングはありました。でも、それを越えた家族の絆が、今回の旅行で得た最高のものだと思います。どんなに素晴らしい景色よりも…。



— 京都洛中ワイズメンズクラブ設立総会 —



10月18日(日) 京都ウエストクラブがスポンサーとなり、在京9番目のクラブとして、京都洛中クラブの設立総会が、京都タワーホテルに於て井上京滋部部長の出席のもと総勢150余名の参加にて盛大に行われた。1988年の国際大会と京滋部500名態勢に向けて京都ウエストクラブがキーメンバー14名を移籍し新メンバー17名を加えてスタートされた。第1部は総会が行われ、その席上新クラブの会長として山中将平兄が選出された後、新メンバーを対象としたオリエンテーションが行われた。第2部は懇親会に移り新クラブのメンバーと和やかに交わり来年1月10日のチャーターナイトに向けてのメンバーの情熱溢れた心意気を感じられ、京都地区はもちろん日本区に更に強いインパクトを与えるクラブとしてチャーターナイトを迎えられる事とします。

~~~~~ YMCA だより ~~~~~

世界の人びとと共に生きるために～

**YMCA国際協力キャンペーン実施中**

- 「ユニセフ パネル展」飢えと私たちのくらし  
11/16㊦～11/21㊧ 青少年センターロビー
- 「テン・シング」チャリティーコンサート  
11/18㊨ 6:30pm～(会場)エンゼルハウス
- 国際協力募金のための「フリーマーケット」  
オモシロ出店/寄贈品販売/飲食コーナー/紙しばい/その他イロイロ、是非ご来場ください。  
11/23㊩ 12時～4時(会場)青少年センター
- アジア・アフリカの子どもたちのために…  
「ファミリーボックス募金」—実施中—  
よろしくご協力ください。

**YMCA冬期プログラム受付開始**

- 冬期・春期スキープログラム受付 } 会員11/10より
  - ウインタースクール } 一般11/11
  - 冬期講習(小4～小6、中1～中3) 11/9(月)より
- 〈問い合わせは〉YMCAまで…

☎441-2773  
☎432-3191

— 11月のスケジュール —

|      |           |          |
|------|-----------|----------|
| 三役会  | 10月30日(金) | ホリディイン京都 |
| 役員会  | 11月4日(水)  | 〃        |
| 第一例会 | 11月11日(水) | 〃        |
| 第二例会 | 11月25日(水) | 〃        |

— 役員会報告 —

- 1号議案 京滋部より会員名簿購入(1冊2,000円)について全メンバー分をクラブにて購入し各メンバーに無料配布する事 承認
- 2号議案 国際協力募金支援のためにフリーマーケット開催(11月23日祝日、京都YMCA青少年センター体育館)その寄贈品として1人1品寄贈する件 承認

— HAPPY BIRTHDAY —

|      |             |
|------|-------------|
| 寺西明  | 1937年11月2日  |
| 塩尻芳裕 | 1940年11月8日  |
| 西川寿一 | 1940年11月19日 |
| 今井亮  | 1942年11月26日 |

— HAPPY ANNIVERSARY —

|         |             |
|---------|-------------|
| 荒川徹恵子   | 1984年11月10日 |
| 塩尻芳裕信江  | 1970年11月15日 |
| 宮本隼史真知子 | 1970年11月15日 |
| 堤雄次良枝   | 1981年11月23日 |
| 白橋勇作芳子  | 1963年11月30日 |

=====**おとなりさん**=====

京都クラブ

11月15日(日) パークホテル  
40周年記念例会

京都ウエストクラブ

11月12日(木) タワーホテル  
11月26日(木) タワーホテル

京都めいぶるクラブ

11月9日(月) 京都国際ホテル  
11月21日(土) 京都国際ホテル  
ウイングCN

京都キャピタルクラブ

11月3日(火) 祭 リトセン  
ファミリー例会

京都プリンスクラブ

11月4日(水) 京都宝ヶ池プリンス  
11月18日(水) 京都宝ヶ池プリンス

**クリスマスPT決定**

ドライバー委員会「阪田、木村、田中昌、今井、荒川、森川」三役「山田博、井上均、西川、永井、杉本、西本、谷口」「市川、谷口憲、吉岡、渡辺、菊井」



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

# 12'87

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

Bulletin

1987.12.1 発行  
第18巻第6号 通巻199号  
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th  
INTERNATIONAL  
CONVENTION  
JULY 27-30  
1988  
KYOTO  
1988

クラブ標語 和の心 — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

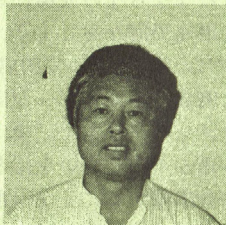
240 DAYS TILL  
INTERNATIONAL  
CONVENTION

## 国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!

聖句

「御使は言った、『恐れるな。見よ、すべての民に与えられる大きな喜びを、あなたがたに伝える。きょうダビデの町に、あなたがたのために救主がお生れになった。このかたがたこそが主なるキリストである。』」

ルカによる福音書 2章10節～11節



〈強調月間〉 IBC・YEEPの月

### 1988年 国際大会にむけて●●●

IBC & YEEP委員長 西 中 日 向 記

10月のある日、元IBC & YEEP委員長の中川君の突然の退会にて、IBC & YEEPの委員長を引き受けることになりました。途中での委員長でとまどっているしだいです。

IBC & YEEPは、今までに色々の角度から語りつがれてきましたが、今一度より一層理解していただくために考えてみたいと思います。我がクラブのブラザークラブは、米国のシミバレー、豪州イーグルホーク、台湾エバグリーン、韓国済物浦の四クラブと締結しております。また米国のシミバレークラブに関しては、シミバレー基金というものが、クラブを訪問する場合には基金を受けることが出来ます。是非どうぞ訪問して下さい。台湾エバグリーンと韓国済物浦においては、毎年クリスマス例会にて1名づつの代表を抽選にて選んでおります。さて今年の幸運な人は、だれか、楽しみですね。

1988年には国際大会が京都にて開催されますが、ワイズメンにとって、国際性を発揮する時だと考えます。

IBC交流には、かかせないホームステイがあります。その国の風習、習慣、言葉の違い等を越えて人と人とのつながりをもってこそ、人を理解できるのではないのでしょうか。やはりホームステイをするには、家族の協力があってこそ出来るのだと思いますので、一度勇気を出してホームステイを引き受けて下さい。

クラブを一層充実したものにすることも、やはり同じ日本人同志でも言葉を交し、会話してこそ、意志が通じ合えるものだと思います。ましてや外国の人となるとやはり勇気がいりますが、それを乗り越えて国際人として、活躍してほしいです。IBC & YEEP委員会も皆様メンバーの御協力なしでは、出来ませんので今後一層の御協力をお願い致します。

## 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会 長 山田 博司  
副 会 長 井上 均  
書 記 西川 寿一  
永井 孝  
杉本 泰造  
会 計 西本 省司  
谷口 武士

| 例 会 出 席 |     | B F ポ イ ン ト |          | ニ コ ニ コ |          | フ ァ ン ド |              |
|---------|-----|-------------|----------|---------|----------|---------|--------------|
| 10月第1例会 | 39名 | 切 手         | 4,000pt  | 11月第1例会 | 24,000円  | 11      | 月 1,000,000円 |
| 10月第2例会 | 45名 | 累 計         | 72,000pt | 11月第2例会 | 22,000円  |         |              |
| 10月在籍者数 | 50名 | 現 金         | 0円       |         |          |         |              |
| 10月出席率  | 96% | 累 計         | 0円       | 累 計     | 167,232円 | 累 計     | 1,000,000円   |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 ➤

—1—

### 11月第1例会—第401回—

日時 11月11日(水)  
場所 ホリディイン京都  
木村 晃 記

会長開会点鐘のもと例会が開かれた。今日は京滋部部長公式訪問の日であり、新入会員3名の入会式でもある。

会長挨拶、ゲスト紹介と続きいよいよ入会式である。立入君紹介の遠藤宏君、小櫻武彦君、堀江主事紹介の三原隆君、計3名を大槻EMC委員長より紹介があった。新入会員(ワイズメン)として誓いを述べ、京滋部長よりバッヂが渡された。これでワイズメンである。緊張の内各各の自己紹介があった。(ワイズメンとして親睦を計り、これからの活躍を期待します。頑張ってください。)

食事後メインスピーチである井上六平京滋部長のスピーチに入った。元パレスクラブチャーターメンバーであり3代目会長でもある。その当時のパレスをそして今後のパレスを淡々と話された。その当時は、親睦を主体としてクラブ運営を始める事に於いて日本区ワイズメンにとって大きなショッキングを与えたようだ。又、その時期に小堀先生と出会い奉仕クラブの理論を聞き、パレスの考え方に間違いがない事を確信、シンポジウム等に先生を招き理論と実践を学ぶ。そして15年目には100名近いメンバーを得、愛に基づき自己研鑽の場である事をもとに2クラブを得る。これはワイズダムの活性化につながった。又過去に於いて種々の賞を貰っているクラブであり歴史的使命がある。又、日本のパレスを作る事がメンバーの使命ではないかとスピーチが続いた。京滋部会計、CS事業主査、メネット事業主査、ブリテン事業主査とアピールがあり、国際大会に向って協力の呼掛けがあった。今、愛に基づき自己研鑽の場を、真に考える時期が来ているのでは。



### 11月第2例会—第402回—

日時 11月25日(水)  
場所 ホリディイン京都  
高橋 卓也 記

田中昌博君の司会で定刻に始まり、山田会長開会の挨拶、もう手慣れたもの!!

今夜は、IBC・EMCアワーと題して行なわれた。IBC委員長であった、中川君退会の為新委員長西中君就任の挨拶に続き、来年の国際大会に備えてホームステイの受入れ方を大野君が全メンバーによくわかるように説明された。北欧・欧米の人々と我々との生活様式の違いから、特に注意する点は、お風呂、食事をおしつけないこと、ここが風呂場、冷蔵庫はこれと言って、自分でさせ、かまひすぎないようにと、又言葉の問題やメネットの気苦労の為にホームステイを嫌がるメンバーもいるが、子供達に外国の人々と一緒に食事、生活をさせることにより海外に目をむけさせるチャンスであり、非常によい体験となるでしょう!!

〈EMCアワー〉 司会はEMC委員長大槻君に移り、メンバースピーチの形式で行なわれた。

トップバッターは会長の山田君、人前で話すことが嫌いだったが、どうしても話さなければならぬ立場になって自己訓練になった、自分から進んで何かをしよう、誰かがしてくれるだろうではクラブはだめになる。〈安田君〉「愛」が好きです、例会が好きです、例会で全メンバーが揃うことが一番好きです。クラブはメンバーが主、三役は裏方、メンバーと本音で自分から進んで話し合いを持とう。〈宮本君〉 事故無く健康で例会出席することが一番大切です。クラブに仕事を持ち込むな!持ち込んでよいのは個性です、これがお互にみがかれるのが良い例会です。〈坂田君〉 今のパレスはこれでよいのか?古い人がもっと新しい人にインパクトを与えればメンバー間の団結がより強くなる、今一度皆なで裸になってクラブの事を考えよう!〈堀江主事〉 プリンクラブを産出し、そして彼達に送った言葉を今思い出してそして行動に移そう。〈井上副会長〉 伝統あるクラブだけに例会運営は難しいが参加した各自が自から何か得るものをさがし取ろう!! “心を求めて例会に至り境地を得て例会を去る” ゲスト堤君、三原君メネット。





## ウイングチャーターナイト

田中 勝 記

11月21日、京都国際ホテルに於て京都ウイングクラブのチャーターナイトが行われた。海外からもお客様を迎え300名をもこえる参加者があった。

まずチャーターメンバーの紹介より式典が始まった。殆どのメンバーが紋付羽織袴での入場は堂々としたものであった。平均年齢31才という若さ溢れるクラブの誕生である。

田中光一初代会長の決意表明は、謙虚な中にも情熱に満ちた力強いものであった。ウイングクラブは設立にあたって、ウイング基準を定めメンバー全員が同じ意識のもとにこれからの活動を進めていくとのこと。質を求め人間味を出しあおうとするウイングクラブの一味違った「コク」が感じられた。

クラブバナーもWingをW-INGと表現し、現在進行形をとる。高谷総主事が祝辞で述べられたように、Wをどう解釈するのか。(WorkなのかWorldなのか又は……)

祝宴もたけなわの頃メネットさん達の美しい(この言葉どこにつけようかな?)コーラスが披露された。忙しい時間を繰り合わせて猛練習されたとか。それによりメネットさん達の親睦が一挙にはからたとのこと。さすがである。

これでパレスクラブも初孫をもったことになるが、まだまだお爺んクラブになる訳にはいかない。ますますのエネルギーな働きをせねばと思った次第である。

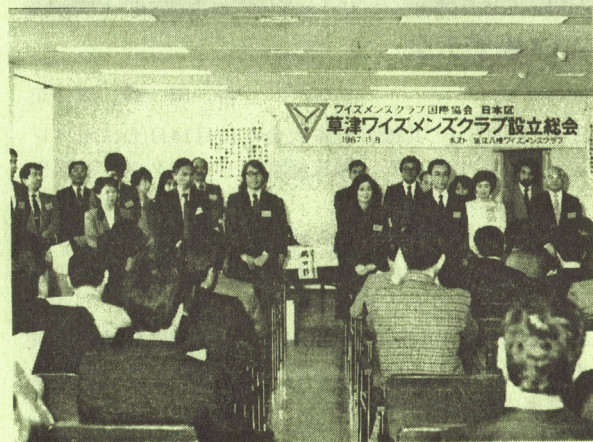
ウイングクラブの素晴らしい翔きを期待するとともにスポンサークラブのメイプルクラブのご努力に敬意を表したい。



## 滋賀に五番目のクラブ誕生 草津ワイズメンズクラブ設立総会

書記 杉本 泰造 記

滋賀県には昔からメンソーレタムで有名な、近江兄弟社の援助に依り、YMCAの活動が地域に根をはっていた。近江八幡Y'Sメンズクラブが設立40周年の歴史を持つのも、近江八幡YMCAの伝統の基に結集した人々に依って発展したからです。1951年彦根Y'Sメンズクラブを設立し、今日草津Y'Sメンズクラブを誕生させたのは、長らく培ちかわれた伝統の力であろう。11月8日の設立総会は草津商工会議所にて、参千円の登録費で開会されました。150名の出席者、簡素で手作りの設立総会が本来の設立総会で有って、最近ややもすると、豪勢に成りつつある設立総会に、良きお手本に成るでしょう。▼近江八幡クラブが5名、彦根クラブが1名キーマンとして移籍し、新メンバー21名を加えてのクラブ紹介があり、初代会長は広瀬道一兄で、気負も、おごりも無く、草津クラブのコンセプトは「暖い心で有る」と、素直に表現され、それが聴く者の共感を呼ぶ▼懇親会のパーティでのアトラクションは、メンバーの一井伸介君のクラシックギター。演奏は確実にプロ級で全く聞き惚れる、勿論ワイズソングもYMCAの歌もギター伴奏であって、草津クラブも大したもの。当日湖国の福祉関係者が進めていたイベント「抱きしめてBIWAKO」が実施され、草津クラブのメンバーも一部参加されており、当日の出席者全員がニコニコで献金し、奉仕クラブのスタートが早くも為されている。又テーブルの卓上花も、お帰りのお土産にお買上下さいと全く無駄にせず、ニコニコさせていたのは、ササガ近江商人発祥の地と感じ入った次第!▼2月28日のチャーター時には30名を越えたと云う。職種も京都のメンバーには無い、教諭、公務員、銀行員もおられ、草津クラブのクラブ造りの努力が見られる。そして各メンバーの職種を生かしながら、草津クラブは草津YMCAと地域社会を繋ぐ掛け橋と成り、地域に密着した活動を拓げるクラブに成るであろう。



## 和敬学園祭

安土 満里子 記

さわやかな秋の気配につつまれながら日に日に色づく木の葉に迎えられ、11月3日(火)養護施設和敬学園での学園祭が開催されました。当日は生憎の雨上りの曇空に見舞われましたが、学園の職員の皆様の笑顔に迎えられ、とてもすがすがしい気持ちでした。今年は例年と異なり、バザーを切り離しての学園祭となり、京都パレスは、たこ焼提供模擬店の参加奉仕となりました。午前10時頃から相前後してクラブメンバーの皆様が次々と応援に駆けつけて下さり、あっと言う間に模擬店が出来ました。メンの皆様への慣れた手つきには大変驚きました。何となく各ご家庭でのやさしさにあふれる雰囲気はこちらまで伝わってくるようでした。いつの世でもお祭りと言うのはうれしく楽しいもので、この日の学園祭でも、園生の皆さんのウキウキとした気持ちがこちらまで伝わり、リズムカルにたこ焼きの方も出来上って行きました。可愛らしいお客様橋本コメント姉弟も、焼き上がったたこ焼きにたれをつけたり、かつお、青のりを振りかけたり等々のお手伝いで大忙しでした。園生の皆さんが丹精こめて作った展示物コーナー。職員の皆様も心をこめて作ったおでん、炊き込みごはん、フランクフルト、ふかしも等の模擬店を廻る間もなく、準備した1500ヶのたこ焼きを捌き終ったのは、時計が2時を少し廻った頃でした。さすがにこの頃になると一気に疲れが出て来たのがメン、メネットの皆様から感じられました。今日一日、本当におつかれ様でした。



## パレス麻雀大会

吉岡 義彦 記

BF.とASF.共催の麻雀大会が11月14日(土)に元パレスのメンバーであった三輪氏経営の三輪クラブで賑やかに開かれました。

北村メネットとゲストに野地さん、尾崎さん、そしてこの三輪さんにも加わってもらって16名4卓で4回総当り戦で終始和やかな雰囲気で行なわれた。

誰かさんなんか「早いかんかいな、まだ煙草吸いながらやるのは早いかな」と言われながら健闘しましたが追いつけずB.B.でした。

今回の優勝は唯一人オールプラス得点の田中昌博君、2位に杉本君、3位は嶋崎君、B.B.は山田会長でした。

## クラブメネット会長様へのお願い

京滋部メネット主査 川戸 重乃 記

日本区よりメネット通信No.3が届きましたのでお送りいたします。メネット会やファミリー例会などで、クラブのメネットさまにもご報告をお願いします。

去る9月22日に国際大会に向けてメネットプログラム委員会が開かれ、おみやげ作りも具体化しました。京滋部は紙人形に決まったそうです。来春2月頃から作成にかかろうかと思っています。どのようにして作ろうか検討中ですが、クラブ内で紙人形の指導して下さい方がありましたらお知らせ下さい。よろしくお願いいたします。

メネットプログラム委員は次の方々です。

橋本和子(神戸クラブ)、桜内美津子(東京むかで)、森田直子(京都ウエスト)、堀江節子(大阪堺)、山田紀子(東京西)。

## 京滋部Yサ・研修会に参加して

立入 勝美 記

京滋部Yサ研修会が11月1日(日)、午後京都三条YMCAにて行なわれた。各クラブ担当者が一同に会するもので、特にYサではウエルネスを中心としたYMCAとのかかわり合いについて主査大山孜郎氏の説明と事業に対する要請があった。また、(財)京都工場保健会医師田村康一先生の講演を拝聴し、健康に留意する大切さを認識した。そのためにも、現在推進中の健康診断を是非受診してほしい。10月31日現在は京滋部34名、パレスは2名。

またYMCAとY'Sの共同事業の実践について各クラブの発表があり参考とするところあり有意義であった。

○ふれ合い広場 京都キャピタル ○洛西タイマソン  
京都ウエスト ○国際協力キャンペーン 京都パレス  
○市民クリスマス 近江八幡

## 寄贈品販売・オークションでワイズメン大活躍

堀江 龍二郎 記

11月23日、青少年センターで開催されたフリーマーケットは手作り製品等を扱う25店の出店、寄贈品コーナー専門学舎学園祭の催しとあわせて行なわれ、約600名の参加者を得てお祭りムードいっぱいで開催された。とくにパレス、めいぶる、プリンスの3ワイズの協力のもとにすすめられた寄贈品販売、オークションは大好評であった。寄贈品の提供、前日の値つけ、当日の販売奉仕などご協力いただいたパレスをはじめとする3ワイズの皆さん、ありがとうございました。



## テンシング京都公演

杉井 恭敏 記

11月18日、京都こども文化会館に於てノルウェー少年少女合唱団「テンシング」の京都公演が行なわれました。この合唱団はノルウェーのYMCAとYWCAが合同で若者による音楽運動を通してキリスト教伝道をすすめる活動として始められたのが「テンシング」です。14才から20才の若者達が音楽を通じて「人生の意味、生きることの喜び、そして平和と愛」のメッセージを伝える活動としてノルウェー全土に共感を呼んでいます。今回来日されたメンバーはノルウェー全国から選ばれたベストメンバー50人で大阪、神戸、京都、四日市、東京、横浜、藤沢にて公演がもたれ、各地でホームステイやいろいろな集りを行ない、日本の青少年と交流を深められるそうです。公演内容は、「ルカによる福音書第19章1節から10節を基に構成しドラマ化されたものでミュージカル形式で行なわれ舞台、所狭しと踊り歌い、おなじみのメロディが流れてくると会場からも大きな手拍子が送られ楽しい一時を過ごすことができました。「今日、救がこの家に来た。人の子がきたのは、失われたものを尋ね出して救うためである。」 アーメン



## EMCミニオリエンテーション報告

大槻 隆彦 記

京滋部関係の行事、チャーターナイトと非常に忙しい中、11月13日、YMCA青少年センターに於て、会長を始め三役、11月入会の遠藤宏君、小桜武彦君、三原隆君の3名とスポンサー、ゲストを迎えてミリオリエンテーションが開催されました。

まず、最近のYMCAの活動を、堀江主事よりスライドで見せてもらいました。視覚によるもので、我々YMCAに關っていると自負している者にとっても、非常によく理解出来る内容でした。その後、ワイズメンズクラブ理解とメンバーの在り方を、宮本委員より話しがありました。それは、クラブへの情熱と博学が迸り出る内容で、参加者一同感激致しました。

その後、プリンスクラブのメンバーの捨辺舎へ行き、美味しい酒と料理に舌鼓を打ちながら、人生や仕事の話語り合い、非常に有意義な一時を持ちました。

## ニューフェイス登場

遠藤 宏君



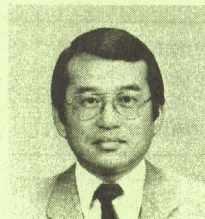
国際的に伝統ある当ワイズメンズクラブに会員各位の御承認を得て入会させていただきましたことに、心から感謝致しております。まだまだ当クラブの趣旨や活動の内容に関しては知識が乏しく皆様に御迷惑をかけることがあるかと思いますが、私が常に生活信条としております「協調」の心でクラブの運営に微力をつくしたいと思っております。現在私の業務の一つとして右京区太秦において貸音楽スタジオ「あ・あるスタジオ」を経営致しております。年々楽器と親しむ若人がふえつつありますが、防音完備の練習場が少ない現状から利用者に喜ばれております。趣味と云えるかどうか、適量の酒に親しみ下手なカラオケで明日の鋭気を養っております。

小桜 武彦君



この度皆様の仲間に加えて頂いたこと心より嬉しく感謝申し上げます。人生の新しい一面が又開けて来る様な、期待と緊張を憶えております。会う人は皆師であり、遭遇することは全て人生の糧である、自分に解決出来ないことは絶対起らないといつも思い乍らもつい迷ったり焦ったりしているこの頃であります。自己主張や権利の主張ばかりが蔓延る世相の中で、与える事、奉仕することのみ、give and giveの精神をモットーとするY'S menの存在は大きく意義深いものと思えます。益々の発展を願うと共にこのクラブを紹介下さった立入兄やスポンサーになっていただいた谷口兄に感謝します。そして全会員諸兄姉の暖かい歓迎と御厚情に心より感謝申し上げます。

三原 隆君



初めまして。京都パレスワイズメンズクラブ創立16年目の伝統のあるクラブに入会させて頂きありがとうございます。広告の企画・デザインやイベント企画等の会社を経営するあわただしい毎日の中、心の葛藤を安らげてくれる数多くの趣味を紹介させて頂きます。ボウリングから始まり、エレクトーン・テニス・スキー・ゴルフ・旅行・釣り、これらすべて長年に亘り少しづつかじって来ましたが長続きせず、今度は何を始めるのかな?等と外野から興味とも軽蔑ともつかぬ白い眼差しで見られたものです。でも釣りとはいまだ別れる事が出来ず、61年11月3日小浜沖で全長72cmの真鯛をあげて以来、鯛釣りに明け暮れる今日この頃です。これからも良き仲間になれますよう、よろしく願い致します。

## 役員会報告

- 1号議案 京都クラブ創立40周年記念例会山田会長  
出席に際し御祝金30,000円、持参の件 承認
- 2号議案 中川高宏君9月末日をもって退会の件 承認  
(退会者の再入会の場合総意をもって暖かく迎える。)
- 3号議案 遠藤宏君、小櫻武彦君、三原隆君3名入会  
の件
- 4号議案 西中日向君IBC&YEEP委員長に選任  
の件 承認
- 5号議案 小櫻武彦君、ブリテン委員会。三原隆君、  
CS委員会。遠藤宏君、Yサ委員会配属の  
の件(11月第1例会にて入会后) 承認

## 12月のスケジュール

|      |                   |
|------|-------------------|
| 三役会  | 11月27日(金)         |
| 役員会  | 12月2日(水) ホリディイン京都 |
| 第一例会 | 12月9日(水) 〃        |
| 第二例会 | 12月20日(日) 〃       |

## おとなりさん

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 京都クラブ             |           |
| 12月13日(日) クリスマス例会 |           |
| 京都ウエストクラブ         |           |
| 12月10日(木) 通常例会    | タワーホテル    |
| 12月20日(日) クリスマス例会 | タワーホテル    |
| 京都めいぶるクラブ         |           |
| 12月14日(月) 通常例会    | 京都国際ホテル   |
| 12月20日(日) クリスマス例会 | 京都国際ホテル   |
| 京都キャピタルクラブ        |           |
| 12月1日(火) 通常例会     | パークホテル    |
| 12月13日(日) クリスマス例会 | パークホテル    |
| 京都プリンスクラブ         |           |
| 12月2日(水) 通常例会     | 京都宝ヶ池プリンス |
| 12月20日(日) クリスマス例会 | 京都宝ヶ池プリンス |

## 新入会員の

## プロフィール

- |       |        |
|-------|--------|
| ①生年月日 | ⑤結婚記念日 |
| ②自宅住所 | ⑥勤務先   |
| ③自宅電話 | ⑦職種    |
| ④家族   | ⑧紹介者   |

## 三原 隆君

- 1、昭和21年7月16日
- 2、京都市山科区音羽乙出町6-18
- 3、592-7689
- 4、妻 美耶子 長男 望 長女 麻里
- 5、昭和44年11月3日
- 6、(株)関西アドバイザー
- 7、広告企画製作
- 8、堀江龍二郎、大槻隆彦

## 遠藤 宏君

- 1、昭和10年5月1日
- 2、京都市右京区谷口円成寺町17
- 3、463-0687
- 4、妻 桂子 長男 知哉 長女 玲子
- 5、昭和34年12月12日
- 6、(株)衣笠興産
- 7、貸音楽スタジオ
- 8、立入勝美、谷口武士

## 小櫻 武彦君

- 1、昭和13年12月4日
- 2、京都市上京区一條通御前西入西西町6
- 3、462-5349
- 4、妻 八重子 長男 理人 次男 康人  
三男 啓人 母りせ
- 5、昭和48年11月3日
- 6、ござくらスタジオ
- 7、写真業
- 8、立入勝美、谷口武士

## HAPPY BIRTHDAY

|       |             |
|-------|-------------|
| 木村 晃  | 1946年12月4日  |
| 小櫻 武彦 | 1938年12月4日  |
| 菊井 正弘 | 1944年12月7日  |
| 高橋 卓也 | 1940年12月17日 |

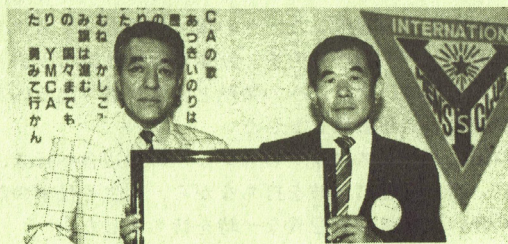
## HAPPY ANNIVERSARY

|             |             |
|-------------|-------------|
| 大槻 隆彦・泰子夫妻  | 1972年12月3日  |
| 堀江龍二郎・久美子夫妻 | 1972年12月10日 |
| 遠藤 宏・桂子夫妻   | 1959年12月12日 |

## YMCAだより

- クリスマス礼拝とキャロリング  
12月12日(土)6:20PM~9:30分(雨天決行)  
集合・解散…京都YMCA三条本館☎231-4388  
7:00~キャロリング、8:30~クリスマス礼拝  
(メッセージ)ジェフ・パークランド氏

去る10月3日京都パークホテルにて日本赤十字社より  
献血奉仕10年連続の感謝状が当パレスワイズメンズに送  
られ安土君が代表で表彰式に出席下さいました。





CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

1 '88

Bulletin

1988.1.1 発行  
第18巻第7号 通巻200号  
CHARTERED 1971



58th  
INTERNATIONAL  
CONVENTION  
JULY 27-30  
1988

クラブ標語 和の心 — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働こう—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

209 DAYS TILL  
INTERNATIONAL  
CONVENTION

## 国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!

聖句

「このように、いつまでも存続するものは、信仰と希望と愛と、この三つである。  
このうちで最も大なるものは、愛である。」

コリント第1の手紙13章13節

〈強調月間〉 ワイズスピリットの月



## A HAPPY NEW YEAR 1988

京都パレスクラブ会長 山田博司 記

皆様にはご家族おそろいで佳き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

1988年は京都のワイズメンにとって真に記念すべき年となりました。来る7月27、28、29、30日(土曜日)の四日間、我々の住む地、京都に於いて全世界のワイズメンが集まるワイズメンズクラブ京都国際大会が開催されます。京都ワイズメンズクラブが出来て40年、京都パレスワイズメンズクラブが出来て17年、一月十日には京都で10クラブ目の京都洛中ワイズメンズクラブの誕生もま近になりました、国際文化観光都市のワイズメンにとって、依り国際的に発展の年になりそうです。そして京都国体開催、4年に一度のオリンピックも、同じアジアのお隣の国韓国ソウルで開催され、多くの人々が京都を訪れて下さるでしょうし、ワイズメンの出合いも数多く持たれる事に成り、我々京都パレスワイズメンズクラブのメンバーとして、出来るだけ多くの行事に参加協力し、京都及び日本の魅力をさらに大きなものにしようでは有りませんか!

又、パレスクラブに於いても三役方々、及びメンバー全員の協力により親睦の中に和をみだし依り良いクラブライフをエンジョイし素晴らしいクラブ作りがなされて来たと思います。

メンバー一人一人の協力と熱意に深く感謝し、あと半年頑張って行く心構えです。

本年も依り一層の御協力の程をお願い申し上げます。皆様にもクラブにとりまして今年一年が素晴らしい年で有ります様に。

## 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会 長 山田 博司  
副 会 長 井上 均  
西川 寿一  
書 記 永井 孝  
杉本 泰造  
会 計 西本 省司  
谷口 武士

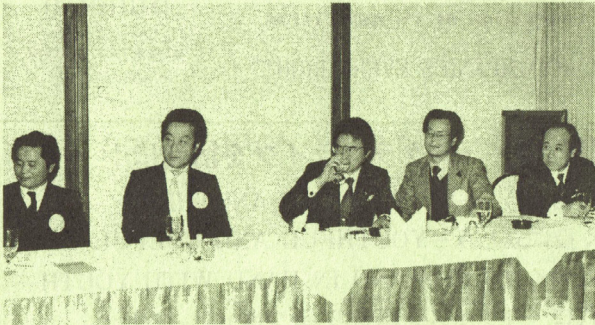
| 例会出席         | BFポイント         | ニコニコ            | ファンド          |
|--------------|----------------|-----------------|---------------|
| 11月第1例会 39名  | 切手 0pt         | 12月第1例会 14,100円 |               |
| 11月第2例会 44名  | 累計 72,000pt    | 12月第2例会 8,000円  | 12月 0         |
| 11月在籍者数 53名  | 現金ポイント 64,285円 | 累計 189,332円     | 累計 1,000,000円 |
| 11月出席率 96.2% | 累計 64,285円     |                 |               |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

-1-

12月第1例会—第403回—

日時 12月9日(水)  
 場所 ホリディイン京都  
 谷口 武士 記



ニュークラブの京都センチュリークラブ正田会長よりチャーターのお礼に来られました。福知山クラブは長男、パレスクラブは次男、我がクラブは参男坊で少々ヤンチャなところも有りますが兄クラブの良さを見習って頑張りますと挨拶されました。チャーター後1年目のプリンスクラブ早崎会長、藤田兄、谷森兄が元気な顔を見せてくれました。本日例会メインテーマのメンバースピーチにうつり、まずは井上茂君今期10月半期提出は18kg 7200ptとなりましたが、5kg提出されたメンバーの苦労話。今期から使用済切手を剥がさず1kg 4000ptとなりましたが、それでも切手整理は大変だろうとBF委員長の時を思い出しました。菊井君入会してからの各委員会の体験談でした。今期委員長として後半頑張りますとの事でした。柴田君どんな立派な吊り鐘でも一致団結して撞かなければ良い音色が出ないと例を出してのスピーチでした。西本君メンバーになって皆様から色々勉強させてもらって自分では成長したと自負しているのにメネットは何にも変わっていないと言う。永井君メンバーとして出欠有無、無断出、欠席、例会費収納の義務感を持つ様漫談よろしくユーモアをまじえてスピーチされました。最後は杉本君ドライバー委員長、副会長、EMC委員長、今期は書記、と輝かしきワイズ歴の経験者、体験談を話されました。山田会長のユニークな人並外れの悪戯者の反面メネットにはとても優しい愛妻家であることを一部披露されました。

ニコニコの時間ウエストクラブ古川兄、岡田兄、で孫の洛中クラブチャーターナイトのアピールがありました。

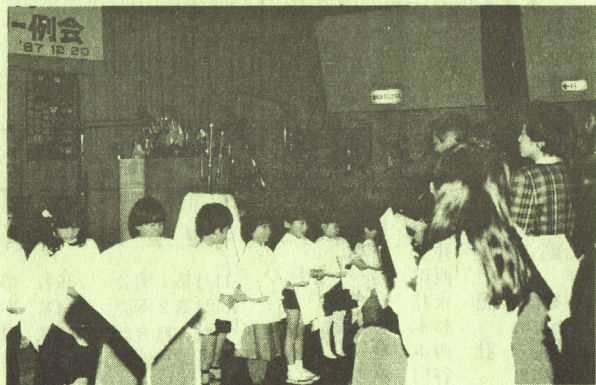


12月クリスマス例会—第404回—

日時 12月20日(日) PM6時  
 場所 ホリディイン京都  
 長谷川 泰 司 記



京都パレスワイズメンズクラブにとって大きなイベントの一つであるクリスマス例会が12月20日(日)ホリディインホールで盛大に開かれました。先ずコメントによるキャンドルサービスで会場には「きよしの夜」の讃美歌が流れる中、可愛い御使達がローソクを手に行進が行われた。明日のワイズメンがこの中から育ってくれることを祈りつつ席に着いた。ついで堀江担当主事のクリスマスメッセージ。母の手作りのクリスマスプレゼントのマフラーを拒否した子供の話しで大人の我々にとっても、今一度教えられるものがありました。テーブルには盛沢山の料理を前にしてアルコールも入り、舞台ではドアープライズが始まり、よい賞品の当たった人、一番違いで、はずれた人々の歓声やためいきで会場は賑やかになってきました。さて今年のメインプログラムは軽音楽のショータイムです。我々パレスワイズメンの森川君がメンバーになっているバンド「ジャック&ベティー」の60年代のなつかしいポップスでディスコパーティーが持たれた。最初は踊る人も少なかったが徐々にふえてゆき、バンドの人達も乗ってきてアンコールの声がかかるほどパーティーは盛り上がり一汗かいたところで、いよいよ、もう一つのメインプログラムであるIBCアワーに入る。来年の幸運が当たる人は誰かと会場は緊張した雰囲気につつまれた。台湾代表には市川満男君、韓国代表には高倉孝次君が選ばれて会場から大きな拍手が送られたあとみんなでお正月」を歌いホールを後にした。



## いよいよ 国際大会の年がきた 燃えて大会を成功させよう！

高谷 泰市 記

国際ワイズメンズ協会国際大会の開催は、いよいよ今年のこととなりました。あと半年あまりのことです。

世界の各地から、また日本の各地から京都に集まってきます。われわれ京都のワイズメンにとってこのような経験は、おそらく一生に一度しかないことでしょう。考え方、生き方、言語、風俗習慣や食習慣等の違いを越えて、ワイズメンであるというこの一点において一堂に会して集まることが出来るのは何と素晴らしいことでしょうか。かつて第二次大戦の前夜、日本は国際協会からの脱退を余儀なくされました。そのような時代はやはり不幸な時代でありました。若し戦争で相対立している時であってもワイズメンは、ワイズメンであることによって手を握り合い、一日も早く平和が訪れるように折り合うものでありたいと思います。

国際大会は、いつも外国で開かれるため誰もが参加出来ません。しかし日本での開催ですから日本のワイズメンの会員に体験して頂くことに大きな意義があります。

国際ワイズをまさに実感して頂き、連帯のきづなを覚えて頂く大切な時です。そして日本におけるワイズ運動を一層強め拡大して頂く機会です。国際大会は日本のワイズ一人一人に満足して頂く配慮も大切だと思います。

勿論、海外からのワイズメンのためにはそれぞれの考え方や習慣の違いを越えて満足して頂くため、われわれが全力投球をしてあたかなければなりません。

最も大切なことは、言葉の違いをこえて体でも友情を表現することでしょう。京都のワイズメシ一人一人が一人でも多くの海外の友人をつくること、これが大会を成功に導くことと思います。そして何とかして一人が一人でもホームステイを引き受けてみることです。

ごく普通の生活を共に体験してもらおうことです。

おそらく海外のワイズメンにとってその体験は日本びいきとなり、日本理解の先鋭となって下さることでしょう。

国際大会の開催は 7月下旬 京都の最も暑い時、しかしわれわれは燃えに燃えて大会を成功させよう。



## 京都クラブ40周年記念例会に 出席して

西川 寿一 記

秋も深まった11月29日(日)京都パークホテルに於いて京都クラブ40周年記念例会が、児玉実英京都YMCA理事長を始め、西崎照一日本区直前理事、井上六平京滋部部长、並びにブラザークラブの韓国南大邱クラブから5名のメンバーの出席のもと、和やかに開催された。

記念例会は第1部は記念式としてパークホテルの教会にて行われ、奨励には同志社高校の教諭であるジェフ・パークラント先生が巧みな日本語で人間らしい生き方について、先生の息子さんの体験談等を通じて話をされ、大変感動を受けた。席上2名の新入会員の入会式が行われ、研会長の格式ある入会歓迎の言葉に感銘を受けた。

その後40周年を記念して京都YMCAにシェラフを40個記念品として京都クラブから贈呈された。第2部は会場をホテルのホールに移し祝賀会が催された。女性4人による室内楽の演奏が始まり、児玉実英京都YMCA理事長の挨拶に続きスポンサークラブである大阪クラブの生地会長よりお祝の言葉があった。当日出席されたチャーターメンバーの谷口善之先生と中村道太郎兄の紹介があり記念品が贈られ会場から温かい拍手が二人に贈られた。私が京都クラブに入会したのは、42年に京都クラブが第22回日本区大会を京都旅行会館にてホストされる事になった時、若いメンバー増強の為に、西崎照一兄の勧めによって入会をした。ワイズのワもわからない私を当時の京都クラブのメンバーは本当に温かく迎えていただいた事を今でも覚えております。それから3年後に京都パレスクラブをチャーターする事になったのであります。現在京都地区に於てワイズメンズクラブがこれほど活発になった根元はやはり京都クラブの伝統と力があつたからだと思ひます。時が流れて時代は変り、京都クラブはメンバーも入れ替りましたが、今まで築かれた京都クラブのカラーと伝統は不滅のものであり、今後京都地区に於てその中心となるクラブとして発展される事をお祈り致します。



## クリスマス礼拝とキャロリング

堀江主事記



「京都市民とともにクリスマスの喜びを唱おう」と恒例のクリスマスキャロリングは、12月12日夕、YMCA会員、市内各教会の信徒等約150名が四条通りなどの繁華街へ繰り出し、クリスマスキャロルを合唱した。三條本館帰着後の礼拝では、ジェフ・パークランド同志社高校教諭から心にひびく、メッセージをいただいた。88年は是非パレスクラブのメンバーも一度、体験してほしいものである。

## 自己研鑽のマンネリ化

〈次なる精神ターゲットの開発を！〉

広報委員長 柴田公造記

人は一生涯の間に何人の人と出逢い、止むなき別れがあるのだろう。年を重ねるにつれ、ふと、そんな他愛もないことを思う。生涯勉強中と思う時、会う人が皆先生に見える。人間関係の良し悪しを五段階評価式で例えるならば

- ⑤.....
- ④.....攻め合う
- ③.....妥協し合う
- ②.....馴れ合う
- ①.....無関心

のように思うと、

の中に入るのは〈活かし合う〉ではないだろうか？ 活かせばそれは〈財産〉であり、財友であろう。

パレスクラブは日本中のY'Sの先頭を切って〈自己研鑽〉の四文字を開発した。(メンバーには少なくともその誇りはある) 叡智と情熱と行動力の賜物である。今やこの四文字が掲載していないブリテンは皆無に等しい。こうした〈精神ターゲットの開発〉こそ、パレスの真骨頂であり、信用である。Y'Sにおける存在感であると信じる。問題意識とテーマを持たない人にも、集団にも魅力は乏しい、魅力のないことに人は自ら進んで行動しようとしなくて本音だと思う。新しいめづらしいものの発想でなく、自己研鑽の延長線上にあり、次に開発すべきものは果して何か！ その一点に絞り、全員の知恵を出し切り、徹底した研究、工夫、苦勞をして開発することが只今の今、Y'Sにおけるパレスクラブの最優先、且つ、最重要のテーマだと思う。

## 〔メンバー職業分類〕 EMC大槻委員長 記

|         |    |         |    |
|---------|----|---------|----|
| *レストラン業 | 2名 | *弁護士    | 2名 |
| *飲酒業    | 2名 | 税理士     | 1名 |
| *宅建業    | 2名 | 司法書士    | 1名 |
| *建築業    | 2名 | 損害保険代理店 | 1名 |
| 土木建築業   | 1名 | 団体役員    | 1名 |
| 建築士     | 1名 | *葬祭業    | 2名 |
| 寺社建築    | 1名 | 米穀商     | 1名 |
| 造園業     | 1名 | ブティック   | 1名 |
| 北山丸太    | 1名 | 石材商     | 1名 |
| 住宅機器販売  | 1名 | 自動車販売業  | 1名 |
| 建築塗装    | 1名 | 生花販売業   | 1名 |
| 店舗照明    | 1名 | 楽器販売    | 1名 |
| *電気工事業  | 2名 | 製本業     | 1名 |
| 壁紙製造    | 1名 | 乾物加工業   | 1名 |
| 繊維卸業    | 1名 | 文庫紙販売   | 1名 |
| 帯地卸業    | 1名 | 染料薬品販売  | 1名 |
| 京呉服卸業   | 1名 | 外科医院    | 1名 |
| 和装小物卸業  | 1名 | 貸スタジオ   | 1名 |
| 広巾染色業   | 1名 | 商業デザイナー | 1名 |
| 繊維染色加工業 | 1名 | 写真業     | 1名 |
| 黒染業     | 1名 | YMCA主事  | 1名 |
| 呉服特殊加工業 | 1名 |         |    |
| 房紐製造業   | 1名 |         |    |

以上がパレスワイズメンズクラブの、昭和62年11月現在在籍者の職業分類です。特に\*の付いている職種の方の入会は、ワイズメンズクラブの1業種2会員制の原則により残念ながら認められない場合があります。

今後この分類表を参考にして、新入会員をどしどし紹介をお願いします。尚、この職業分類はあくまでたたききだいでですので、分類法について皆様のご意見、ご批判をお待ちしています。

## 国際大会の成功を祈って

The Y's mens club of Tozanso

永代会長 鶴見典男(東京クラブ)

この巻頭言に私が登場したのは、第1回東山荘クラブ例会の時発行された第1号ブリテンでした。早いもので、もう7年に成ります。この時の例会に出席したのはメン、メネット合せて26名で、常に変わずワイズのメンバーの、YMCAに対する協力の精神が生きていると思います。この間御当地に御殿場クラブが設立され、東山荘クラブとの交流も生れております。これは私の喜びとする所でもあります。この夏この地に於きまして日本区大会が行なわれる事になっておりますが、地元のクラブの一員として何かと援助を惜しまないつもりでございます。

日本区大会がここで行なわれるようになったきっかけは、御存知のように国際大会が京都に於いて行なわれる事に起因するものですが、京都からのメンバーが多い当クラブとしまして、強力な支援体制を取りたいと思えます。先ず手始めに、今回参加なさった方は、大会に絶対出席する事をこの場に於いて誓って下さい。

以上の文章は今年の東山荘例会(12月31日)にて発行されたブリテンの記事です。今年も全国のワイズが集う東山荘例会に楽しく出席して来ました。(杉本、杉井、プリンス林孝治、松本、西村博) 文責在記者 杉本寿造



## ●●●辰年●●●

### 飛躍

副会長 井上 均 記

1988年、辰歳！今年7月27日～30日に在籍するY'Sメンにとっては、京都の地で初めて開催される、国際大会に参加出来る、幸せがある。この機会に国際感覚を磨き、インターナショナルな自己に一段と飛躍したいものです。私は国際感覚とは、持論、世界的な視野で物を見る事と思いますが、今日本の国は、過去の閉鎖的な国から、自由な国へと海外に開放され、企業、人、外貨、物と、洪水のごとく日本に流れ込んでいる状態の時、Y'Sメンとして漫然として時を過してはいられない。まず第一に語学をマスターしたいし、海外の客と接するマナーも身に付けたい。そのマナーや、語学も形式や作法を覚えただけでは自分のものに成らない、日常に於ける、ライフ・スタイルから変えて始めねばならない。私はY'Sメンズクラブが、与えてくれたこの機会に、視野を広げて世界を見る目を養い、海外の友と積極的に交える自己に、今年こそは、チャレンジしたい。

会計 西本省司 記

年男だからどうか、今迄は全然考えていませんでしたが、今になって、仕事、家庭、クラブライフ等々にたいして、責任と任務と言う事に対してのありかた、とくに本当に自分自身の行動が十分に発揮出来ているのか、又これでよいのかと不安も感じています。

仕事、家庭、クラブ等に対して日々の努力があつてこそ何か良い事を得るのだと思っております。が一年間振り返って見て思う事には、あの時はこう判断すれば良かったなと思う事が多く、その場に接して初めて何なのか、今この年齢になって、判断して、結論を出す、一番大切に、又何年か先を見て出来るように努力したいと思っています。来年は年男とし今までに無い良い年にしたいと共に人との出会いを一層大切にし、メンバーの皆さんひとりひとりと交友を深めたいと思っています。今後ともよろしく願います。

### 48才を迎えて

西中日向 記

昭和15年3月13日生まれ、辰年。

満48才を迎えようとしているが、48年間の中にはいろいろな出来事があり、34才で職業替えをし、西中造園を経営し今に至る。

人生の折返し点を過ぎていくが、人生は永いようで短く、短いようで永いので一日一日を大切に暮して行きたいと思っている。

昨年の10月位より老眼鏡を使用したことが自分にとって、大変ショックであった。50代60代を乗り切るには、40代後半の努力がもっとも必要であると思う。

次の辰年の時まで、自分の趣味であるスキーをつづけていられる様に、またその時には、孫と一緒に滑べたいられたらいいなあと考えている。

娘も結婚適齢期に近づいてくるので、家族4人で生活するのも、もう少しの間だけだろう。これからも、健康に気をつけ、仕事に遊びに、がんばって行きたい。

### 4回目の辰年を迎えて

副会長 西川 寿一 記

毎年新しい年を迎えると色々抱負を抱くがなかなか100%実現した事がない。しかしたとえ10%でもその実現に向けて努力し行動する事が大切だと思ひ、100%実現しなかったとしても自分なりに満足しているというより、自分で自分を慰めている事が多い。今年は4回目のまわり年という事と、結婚20周年に当るので、夫妻で海外旅行をしたいと思っている。これだけは是非100%実現させるつもりである。それと次のまわり年を迎える時はもう60才です。これからの12年間を最も充実した時にしたいので、まず健康に注意し、毎日をクリエイティブな気持ちで生活して行きたい。それと日本区最大のイベントである国際大会が大成功に開催できる様に願っております。

### 新生の年

白坂 弘子 記

除夜の鐘が静寂を破って巷に鳴りひびくその一瞬に昨年的一切は消え去り新しい年が生まれる。「日々新なり」が生活の信条であるとは申せやはり新しい年を迎えることには毎年のことながら新たな感動を覚える。昨日迄の街の騒音も消え去り掃き清められた街の家々には日の丸の旗がなびき門松、注連縄も飾られる。道行く人の装いも真新しく「おめでとうございます」と言葉を交わしながら通り過ぎる。新年を迎えた実感をひしひしと感じる一時である。身も心も洗い清められ新たな希望と「今年こそ、と云う新たな決意も湧いて来る。

まことに正月元旦は新生の時である。

昭和63年は成辰（つちのえ、たつ）の年。私の当り年である。人生60年と云われたのは一昔前のこと。

「さあこれからだ、と云うのが新年を迎えた私の偽らざる実感である。

干支は60年に周匝し、61年目には出生の甲子となる。それ故、還暦とも本卦帰りとも云うと言われている。まさに生れ変りのまことに目出度い年である。

「初心忘るべからず」と言う言葉があるがこれは私の大好きな言葉である。まさしくこの言葉が私にぴったりの年である。初心にかえてもう一度すべてを見直し、すべての出直しをして新しい出発の年としたい。

天地一新 登り龍の辰にあやかって全身にみなぎる希望と勇気を持って一日一日を大切に精一杯生きていきたい。年頭に当っての私の祈りである。

### 今年の抱負 さりげなく…

柴田 公造 記

満48才になった。当り年の辰年がもう一回りすると60才のおじいさん。これからの12年は私の人生を決定づける貴重な時間である。未だ枯れる心境には早すぎる。大いに繁り乍ら、手を加え整えていく年代に入ったと言える。植木屋さんの葉刈りのシーンを眺めていてそう思った。まさに12年後の60才にはこういう自分像でありたいと願う始まりの年である。

自分の生き様を通して少しでも他人の俸せに役立ち、良い影響力を持つ人間に成長することが生きて活かされた証しと思う。それも、若い時代のように無意識に潜む（見られていること意識）なく、さりげなく……………

## 役員会報告

- 1号議案 今後無断欠席者を無くすため、又会費未納者を無くするように各委員会にて注意し改善を求める。それ以後改善されない場合1月の役員会にて氏名を公表すること。承認
- 2号議案 例会場変更の問題について、諮問委員会を設置し、諮問委員を選出する件。承認

## 1月のスケジュール

|      |          |          |
|------|----------|----------|
| 三役会  | 1月5日(火)  | 山田会長宅    |
| 役員会  | 1月6日(水)  | ホリディイン京都 |
| 第一例会 | 1月9日(土)  | くに荘      |
|      | 新年例会     | 5時       |
| 第二例会 | 1月27日(水) | ホリディイン京都 |

## おとなりさん

|           |          |                 |
|-----------|----------|-----------------|
| 京都クラブ     | 1月12日(火) | パークホテル          |
| 京都ウエストクラブ | 1月10日(日) | 京都国際ホテル<br>洛中CN |
| 京都めいふる    | 1月28日(木) | タワーホテル          |
|           | 1月10日(日) | 京都国際ホテル         |
|           | 1月25日(月) | 京都国際ホテル         |
| 京都キャピタル   | 1月9日(土)  | パークホテル          |
|           | 1月19日(火) | パークホテル          |
| 京都プリンス    | 1月9日(土)  | 堀川会館            |
|           | 1月20日(水) | 宝ヶ池プリンス         |
| 京都センチュリー  | 1月13日(水) | ロイヤル            |
|           | 1月23日24日 | 堀川会館 一泊例会       |
| 京都ウイング    | 1月9日(土)  | 京都国際ホテル         |
|           | 1月21日(木) | 京都国際ホテル         |

## HAPPY BIRTHDAY

|        |            |
|--------|------------|
| 筒井 信貴雄 | 1934年1月8日  |
| 井上 茂   | 1940年1月8日  |
| 長谷川 泰司 | 1941年1月10日 |
| 西枝 功   | 1943年1月10日 |
| 白橋 勇作  | 1934年1月15日 |
| 提 雄次   | 1953年1月18日 |
| 愛知 長晴  | 1951年1月24日 |
| 大槻 隆彦  | 1945年1月26日 |
| 野崎 ひろ恵 | 1934年1月31日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

|         |     |            |
|---------|-----|------------|
| 安岡 忠男・政 | 江夫妻 | 1968年1月11日 |
| 寺西 明・洋  | 子夫妻 | 1961年1月18日 |
| 西本 省司・和 | 子夫妻 | 1976年1月18日 |
| 渡辺 泰一・秀 | 子夫妻 | 1970年1月25日 |

## YMCAだより

- 会員講座(YMCA理解のために)  
日 時 1988年1月17日(日)午後1時30分～4時30分  
場 所 京都YMCA三条本館  
1. YMCAの組織と活動 仲 祥介主事  
2. キリスト教とYMCA 高谷泰市総主事  
3. YMCAの会員とは 会員活動委員ほか  
※受講資格……京都YMCA会員として3年以上の経験のある方。

- 「子どものこころ」セミナー 受講者募集中  
YMCAカウンセリングセンターが主催する公開講演会です。どなたでもお気軽にご参加ください。

- 第1回 1月23日(土) 午後2時～4時30分  
ともに学び、ともに生きる  
——自信のある子どもに育てるために——  
講師 大利一雄先生(神戸女学院大学教授)
- 第2回 2月6日(土) 午後2時～4時30分  
子どものこころの成長と両親の役割  
講師 岡田康伸先生(甲南大学教授)
- 第3回 2月20日(土) 午後2時～4時30分  
子どもの諸問題とそのこころにひそむ不安  
講師 馬殿礼子先生(宝塚市教育研究所)
- ◎参加費 各回1,000円(3回連続の場合)2,500円  
◎会 場 京都YMCA青少年センター ☎441-2773

## CS委員会だより

- ① 1月22日、青少年センターにおいて献血車が来ます。多数御参加を御願います。
- ② 年賀シートを2月第1例会までに御提出下さい。
- ③ T.O.F.ファミリー募金箱を2月第1例会までに御持参下さい。

## 1987年度パレスおもしろにゆうす

1. 病みあがりの山田博司君会長就任と共に快調!!
2. 井上六平京滋部長訪門、曰く。パレスの時代は未だ去ってない! オオキニ
3. 7月に退会の木村幹彦元会長クリスマス例会に出現!
4. 第400回記念例会宝ヶ池プリンスホテルにて開催  
子の世話になる親のパレス(老いては子に従え!)
5. 橋本長平次期会長1日日本のタバコをやめる。  
皆さん会長になりたい人はタバコをやめましょう!
6. ブリテン発行遅れる。(委員会バラバラか?)



CLUB OFFICE  
 京都YMCA青少年センター  
 京都市上京区烏丸今出川下ル  
 ☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

# 2 '88

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

Bulletin

1988.2.1 発行  
 第18巻第6号 通巻201号  
 CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th  
 INTERNATIONAL  
 CONVENTION  
 JULY 27-30  
 1988

クラブ標語 **和の心** — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

178 DAYS TILL  
 INTERNATIONAL  
 CONVENTION

## 国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!



聖句

「目をあげて畑を見なさい。

はや色づいて刈入れを待っている。」

ヨハネによる福音書4章35節

〈強調月間〉 TOF・CS.連帯

## さわやかにCOMMUNITY SERVICE

安土峰男記

今期、不勉強のまま簡単にお引受けしましたCS事業委員長、第一回の役員会に出席し、事の重大さ、あまりの大役に苦慮しつつ、和の心—クラブライフを活発に!—のクラブ標語のもとで三役の方々の暖かい御指導と、熱心で強力なCS事業委員メンバーに恵まれ、パレスメンバー皆々様の御協力により上半期の事業を無事消化する事が出来ました。御多忙中にもかかわらず最大限の協力をしていただいたメンバーの方々の熱意に深く感謝致します。

COMMUNITY SERVICEとはそのものずばり、地域社会に対する奉仕、そして働きかけであると思います。人を思いやる優しい心、回りの人々に対する優しい愛が、より一層アクティブな行動になった時こそ、「CS活動」の頂点に達するのではないかと思います。そしてそれはYMCAとのかかわりが多少にかかわらず、広く外に向けてアクトしたいものです。

CS事業委員会も下半期には、年賀シートの収集、献血への協力、タイム・オブ・ファスト、プラスファミリーファスト、それに伴いファミリーボックスの回収、ファンド委員会、ドライバー委員会、CS委員会合同による寒もちつき大会、対抗ソフトボール大会への協力、等々の事業を予定しています。これらの事業を通じ少しでも地域社会へ貢献し、さらにアジアへ、さらに世界に向けて……。

今年7月には世界のワイズメンが京都に集う国際大会が開催されます。メンバーの1人として参加出来る喜びと貴重な体験の出来る巡りあわせにとっても感謝しています。

「あなたの町にワイズの風を」これは1987~1988年度日本区CS事業主任標語です。我がパレスにもワイズの風がさわやかに吹き抜け、さわやかさがさりげなくいつまでも頬に残る様に、COMMUNITY SERVICEを通じて常心がけ、これからも頑張り度いと思います。

メンバーの皆様の尚一層の御協力をよろしくお願い申し上げます。

## 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会 長 山田 博司  
 副 会 長 井上 均  
 西川 寿一  
 書 記 永井 孝  
 杉本 泰造  
 会 計 西本 省司  
 谷口 武士

| 例 会 出 席 |     | B F ポイント |          | ニ コ ニ コ        | フ ァ ン ド        |
|---------|-----|----------|----------|----------------|----------------|
| 12月第1例会 | 37名 | 切 手      | 24,000pt | 1月第1例会 40,570円 | 1 月 0円         |
| 12月第2例会 | 50名 | 累 計      | 96,000pt | 1月第2例会 11,700円 |                |
| 12月在籍者数 | 53名 | 現 金      | 0円       |                |                |
| 12月出席率  | 98% | 累 計      | 64,285円  | 累 計 241,602円   | 累 計 1,000,000円 |

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

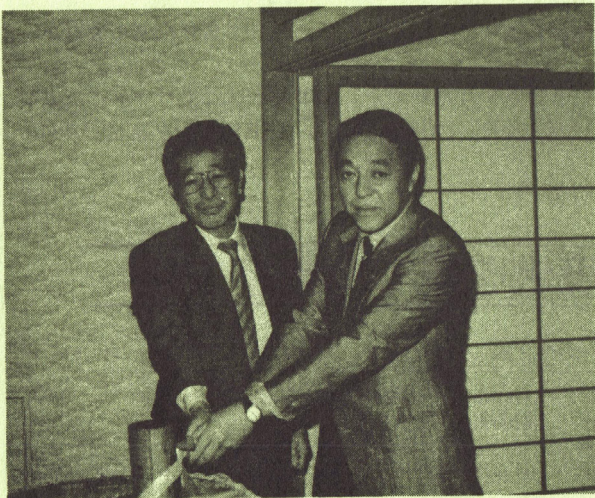
-1-

## 第405回 新年例会

采野弘和記

1988年。屠蘇気分のぬけやらぬ9日、例会場を、鴨川畔一窓外に比叡の頂上を見上げ山裾には、大文字の火床が寒々と冬木立にかこまれた眺望一元宮邸久彌荘に移しての点鐘。今年国際大会を目前にして、ホスト地の責任と連帯を強く訴えての会長セレモニー。何としても世界のワイズと共に交るこの大会を成功させなければならない。各人の自覚に依る所大である。全員出席で臨もう。次いで当クラブ54番目のニューメンバー三浦康正君の入会式が行なわれた。EMC委員長大槻ワイズの進行で緊張の一瞬。スポンサーの安岡君が上がり気味。入会者の三浦君が落ちつき過ぎ、爆笑を誘う一場面もあった。引つづきハッピーバースデー、アニバーサリーと続く。アニバーサリーの寺西君のとり澄ました顔つきが印象的。メネットの威力を再認識した。目出度第二部は階下大広間での会食、正面には菰樽がデンと飾られ、総勢70余名の初春の宴。恒例の次々期会長の発表。杉本ワイズが指名され、精悍な彼の顔が一段と引きしまって見える。パレスクラブの栄光ある歴史に素晴らしいリーダーが、又一人生まれる事に、全員から大きな期待の拍手が湧く。宴も酣。本日のゲストは荒川ワイズの御尊父である荒川忠夫氏の登場である。表芸なのかうら芸なのか、プロなのか、アマまなのか、人間を超えられた方(事実小生そう感じました。)我々より三歩いや五歩位先で十歩位将来を展望されている方。その語り口たるや、慢談珍談?談。止まる所を知らず。正に速射砲の如くマルチ人生観を拝聴し、マジックを拝見し、食事も忘れ只々圧倒されました。(例会報告に私見を弄して申し訳ない) 助手の荒川ワイズの手馴れた?問の悪さ?も一段と冴えていた様です。並の親子ではないですぞ各々方!!

グリーンエリザベスカミズーリーか。パレスクラブ新年例会にふさわしいゲストでした。終了時間も解らないくらい楽しかった。何時だったっけ。今年のパレスも春一番縁起がイイゼ。



## 第406回 第2例会半期総会

野崎ひろ恵記

日時 1月27日(水)7:00PM

場所 ホリディイン京都

久しぶりのホームグラウンド・ホリディイン京都において1月第2例会は、半期総会として開かれました。

山田会長が会則にのっとり議長となり、各事業委員長より上半期の事業報告、谷口会計より半期会計報告があり次期三役を橋本次期会長より報告、いづれも全員拍手で承認され、スムーズに全議題を終了しました。

国際大会の夏まつりの企画委員として三原、大槻、高倉、堤、高橋ワイズが決定し、世界中のメンバーが楽しんで頂けるユニークな企画を期待できる委員です。

つづいて山田会長の後半の抱負として“国際大会には、全メンバーあげて世界中から参加される方達に、日本的な接遇ではなしに、国際的な万国共通の心からのサービスを一致協力し、成功裡に収め、実のある大会にしたい”とのスピーチがあり又、杉本次々期会長より“事業を継続的にするためには、その引継ぎをきっちりとし次年度の委員会の事業の参考になるようにしていきたい”ワイズの事を考えてメンバーと力を合せてがんばりたい、との力強いスピーチでした。ニコニコタイムでは時間も充分あり色々楽しい味のある和やかなふん囲気の中第2例会を終りました。

## 第2回京滋部合同メネット会の御案内

第2回京滋部合同メネット会を下記の通り開催することになりましたのでご案内申し上げます。

日時 1988年3月3日(水) 10:30~15:00

会場 京都タワーホテル及び古代友禅苑 会費4500円  
手作り体験：タワーホテルでの昼食の後、古代友禅苑にて友禅染に挑戦し楽しんで頂きます。申込締切2月15日  
京滋部メネット主査 川戸重乃  
キャピタルクラブメネット会々長勝山惠子

### 新入会員の

①生年月日 ⑤結婚記念日

②自宅住所 ⑥勤務先

### プロフィール

③自宅電話 ⑦職種

④家族 ⑧紹介者

1. 昭和18年10月4日
2. 京都市伏見区深草中の島14-21
3. 642-3326
4. 妻 暁子 長女 昌子 次女 佳代
5. 昭和46年2月27日
6. 三浦歯科 642-1882
7. 歯科医師
8. 安岡忠男 大槻隆彦

## 手作り日本の芸能で

### —盛大な洛中ワイズのチャーターナイト—

高谷泰市記

洛中ワイズのチャーターナイトが去る1月10日午後4時から京都国際ホテル二条の間において300名を越える参加者によって盛大に開催された。

洛中ワイズは、京都ウエストのスポンサーによって設立されたもので、チャーターナイトの当日は40名のメンバーによって立派なスタートを切った。浜口ウエスト会長の元気のよい開会宣言のもと点鐘が澄んだ音をひびかせ、日本区鈴木功男理事よりの加盟認証状伝達式、チャーターメンバー、メネットの紹介、バッヂの授与が行なわれ、山中将平洛中クラブ初代会長よりの決意表明が、意気軒高になされた。

この後、今川正彦京都市長より、京都市の歴史都市としての21世紀への展望とそれに対するワイズメンズクラブへの期待をこめた祝辞があり、また、五十棲辰男長岡京市長より、ウエストクラブへの平素の協力への感謝、新しいワイズ誕生へのお祝いが述べられ、続いて児玉実英京都Y理事長、鈴木功男日本区理事からも、熱い期待をこめた祝辞があった。このあと、チャーターの記念アクトとして京都府盲人協会への医学書点字体の贈呈、ワイズ国際協会のワイズダム発展のための献金、京都YMCA本館へのレリーフの贈呈がそれぞれになされた。そして森田恵三実行委員長の謝辞、YMCAの歌の後閉会点鐘によって2時間に及ぶ式典が終った。

かわって2部の祝宴は、お正月ムードと純日本調のムードで新洛中メンバーの意欲的な手づくりによる様々な出し物で参加者を笑いの渦に巻きこんでいった。

まず舞台は紅白の餅つきからはじまり、内田メネットの祝舞「鶴亀」メンバーによる今様、詩吟「宝船」酒樽の鏡開きではじまり、ウエスト、洛中の袴を着た会長、副会長による挨拶、阿波踊り等の踊り衆は客席にまで拡がり人々を笑いの中に引きづりこんでいった。食事もおせち料理も出て純和風、お酒も青竹の徳利に盃とウエストクラブのバンパーにちなんだ趣向であった。この手づくりのエネルギーは新生洛中を大いに発展させると思う。



## 京都国際大会に向けて

大野嘉宏記

### ◆日本の夏祭り、に御協力を!

京都国際大会の初日の会場は、宝ヶ池の国立京都国際会館である事はすでに御存知の事と思います。

開会式は厳肅に、又感動的な演出を考えています。あの大会議場を埋めつくす世界のワイズメン、メネットと共に、ワイズの国際性を物語るフラッグセレモニーをはじめ、ワイズが世界の協調の為になすべき役割を、京大の矢野暢教授から英語で学ぶ(もちろん同時通訳付)キーノートスピーチなど、開会式には絶対に遅れて来てほしくないという心境です。

さて、開会式が終ってよいよ夕食となるのですが、ここで京滋のワイズメン、メネットの出番です。

◆日本の夏祭り、を皆んなで演出してほしいのです!。国際会館の広大な庭園、池を舞台に日本人が昔から考えた最もなごやかに人々の交流が計れるあの祭、を世界中のワイズメン、メネットと共に楽しみたいのです。

ジャケットをぬいでいなせなハッピー姿はどうでしょう。ゆかたに着替えると見ちがえる様なあなたに変身かも。ちょうちんに灯りが入ります。祭囃子が聞えます。屋台には海外の人たちが見たこともない食べ物と並んでいます。タコ焼きなど片言の英語でも説明してトライさせてあげたらどうでしょう。いいみやげ話になると思います。

大道芸を器用に演じているクラブは、どこのクラブでしょうか。

日本中のクラブが持ち寄ってくれた◆日本の銘酒コーナー、などは我々にもめずらしい体験です。

あたりがうす暗くなりカガリ火が焚かれました。花火なども池に映えてきれいです。

広場では滋賀のメンバーが江州音頭で盆踊りをはじめました。踊りの輪が広がってゆきます……とこんなイメージの初日の夕食会が出来たら、後の3日間の人々の交流にどれだけ役立つ事か、と夢見ています。

京滋部のワイズのパワーを世界中のワイズメン、メネットに示すいいチャンスです。

京滋のクラブが考え、自ら演じ、自ら楽しみ、自ら費用を捻出する(ここが大事です!)この国際大会のハイライト◆日本の夏祭り、が決して夢で終らない様に、京滋部の皆様をお願い致します。

## パレス献血

田中勝記

1月22日パレスクラブ恒例の献血が行われた。春を思わせる暖かさの為かパレス始まって以来の22,800ccという尊い血液が集められた。メンバーは全員400ccを抜かれ、これで腹の出っ張りが少しは凹むと期待する人が多かったとか?

今年是一般の人々、学生さんの参加も多く、堀江主事の事前チラシ配布(陰の協力)が効果を上げた。

他クラブの多数のメンバーの協力、CS委員会の努力と皆様の善意に感謝。(献血者総勢128名)

## オリンピックと辰年

塩尻 芳裕 記

昭和15年辰年生まれで、4回目の辰年が回ってきました。ソウルオリンピックが今年開催されるという事で、辰年とオリンピックが12年毎に回ってくるという事を思い出しながら、私は辰年とオリンピックに何か自分の心に残る事がある様で、それについて書いてみたいと思います。

私の生まれた15年は第2次世界大戦でオリンピックが中止になり、戦争、敗戦、戦後の混乱の12年間でした。そして27年ヘルシンキ大会で、戦後始めて参加し、ようやく戦後の痛手から立ち直り、東京オリンピックへとしっかりと足取りで進み、もはや戦後ではないという言葉がささやかれ、39年アジアで始めてのオリンピックが東京で開かれ、日本も国際社会の中で確立した地位を築き始め、高度成長へと…。51年モントリオールの頃は石油ショック不況も切り抜け、世界のトップに立つ12年間。これらの事を考えながら、次の12年間はどういう変化の中で、過ごして行くのかと思う時、「物のみが…。」「強者の論理」が優先されがちな今日「心と体」も大事にしながら過ごしていきたいと思い、その「心と体」のバランスを大事にしているY'Mの国際大会が京都で開催される事は非常に嬉しく思います。

## 期待の辰年

井上 茂 記

昔から辰巳天井と言って辰年または次の巳年は景気が良い年と言われています。それだけに何かと期待の持てる明るい年となりそうな感じがいたします。

私は4回目の廻り年を迎えた、年頭にあたり今年こそ事業たいしては、より以上の飛躍をしつつ基盤をさらに強固なものにし将来に向かって努力したいと思っている。また、Y'Sメンにとっても最高の年ではないかと思う。7月の国際大会をこの京都の地で迎えられることは本当にすばらしい事である。だがこの大きなイベントを計画され成功の内に滞りなくし遂げられるには、あと半年あまりの間に京都人のもてる英知と潜在力を結集して、Y'Sメン1人1人がすばらしい国際人になることが肝要ではなからうか。私もY'Sメンの1人として自己啓発をし一廻りも二廻りも大きな人間になれるようなお一層の努力を重ねたいと思う。

## 口にY.K.K

高橋 卓也 記

10年ぶりに我家で正月をむかえた。ゆっくりしたお正月だから、きっと良い初夢が見られると期待していたが、しっかり飲みすぎたのか、熟睡し、何も見ることが出来なかった。

今年は、口にチャックをして、くだらない事を言わないようにしようと決心した。発言する前によく考えて、たとえ冗談であっても、掛わすれた時は皆様に注意して下さい。口は災いの元……。

最近、私のまわりでドクターストップにより酒、タバコをやめたり、又入院し、天国へ旅出た人を見聞さす

るが、私も何時ドクターストップがかかっても悔いのない様に一日一日を、より充実した日々である様に仕事・遊びにより一層の努力をしようと思う。

何にしろ気持はまだ大学を出てみたいに若いが、身体はもう完全に中年そのものです。人生一番の頑張どころ、今、頑張らなければ何時頑張る。今やらなければ何時出来る。これをモットーに今年一年努力したい!

次の辰年にも量は落ちて、美味しくウイスキーを飲み、タバコが吸えたらいいと思う。

## 私の趣味 サッカーを通じて

荒川 徹 記

物を書くのと人前で話しをするのは、とにかく苦手な方で、今回は締切ぎりぎりになって手をつけましたので、委員長はヤキモキされていたと思います。

難しい事は何も書けませんので、17年間続けていますサッカーに関して書かせて頂きたいと思います。御存じの様にサッカーは11名で行なうスポーツです。まず、個人スポーツではなくチームスポーツであるという事を知った上で、最初に憶えなければならないのは、ルールです。ルールを熟知してその有効的な利用方法を考えなければなりません。次は基本です。ボールの止め方、蹴り方、各ポジションの役割りを体と頭で憶えなければなりません。そして自分はどのポジションに向いているか、どのポジションでプレーをしたいか、そういった事を考えてレギュラーになる為に努力をします。一番の早道は全てにおいて誰よりも優れている事です。これは私にはもちろん才能がありませんでした。しかし、いくら全てにおいてチームメイトより優れていても、先輩、同僚、後輩からの支援、信頼がなければ監督に認めてもらえません。そしてレギュラーを勝ち取ったならそのポジションをキープする事が必要です。その為には、何でもよいからチームの中の誰にも負けないものを持つ事です。ヘディングが一番強いとか、チャージが一番強いといった様に。その為には自分と他人の長所、短所を見極めなければなりません。

レギュラーをキープ出来る様になったなら、ゲームに勝たなければなりません。勝つ為には、相手を観察し、的確に状況を判断し、優利な条件を作る事が必要です。そしてゲーム中にチャンスがあればそれに気づき、早急に対応出来るキャリアとセンスと体力が必要です。どんな試合でも危機とチャンスの時間はあります。危機にはフォワードも守り、チャンスにはバックも攻めあがり、全員が勝利と言う一つの目標に向かって熱い思いで一丸となる事が必要です。今まで全員が思いもよらぬ力を発揮したのは一部リーグから二部リーグにこのままでは落ちると、本当に危機を感じた時でした。

私は十七年間サッカーを続けてきて、机の上では教えてもらえない多くの事がスポーツにはあると思います。同志社のラグビー部の岡部長が、よく言われる言葉ですが、ワン・フォー・オール、オール・フォー・ワン(one for all, all for one)の精神、この精神は、パレスの精神にも通じるものがある様に思います。

私の趣味 一結に釣魔専科

谷口 憲一 記

突然趣味の話を書いてくれとの依頼を受け、一瞬私自身に趣味が有ったのかと考えてみたけれど思いあたらない。そこで、ふと思ったのが趣味とはどんな意味なのかという事である。あわてて辞書を引いてみると「美しさ、おもしろさのわかる能力」と書いてある。

営利を目的としないで、人より優れた能力(特技)など私は持ち合わせていない。何かないかと考えてみると、私の生まれ育った所は、丹後の山奥で周囲に遊ぶ所が何もなく、小学校に入った頃から見よう見まねで、鮎の友釣りをしていた記憶が有る。以後学生時代は、学校から帰ると、勉強もしないで魚釣りをしていたものだ！京都に来てからは、暫く縁が無く数年前から、ふとしたきっかけで友人と出かけるようになり、釣り情報と、にらめっこしながら、三重県、福井県、丹後の方と足を運ぶようになったのである。もちろん獲物はチヌ狙いで、早朝

から夕暮まで筏の上に乗って、1日中竿の先とのにらめっこで、1人の時は一言も声を出す事はない。興味のない人にすれば、気の遠くなる様な話で、よく人にバカにされる。でも釣れた瞬間の満足感というものは、他の事に例えたとするならば、女性と一夜を共にした様な気持だと言え、少しオーバーかも知れないが……しかし、いつでも釣れるかという、まったく釣れない日の方が多く、餌まきだけで終わってしまう事も、しばしばである。

それでも釣りの魅力というものは、不思議なもので、帰った次の日に、また行きたくなり、夜中に仕事が終わると同時に、一人で車を走らせることが度々有る。

チヌという魚は、非常にデリケートな魚で、潮の流れ、水の濁れ具合、天候、そして仕掛のあらゆる条件が、そろわないことには、大きな釣果は望めない。

私は今だかつて、50cm級の大物に出合った事がなく、愛しい女性を探す様に、ただそれだけを追い求めて、今年も時間の有る限り、足を運ばせようと思っている。

# 上半期出欠一覧表

(1987年7月~12月)

(訂正があれば永井書記まで連絡して下さい)

|          | 七月第一 | 七月第二 | 八月第一 | 八月第二 | 九月第一 | 九月第二 | 十月第一 | 十月第二 | 十一月第一 | 十一月第二 | 十二月第一 | 十二月第二 |          | 七月第一 | 七月第二 | 八月第一 | 八月第二 | 九月第一 | 九月第二 | 十月第一 | 十月第二 | 十一月第一 | 十一月第二 | 十二月第一 | 十二月第二 |   |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|---|
| 1 愛知 長晴  | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○     | ×     | ×     | ○     | 29 立入 勝美 | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     |   |
| 2 安土 峰男  | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | 30 谷口 武士 | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     |   |
| 3 荒川 徹   | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○     | ×     | ×     | ○     | 31 谷口 憲一 | ○    | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     |   |
| 4 井上 均   | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | 32 高倉 孝次 | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ×     | ○ |
| 5 井上 茂   | ○    | ×    | ×    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | 33 筒井信貴雄 | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ×    | ○     | ○     | ○     | ×     | ○ |
| 6 今井 亮   | ○    | ×    | ×    | ○    | ×    | ×    | ○    | ×    | ×     | ×     | ○     | ○     | 34 提 勇次  | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 7 采野 弘和  | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ×    | ×    | ○    | ×     | ×     | ×     | ×     | 35 寺西 明  | ○    | ×    | ○    | ○    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | × |
| 8 大槻 隆彦  | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | 36 永井 孝  | ○    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 9 大野 嘉宏  | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ×     | ○     | ○     | 37 中川 高弘 | ○    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ×    | 退会   |       |       |       |       |   |
| 10 岡本 和彦 | ○    | ×    | ○    | ×    | ○    | ×    | ○    | ×    | ×     | ×     | ○     | ○     | 38 西川 寿一 | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 11 川口 淳子 | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ×     | ×     | ×     | ○     | 39 西本 省司 | ○    | ×    | ×    | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 12 菊井 正弘 | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ×     | ○     | ○     | ○     | 40 西中 日向 | ○    | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ×     | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 13 北村 寿朗 | ×    | ×    | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○     | ○     | ○     | ○     | 41 西枝 攻  | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ×     | ○     | ×     | ×     | ○ |
| 14 木村 幹彦 | ○    |      | 退会   |      |      |      |      |      |       |       |       |       | 42 野崎ひろ恵 | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ×     | ○     | ×     | ○     |   |
| 15 木村 晃  | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | 43 橋本 長平 | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ×     |   |
| 16 阪田 民明 | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | 44 長谷川泰司 | ○    | ×    | ×    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     |   |
| 17 塩尻 芳裕 | ○    | ×    | ×    | ×    | ×    | ○    | ×    | ×    | ×     | ×     | ×     | ×     | 45 堀江龍二郎 |      |      | ×    |      |      |      |      |      |       |       |       |       |   |
| 18 柴田 公造 | ○    | ×    | ×    | ×    | ○    | ×    |      |      |       |       |       |       | 46 宮本 隼史 |      | ×    | ×    |      |      |      |      |      |       |       |       |       |   |
| 19 嶋崎 訓男 | ○    | ×    | ×    |      | ×    | ×    | ×    | ×    |       |       |       |       | 47 安岡 忠男 |      | ×    | ×    | ×    | ×    |      |      |      |       |       | ×     |       |   |
| 20 白橋 勇作 | ○    | ○    | ○    | ×    |      |      | ×    |      |       |       |       | ×     | 48 山田 博司 |      | ×    |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       |   |
| 21 白坂 弘子 | ○    | ×    | ×    |      | ×    | ×    | ×    |      |       |       |       |       | 49 山田 高弘 |      | ×    | ×    | ×    | ×    |      |      | ×    |       |       |       |       |   |
| 22 杉井 恭敏 | ×    |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |       | 50 吉岡 義彦 |      |      | ×    |      | ×    |      |      |      |       |       | ×     |       |   |
| 23 杉本 泰造 |      | ×    | ×    |      | ×    |      |      |      |       |       |       |       | 51 渡辺 泰一 |      | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×    | ×     |       | ×     |       |   |
| 24 高橋孝三郎 |      |      |      | 退会   |      |      |      |      |       |       |       |       | 52 市川 満男 |      | 人    | 会    |      | ×    | ×    | ×    |      |       |       |       |       |   |
| 25 高橋 卓也 |      | ×    | ×    |      | ×    |      |      |      |       |       |       |       | 53 森川 永一 |      |      |      |      | ×    | ×    |      |      | ×     |       | ×     |       |   |
| 26 田中 勝  |      | ×    | ×    |      |      |      |      |      |       |       |       |       | 54 小櫻 武彦 |      |      |      |      |      |      |      | 人    | 会     |       |       |       |   |
| 27 田中 昌博 |      | ×    | ×    |      |      |      |      | ×    |       |       |       |       | 55 遠藤 宏  |      |      |      |      |      |      |      | 人    | 会     |       | ×     |       |   |
| 28 高谷 泰市 |      | ×    | ×    |      |      |      |      |      |       |       |       |       | 56 三原 隆  |      |      |      |      |      |      |      | 人    | 会     |       |       |       |   |

## 1 月役員会報告

- 1号議案 次々期パレスクラブ会長に杉本泰造君(会長指名委員会指名に基づき役員会にて決定)
- 2号議案 次期三役に会長橋本長平君、副会長田中昌博君、長谷川泰司君、書記西中日向・阪田民明君、会計大槻隆彦・荒川徹君が役員会にて決定
- 3号議案 1月10日京都洛中ワイズメンズクラブ  
チャーターナイト御祝金30,000円 承認
- 4号議案 例会場特別委員会設置の件及びその委員指名山田(博)君、橋本君、杉本君、大野君、田中(昌)君、井上均君以上6名とする件 承認
- 5号議案 ワイズメンズクラブ京都国際大会の、日本の夏祭り、実行委員会に2名出席の件及び京都国際大会開催時のパレス特別のイベントを考え実行するチームを高橋君、大槻君、三原君、高倉君、堤君以上5名とする件 承認
- 6号議案 三浦康正君入会の件 承認
- 7号議案 2月14日(日)もちつき大会開催 承認
- 8号議案 H・C物品(テレホンカード・Tシャツ)代金を全額会計より支払い、後メンバーへの販売努力をすること 承認

## 2月のスケジュール

|        |          |            |
|--------|----------|------------|
| 三役会    | 1月29日(金) | 京都国際ホテル    |
| 役員会    | 2月3日(水)  | ホリディイン京都   |
| 第一例会   | 2月10日(水) | 〃          |
| 第二例会   | 2月24日(水) | 〃          |
| 寒餅つき大会 | 2月14日(日) | 円山公園内「いそべ」 |

## おとなりさん

|             |          |            |
|-------------|----------|------------|
| 京都クラブ       | 2月9日(火)  | パークホテル     |
| 京都ウエストクラブ   | 2月7日(日)  | 京滋部合同研修会   |
|             | 2月25日(木) | タワーホテル     |
| 京都めいぷるクラブ   | 2月8日(月)  | 京都国際ホテル    |
|             | 2月22日(月) | 京都国際ホテル    |
| 京都キャピタルクラブ  | 2月2日(火)  | パークホテル     |
|             | 2月16日(火) | パークホテル     |
| 京都プリンスクラブ   | 2月3日(水)  | 宝ヶ池プリンスホテル |
|             | 2月17日(水) | 宝ヶ池プリンスホテル |
| 京都センチュリークラブ | 2月10日(水) | ロイヤルホテル    |
| 京都ウイングクラブ   | 2月4日(木)  | 京都国際ホテル    |
|             | 2月18日(木) | 京都国際ホテル    |
| 京都洛中クラブ     | 2月12日(金) | 京都国際ホテル    |
|             | 2月26日(金) | 京都国際ホテル    |

## HAPPY BIRTHDAY

|      |            |
|------|------------|
| 高谷泰市 | 1933年2月1日  |
| 柴田公造 | 1940年2月7日  |
| 岡本和美 | 1946年2月14日 |
| 立入勝美 | 1932年2月27日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

|            |            |
|------------|------------|
| 采野弘和・たか子夫妻 | 1969年2月12日 |
| 谷口武士・愛子夫妻  | 1960年2月14日 |
| 柴田公造・正子夫妻  | 1965年2月21日 |
| 愛知長晴・のぶえ夫妻 | 1976年2月22日 |
| 森川永一・義子夫妻  | 1987年2月22日 |
| 三浦康正・暁子夫妻  | 1971年2月27日 |

## YMCAだより

### ▼YMCA嵯峨野センターオープン

京都西地区へYMCA活動の拠点が広がります。運営は青少年センターで担当致しますので、よろしくご支援をお願い申し上げます。今回は教育事業を中心とした教室です。

☆こどもえいご、小学生英会話、小、中、高進学ゼミ

- 所在地 右京区常盤窪町15-2 田中ビル4F  
(嵐電常盤駅東、新丸太町通南側)

- 電話 881-5516(代)

### ▼京都YMCA創立記念日(創立85周年)

2月12日(金)午後6:30~8:30 京都堀川会館  
4,000円

プログラム: 記念礼拝(奨励、野崎康明理事)

会食アジアスタディーツアー、レポート(团长、黒木保博先生、佃綾野主事)、チャリティーオークション(奉仕活動基金拡充のために)

## 市民シンポジウム

テーマ 明るく伸びやかな青少年を育てるために  
日時 昭和63年2月21日(日) 午後1時~4時

場所 京都パークホテル

入場料 無料

プログラム

- (1)基調講演 未来を託す青少年一親の生き様を問う  
京都産業大学学長 柏祐賢氏
- (2)分科会(3会場に分れてグループディスカッション)
  - ①幼児期 幼児期の大切さ  
龍谷大学教授きりしま保育園園長小林一氏
  - ②少年期 ふれあいのメッセージの会 高嶋紀子氏  
親からのメッセージの会 高嶋紀子氏
  - ③青年期 ゆれ動く青年期の心理について  
京都市教育委員会カウンセラー 日高正宏氏
- (3)分科会報告(全体会議)
- (4)総括(まとめ)  
青少年に希望と夢を、神戸女学院教授 大利一雄氏  
主催 ワイズメンズクラブ京滋部

## 訃報

前京都YMCA理事長河北喜四良氏が享年74才にて、1月18日、お亡くなりになりました。誠に残念です。合掌





CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

3'88

Bulletin

1988.3.1 発行  
第18巻第9号 通巻202号  
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th  
INTERNATIONAL  
CONVENTION  
JULY 27-30  
1988

クラブ標語 和の心 — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

149 DAYS TILL  
INTERNATIONAL  
CONVENTION

## 国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!



聖句

「わたしは天から下ってきた生きたパンである。

それを食べる者は、いつまでも生きるであろう。」

ヨハネによる福音書第6章51節

〈強調月間〉 TOF・CS.連帯

### 中庸と書懐

書記 永井 孝 記

「吟詠集」絶句編には中庸なる吟がある。中庸—左右に偏せず時代によって支配されぬ中正の道、常に不偏中正の道をえらび極端にはしらず穏当な事。日本人には受け入れやすく、対立する国々の仲介仲裁役にも、又個々の生活にとっても必要な言葉だと考え、吟ずる時にはその心を表現出来るよう吟じている。

日本が有史以来現在経済国民生活等が最も良い状態だということは間違いないところだと思ふ。そしてその状態は中長期的に続けることが出来るだろう。その繁栄をもたらしている原因はいくつも有る。①教育水準の高き勤勉さ人的資源の豊富な事。②米国の庇護と思惑により軍事費等に力を入れなかった事。③大量加工生産の仕組みが日本に合っていた事他まだ複数の好条件が重なった結果だと考えられる。そしてもう一つ忘れてはならないことに富の公平な分配がある。これは1990年に起る可能性高い恐慌を阻止する有効な手段だけでなく西欧・東欧諸国の模範となるものである。それは日本人には評判のよくない税制、特に評判の悪い相続税制度の副産物なのかもしれない。それはそれだけが原因ではないが、そのために富の分配が公平に行われており、中流意識を持った中産階級が健全に育ち国民の80%がその層であると意識するに至ったと思われる。

景気後退から恐慌を引き起こす原因としては供給過剰・総需要縮小により始まり、もしその時に富の集中・分配の不均等が大きければ恐慌を引き起こすと考えられる。現在日本は富の集中が地価・株の高騰等により始まり、又米国ではそれが極限に達しつつ有ると考えられ、その結果1990年の恐慌を避けにくくしている。その場合恐慌の口火を切るのは日本の株・債券暴落であり、それは1989年10月ごろから始まる可能性が強い。

それを避けるには日本人の努力しかない。過剰投機抑制、累積債務国救済、アジア・アフリカ、最貧国への開発投資、大規模な技術者派遣、アメリカ双子の赤字(貿易・財政)改善のための積極的な進言等、日本の世界に占める位置はかつてないほど大きく重大であり、日本人が世界を飛びまわりその解決に努力する以外に世界の平和を守る方法はないと言えるだろう。

ワイズメンズクラブは世界各国にあり、今年に国際大会が京都で開催される。それが単なる祭りに終わることなく、世界各国の連帯の一助となり世界平和・経済安定のともし火となることを強く願わずにはおれない。

「吟詠集」律詩編には西郷南洲作「書懐」なる吟がある。「月自東洋照西洋」にて結となっている。これは、月は東洋を照らすのみならず西洋をも同じように照らしているが、この月の光の如く吾が国の力が東洋ばかりでなくヨーロッパ・アメリカにまで及ぶことが近くなる。その時は、全力を尽すべしと結ばれている。

## 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会長 山田 博司  
副会長 井上 均  
書記 永井 孝  
杉本 泰造  
会計 西本 省司  
谷口 武士

| 例会出席   |     | BFポイント |           | ニコニコ   |          | ファンド |            |
|--------|-----|--------|-----------|--------|----------|------|------------|
| 1月第1例会 | 46名 | 切手     | 4,000pt   | 2月第1例会 | 17,000円  | 2月   | 212,180円   |
| 1月第2例会 | 39名 | 累計     | 100,000pt | 2月第2例会 | 10,505円  |      |            |
| 1月在籍者数 | 54名 | 現金     | 0円        |        |          |      |            |
| 1月出席率  | 96% | 累計     | 64,285円   | 累計     | 269,107円 | 累計   | 1,212,180円 |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

## INTO YOUR SHOES !

熱海グローリーワイズメンズクラブ  
HC委員長 竹内 敏朗 記

「第58回国際大会」を今年7月にひかえ、日頃格段の御援助、そして御協力を頂いて居る事に対し、先ず'88 HC委員長として御礼を申し上げます。

国際理解は先ず日頃履きなれた靴を脱いで、思いきって相手の靴を履いてみる事からはじまると言っても過言ではありません。INTO YOUR SHOES!を「思いやり」と訳してしまうと此の原語の味はなくなってしまいます。最近の目まぐるしい情報社会は、茶の間のテレビにも同時刻にロンドン、パリ、そしてニューヨーク、世界のビッグニュースが即刻皆さんにも飛び込んで来る誠に便利な世の中になったものです。海外旅行も今年は日本から550万人が渡航するとの事、そして、1,000万人の大台に乗るのもあと4~5年以内ではないかと予想される今日、他の先進国もうらやむ羽振りの良さ、日本人黄金時代の幕明けとも言えるかも知れません。すべて旅行社まかせの絵葉書旅行から、より多くのフリータイムを求め、異国の地を自分の足で探訪する若い世代が多くなった事も新しい傾向です。絵葉書旅行で相手の国を見聞し、知る事と身体でおぼえ、わかる事とは本質的に違うものです。

控え目な発言、Yes, Noのはっきりしない返事は日本人ばかりがひしめき合い乍ら、暮らしている島国日本人の知恵でもあります。しかし此れからの新時代は対等に交際し、海外に多くの友人知人を求め、又より多くの出会いがあるとき、自ら私達の言動もそれにあわせるべきでしょう。Positive Way とか、Productive Way (積極的、生産的……)と交渉の際、強調されますが、元首相 故佐藤栄作氏が繊維を中心議題とした日米会議の節、「わかりました、前向きに検討しましょう」と発言。此れを相手側は積極的に日米の立場を各々認識し、解決する事を首相が約束してくれたと判断、其の吉報、成果を大いに期待したと言うが全く音沙汰なしと言う事で相互理解の上で大きなギャップがあった事は有名な話です。靴はただ見て居るだけ、さわってみてもその靴の履き心地はわからないものです。思い切って相手の靴に自分の足を入れてみて、又歩いてみて、はじめてその靴の履き心地や、気分が解る事は皆さん御承知の通りです。

「第58回国際大会」にはホームステイを強く希望し乍ら北欧デンマーク、ノルウェー、スウェーデン、そしてフィンランドより総勢200名近くの代表団が参加する予定です。彼等は私達の兄弟姉妹として、ありのままの日本、そして日々の家庭生活を少しでも此の機会に、体験する事を希望しております。親切な余り大歓迎し高価な御土産をさし上げる時代はトックに終わったのです。

国際親善、友好の絆は先ず自ら進んで手を差し伸べ、肩を抱き合い、相手の名前それも出来ればファーストネームで呼ぶ努力、習慣を此の際身につけましょう。李=韓国イ、台湾ではリーと発音する事は御存知でしょう。上手にしゃべろうなんて思う余り、つい遠慮勝ちになるのが私達の常です。国際大会開催中、正式プログラムに

参加するのは勿論の事、フリータイムを有効に使い、新しい出会いを求めて、町に出かけるのも良いでしょう。今からメネットの皆さんとも相談して頂き、外国の人々が簡単に憶え、発音出来るニックネーム、愛称を皆さんおつけになる事をすすめます。

国際大会はワイズメン独特の雰囲気、カラーがある事も事実です。開会式・フラッグセレモニー・国際会長晩餐会に引き続き、夜半迄のダンスパーティーは、此の又とない機会に、普段の生活を忘れ、楽しい終生思い出に残る体験をして下さい。生活リズムの切り替え、思い切ったスケールの大きい発想、行動はとかく日本人の不得意のところでもあります。大会参加を通じてお一人おひとりの従来のイメージ、顔とは別のより洗練された顔をお作りになっては如何なものでしょう。

Into Your Shoes! さあ思い切って国際の靴を履いてみましょう。そして此の大会を通じて貴クラブが大きく成長され、日本区そして世界に羽翔く又とないチャンス到来と受けとめて下さい。

世界はひとつ、ワイズメンは皆兄弟、ワイズメンの一大祭典を是非、皆様会員諸兄の積極的な参加により、実り有る大会にしようではありませんか。自分自身が燃える事です。Inspire Yourself.

## パレス恒例 寒餅つき大会

堤 雄次 記

2月14日円山公園内いそべで、CS、ドライバー、ファン主催による寒もちつき大会が盛大に行なわれました。途中で何のハプニングもなく終わる様なことは、今年も有る訳がなく、様々な事がおこりました。

最初に、突いている途中に、餅と杵とがドッキングし白より飛び出し完成した砂入り餅。

力が有り余っているのか、欲求不満が爆発したのか、それとも杵がくたびれていたのか、一撃で杵がチャーターナイト。飛び入り参加の台湾娘、通訳嬢付?米国青年とのミニミニ国際大会等。最後に次々期会長より、食べ残し漬け物セットと、飲み残しビールを、リーボックの靴とカシミヤのコートで決めた屋外生活者?のオッチャンへの贈呈式で無事終わりました。ゴクローサマ



## 407回 2月第1例会

北村寿朗記

山田会長の開会挨拶の中で今年の2月は、うるう年で29日まであり、平年よりは1日永い366日の会長をつとめる事になると緻密な話、又数日後に迫ったカルガリーでの冬季オリンピックの話、12年目の辰年の会長にはオリンピックがある等、会長のスポーツ愛好と若さを感じた。そんな中で2月第1例会が開会点鐘と共にスタートを切った。

京滋部CS主催の栗倉君が訪問され、2月21日にパークホテルで催されるCSシンポジウムのPRがなされた。メンバーが出来る限り参加し、市民と共に青少年問題を真剣に考え、この大会を成功させようではありませんか。

ゲストスピーチは、プリンスクラブである原田君による利き酒会があり、メンバー全員をたのしませてくれた。原田ワイズは、ご職業がお酒屋さんであるとの事、本職から見られたお酒の話もあり明るい例会でした。ちなみに5問中3問正解の西川君に賞品が授与された。

受付に設けられた国際大会への登録の窓口、Tシャツとテレホンカードの完販を、等参加へのきびしいチェックと共に国際大会への意識づけがアピールされた。日本国でそれも京都の地で開催される国際大会、二度とないチャンスであろうし、何はともあれ大会に参加しよう!! 全員参加をのぞむ。

ハッピーアニバーサリーでは谷口武士君ご夫妻を祝した。谷口メネットは利き酒で顔が少々紅潮し二人そろってお祝を受けるのは入会してはじめてとのメネットの声、2月14日の寒もちつき大会をたのしみに例会を去った。例会後、各事業委員によるアクトの打ち合せがあちこちで行われているようだ。やっぱり皆んなYキチなのでしょね。本当にご苦労さまです。



### 次期三役決定 次々期会長に杉本氏

去る1月27日の総会において、次期三役に下記の人々が決定された。会長・橋本長平氏のもとに

副会長 田中 昌博氏、長谷川泰司氏

書記 西中 日向氏、阪田 民明氏

会計 大槻 隆彦氏、荒川 徹氏

また、次々期会長に、杉本 泰造氏が選出された。

## 第2例会—第408回—報告

遠藤 宏記

今回は「TOF」の意義を認識する為の心引締る例会である。先ず山田会長は「TOF」を「その意義を地球規模でとらえ、人類同志の苦しみを理解し合うと云うことで解釈したい。」とのコメントがあった。続いて寺西ワイズより先日行なわれた餅搗大会の報告。高橋ワイズより国際大会に際してのお祭りの協力アピール。安土委員長よりTOFに関するアピールがあった。続いて北村ワイズ紹介の南病院副理事長の要職と同時に京都ボランティア協会事務局長をされている玉川先生の「進みつつある高齢化社会」に関する講演を聴かせていただいた。特にその中で先生は高齢化社会の中で我々地域住民が考えていかねばならない事を、例えば御近所の一人住いの老人との御付合の仕方や又病院の食堂を近くの老人に開放する等の例をとり話された。大変有意義な内容の講演であった。今回のハッピーアニバーサリーはプリンスの林ワイズや柴田メネットを迎え大変なごやかな雰囲気で行われた。TOFの厳粛な雰囲気と玉川先生の意義深い講演と、そしてなごやかな締くくりとが渾然一体となった本当に楽しい例会であったことを感謝したい。



### ニューメンバー登場



三浦康正記

パレスワイズメンの皆さんいつもお世話になっております。歯科医院を開業してはや10年近くなります。10年前は医師が患者を選ぶ時代でしたが今は患者から医師を選ぶ時代です。今は生活保護がいやだなんか言っではいられないです。話しは変わりますが、私が結婚してもう15~16年にもなりますが、1年過つごとに夫婦中は悪くなり離婚寸前までいっていたが、暁子の誕生日に今までなにを買っても一度も着た事がないのでそれではと思い2月5日の誕生日に暁子ちゃん誕生日おめでとうと、ラブレターを書く様に3万円のお金を渡すと顔全体くしゃくしゃにしてありがとうと言いながら喜び夜は子供と一緒にケーキを皆んなで楽しく食べました。このよこびは家庭に一つの光がさし込みました。それからの暁子は、私にセーターを買ってくれたり、朝はベントウを持って来て温ったかい内に食べやと差し出してくれます。とりとめない様な事ばかり書きましたがこれから夫婦仲良くやって行こうと思っております。

## 大会議場の一体感と食卓のほほ笑みと

ユース・コンボケーション委員長 青木一芳 記

ワイズメンの活動は人と人との出会いに始まり、また出会いによって完結するといえます。そのような出会いの最大ものが、2年に一度の国際大会。いわば世界規模の「合同例会」なわけです。

有名観光都市京都という土地柄、今回の大会開催にはずいぶんお金がかかります。予算が国際議会で決まったあと、急激に円高が進み、外国からの参加登録費は相対的に減額の形になりました。その分日本区内参加者が負担を強めねばなりません。いっばう、はるばるやって来る海外の代表たちは、この国の高物価にさぞかし驚くことでしょう。

このように、国内、国外の参加者それぞれに、「高くつく大会」という印象を与えている現実を直視し、しかもそれを乗り越えて、「高くついたらけれどもそれに余りある充実した大会」だったと評価されるようにするためには、ホストとしてどんな工夫と努力をすればよいのでしょうか？

私の答えの一つは、大会プログラムの中の、セレモニ

## 草津クラブチャーターナイト

西川寿一 記

寒さもやわらいで日ざしにどことなく春近しを思わせる快晴の2月28日(日)ホテルレクビワに於て、草津市長を初め、滋賀、京都YMCA理事長の他多くの来賓者、鈴木日本区理事の出席のもと、総勢200余名のメンバーの参加のもとで、草津クラブのチャーターナイトが盛大に行われた。近江八幡クラブがスポンサーとなり5人の移籍メンバーと彦根クラブから1名の移籍メンバーを含め29名のチャーターメンバーでスタートされ、日本区で96番目、京滋部で15番目のクラブとして誕生し、京滋部はいよいよ500人を越え、国際大会に向けて更に力が加った。草津クラブ会長の広瀬道一兄から、メンバーがお互いに心を開き、暖かい心と笑顔で、スマートに、自らを高めあう、つまりSWEET、SMART、SMILEをクラブコンセプトとし、地域社会の良識ある一員として、国際社会の変化にも目を向けつつ、良識と広い視野のもとに、日々の活動を通じて共に考え、健全な社会環境を創り出すことに力を注いでいきたいという決意表明がなされ会場から大きな声援と共に拍手が送られ、今後の草津クラブの活躍が期待された。



一、礼拝、歌唱など全員参加の場面に万全の準備と演出を心がけ、皆が等しく臨場感、一体感を味わえるものとする。そのためには、タイムキーパーの楽しく印象的なアナウンス、マーシャルの機敏な案内誘導が必要で、司会者や演者を盛り立てる縁の下の働きも欠かせません。

もう一つは、分団、食事、自由時間など個人対個人の接触する場面で、私たちひとりひとりが日本の良心的代表となって、ほほ笑みひとつ、目くばせひとつにも心を込め、出会った人との交わりを厚くすることです。ことばが得意な人は、苦手な人同士の会話を進んで取り持てあげる。そんなところから、のちのちまでもの親友ができることもあるでしょう。

国際大会より一日前から始まるユース・コンボケーションは、若い代表たちの研修と親睦の集いです。大会には初日開会式から晩餐までと、3日目午前のユース・フォーラム、そして4日目のお別れランチに合流します。前回オーフス大会時には、日本から4名が参加して活躍されました。今回もぜひこのプログラムに関心を向け、本大会に劣らぬご支援を頂きたいと願います。

## 私の趣味 将棋

嶋崎訓男 記

現在日本で将棋を知っておられる人は二千万人以上と言われています。

私が将棋を覚えたのは、小学校2、3年生の頃と思います。現在の様にテレビが有るわけでもなし、夏の夕涼みがてら床几の上で皆うちわを手に将棋を指された方々もたくさん知っておられると思います。

私もこの時分に将棋の持つ不思議な魅力、面白さに一步一步引きこまれていったと思います。勝てば嬉しい。負けたら悔しい毎日でした。

こんな将棋のルーツを少し書いてみます。

日本に将棋として入って来たのは平安時代後期と言われています。発明は、インド北部、シャム、ビルマ、中国、韓国を経て日本に伝わったと言っていますが、ルールは各国とも違ってきます。又、インドから西洋に伝わった物は現在も西洋で盛んに行なわれているチェスとして伝わっています。日本では、江戸時代、お城将棋として盛んに行なわれました。各々殿様お抱えの将棋指しどうしの真剣勝負。負けたら切腹。勝てば禄高の加増などが有ったと言われています。

現在は将棋で生活をしている人「プロ」は、約百人位おられます。中原、大山、米長、さぞ皆様聞いた事があると思いますが、将棋界も最近では新人類の台頭が著しく15才～25才位がタイトルを取り始め、ベテランプロ達を脅かしている今日此頃です。

その点、我々アマチュアは気楽なもので、勝った負けたと一喜一憂で事は終りです。

ただ脳味噌を良く使うので老人性痴呆症の予防に最適だと言われているので、何才になっても将棋は止めないで指したいと思っている毎日です。

「へボ三段」

## 趣味アレコレ ～写真～

吉岡義彦記

趣味にはストレス解消から体位向上、自己研鑽になるものまで様々であるが趣味の種類について考えて見ると見て楽しむもの、行動して楽しいもの、ひとりでするものと複数でするもの、時間の掛け方の多少、小さな場所のできるものから大きな場所の要るもの、カネの掛かるものから掛からないものなどが揚げられる。

趣味と言うものはやりかけて直ぐに楽しめて奥の深いものが好まれる様でまたそうでなくては面白味がない。

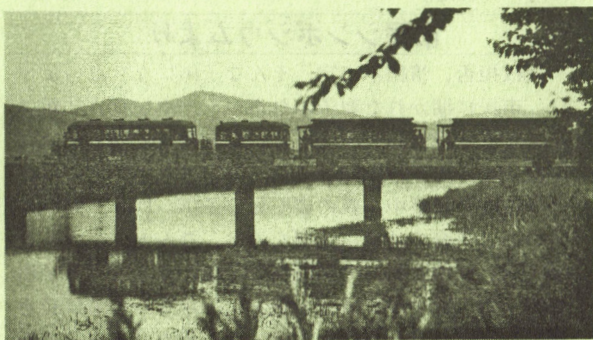
その点で写真趣味は誰でも入り易いし、写真を撮らぬ人はいないだろう。きれいな写真を撮る事ならこの頃のカメラではいとも簡単であるし、だからどの程度から写真を趣味だと言えるかどうか知れないが、写真趣味にもメカの方に事の外執着する人と写真そのものを追求する人がいる。

私が写真と縁ができたのは鉄道写真を撮りたくてリュックサックにカメラ2～3台と交換レンズやら大判の時刻表を入れ、ユースホステルを利用してのひとり旅に出かけたのが切掛で、アパート式がなくなると言っては信州の碓氷峠へ行き、西大寺鉄道がなくなると聞いては岡山へ奔走した。

そんなことをしている内に京都在住の写真家が指導してくれるカメラクラブに入会させてもらった。暫くして写真展展に入選したのと京都新聞に掲載してもらったのがせめてもの記録である。とにかく写真は引き算で絵画はたし算だと言う。視界一杯に見える中から如何に自分が訴えようとする物に絞り込めるか、トリミングで無駄を省くか、これが案外むずかしくどうしても盛り沢山入れたがるものです。また作者は苦勞した作品には愛着があってひいき目になり、第三者に感動を与えない事が多い。

生花も構図の勉強になるし、5万分の1の地図を拡げて何月何日何時の太陽なら被写体の地目も考えて光の状態がどうなるか、何が写るか解かる様にトレーニングする様にと、瞬間のシャッターチャンスを見逃さないためにカメラを顔面に当てればファインダーを覗かなくとも正確に被写体を捕えられる様に鏡の前で練習する様にと、仕上げでは印画紙や露光時間の選択もネガの状態と撮る時点での計算が要ることなど作品を批評しながら教えてもらった。

趣味は道楽であって良いし、他人に迷惑を掛けなければ独善がりが良いと思う。人生は楽しい方が得だ。



## “ほな おさきに”

田中勝記

「ポロロン・ポロロン」2月2日の朝8時過ぎ枕もとの電話が鳴った。YMCAの仲主事からである。

「もしもし、田中さんですか。実はおたべのお母さん(メネットの母親のこと)がYMCAのプールで準備運動中に気分が悪くなられ、今救急車で病院に来ています。」「はあ？」はつきり目覚めていない頭はぼんやりしている。足でも滑べらせて腰でも打ったかなと思った。「どうしましたか。」「言語障害が出ているようで、頭ではないかと思います。」「えっ！」驚いた。「すぐ行きます。」と飛び起きた。

病院には仲主事、酒井主事も来てくださっている。くも膜下出血との事で出血がひどいという。6時間におよぶ手術を受けた。仲主事もずっとつきそって頂いた。

たまたまプールの会員さんの中に救急隊の方がおられ異常にすぐ気が付かれ手配をしてくださったとの事。主事を始めYMCAの皆様には大変ご迷惑をお掛けし申し訳なく、この場をお借りし厚く御礼申し上げさせて頂きたい。ありがとうございます。

義母の名前は酒井春栄、大正3年4月6日生満73才である。普通なら老人のまっただ中であるが、決って老人(老いた人)ではない。孫は14人。おばあちゃんとは言わず、「アーチャン」と呼ばせている。気持は若人である。外見も12～3才位若く見える。ある時「男の人から声を掛けられたでえ～」っとケラケラ笑った。

性格は陽気でネアカである。頭は回転が早い。くだらない冗談をよく飛ばし「はっはっはっ」と笑う。思わず苦笑する。話しているとうじうじした気持はふっとぶ。

若い時にはそれなりに苦勞もあつたろう。戦中戦後の混乱期に5人の子供を育て、98才まで生きた姑に仕え、少し気むずかしい主人と共に今の“おたべ”の土台を築いた。しかし、いわゆるぬかみその臭いはない。苦勞をも楽しみに変えてしまうように私の目には写る。

公的には商工会議所婦人会の役員を永年つとめ、民生委員や福祉やらなんやかや、私的にはダンス、日本舞踊、民謡、カラオケ教室に手品、煎茶、それに水泳etc.

そんな訳で友人も多い。海外旅行は年に2～3回。国内旅行は10回を下らない。彼女のスケジュール表はピッシリ。お墓参りまで入れると空いている時はほとんどない。?年先のシルバープランまで立てているとか。義父はブツブツ言いながらもよき理解を示す。えらい!

今世間では、腰が痛い、足が動かんと、或は体は丈夫だがこれといって何もする事がない老人の何と多いことか。老いについてあまり真剣に考えた事はないが、自分達の老後のお師匠さんだとメネットと話合った。

彼女はいつも「逝く時は誰の世話にもならず、コロコロといくねん」といつていた。

そして2月14日午後2時17分、義母は「ほな、おさきに」と帰らぬ人となった。お義母さん、ありがとう。

(私事で誠に恐縮でしたが一般化して老いについて読んで頂ければ幸に存じます。)

## 2月役員会報告

- 1号議案 草津ワイズメンズクラブチャーターナイト  
(2月28日)御祝金1万円とする。承認
- 2号議案 YMC A嵯峨野センターオープンに対する  
(2月20日)御祝金は担当主事・Yサ委員長  
に一任すること。承認
- 3号議案 京滋部CSシンポジウム登録費(2月21日  
1人千円)はクラブ負担とし、各委員会よ  
り最低2名以上出席すること。承認
- 4号議案 日本区ワイズ60年誌のパレスの原稿を宮本  
君に依頼する件。承認
- 5号議案 次期京滋部主査に山田博司君 承認
- 6号議案 次期委員長としてYサ・ASF寺西。CS  
愛知。EMC永井。IBC渡辺。BF山田  
高。ブリテン立入。ドライバー北村。ファン  
ド高橋。広報西枝の各君を選出3月第1  
例会を臨時総会とし総会の承認を得ること  
承認
- 7号議案 三浦康正君。IBC委員会配属の件 承認
- 8号議案 ファンド委員会スポーツシューズ販売の件  
承認

## 3月のスケジュール

|      |          |
|------|----------|
| 三役会  | 2月26日(金) |
| 役員会  | 3月2日(木)  |
| 第一例会 | 3月9日(木)  |
| 第二例会 | 3月23日(木) |

## おとなりさん

- 京都クラブ  
3月8日(火) パークホテル
- 京都ウエストクラブ  
3月10日(木) タワーホテル  
3月24日(木) タワーホテル
- 京都めいぶるクラブ  
3月14日(月) 京都国際ホテル  
3月28日(月) 京都国際ホテル
- 京都キャピタルクラブ  
3月1日(火) パークホテル  
3月15日(火) パークホテル
- 京都プリンスクラブ  
3月2日(木) 宝ヶ池プリンスホテル  
3月16日(木) 宝ヶ池プリンスホテル
- 京都センチュリークラブ  
3月9日(木) ロイヤルホテル
- 京都ウイングクラブ  
3月3日(木) 京都国際ホテル  
3月17日(木) 京都国際ホテル
- 京都洛中クラブ  
3月11日(金) 京都国際ホテル  
3月25日(金) 京都国際ホテル

## HAPPY BIRTHDAY

|         |            |
|---------|------------|
| 谷口 武士 君 | 1937年3月10日 |
| 采野 弘和 君 | 1934年3月11日 |
| 西中 日向 君 | 1940年3月13日 |
| 嶋崎 訓男 君 | 1939年3月15日 |
| 谷口 憲一 君 | 1947年3月15日 |
| 市川 満男 君 | 1954年3月31日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

|            |            |
|------------|------------|
| 木村 晃・きよ美夫妻 | 1974年3月6日  |
| 高橋 卓也・妙子夫妻 | 1974年3月15日 |
| 井上 均・有子夫妻  | 1976年3月22日 |
| 今井 亮・恵子夫妻  | 1974年3月23日 |

## YMCAだより

- YMCA 公開英語講演会  
「世界まるごと“HOW TO ENGLISH”」  
～京都人の英語はどんなもんか?～  
講師 ジェフ・バーグランド氏(同志社高教諭)  
(日時) 3月19日(土) 6:30～8:30PM  
(場所) 京都YMCA三条本館(無料)
  - 1988年度子どものウエルネスプログラム説明会  
(新規入会希望者のための)  
■ 幼児体育教室体験クラス・説明会  
(日時) 1988年2月21日(日)  
○ 昭和59.4～60.3生のお子様…12:30～2:30PM  
○ 昭和57.4～59.3生のお子様…3:00～4:00PM
  - 野外活動クラブ・友の会・説明会  
(日時) 1988年2月21日(日)…1:00～2:00PM
- ※説明会会場は、YMCA今出川  
お問い合わせは ☎ 441-2773 まで

## YMCA創立記念・会員例会

創立85周年記念の会員例会が、2月12日、堀川会館で開催され、理事、事業委員、維持会員など56名が参加した。第一部では、上羽徹男委員の司会により、記念礼拝が行われ、野崎康明理事が「老人に夢を、若者に幻を」と題して奨励をされた。第二部では、西川寿一委員(パレスクラブメンバーでもある)の司会によって懇親パーティーが行われ、会食後「学校教師によるアジア、スタディツアー」の報告が黒木保博団長、佃綾野マネージャーによって行われた。最後に会員の方々から寄贈された品物が当たるドアプライズが宮本隼史委員(パレスクラブメンバーでもある)によって行われた。抽せん券の売上金8万円は、奉仕活動基金に用いられた。

## 市民シンポジウムより

登校拒否、情緒不安定、そんな子供にならないように、市民に開かれた親子ふれあいシンポジウム。「親はなくとも子は育つ」とは一昔。企業戦士で働く父は、家庭になかなか目を向けない。温室育ちの子供らは、今反抗期の真最中。親の姿を見る子供。ゆれて動くは子の心。子育て時代に大切なのは、なんととっても夫婦円満。仕事を削って家庭第一。ゆとりをもって子供を見つめ、青少年に希望と夢を。一年を計る者は花を育て、十年を計る者は木を育て、百年を計る者は人を育てる。



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# 4'88

Bulletin

1988.4.1 発行  
第18巻第10号 通巻203号  
CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th  
INTERNATIONAL  
CONVENTION  
JULY 27-30  
1988

クラブ標語 和の心 — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

118 DAYS TILL  
INTERNATIONAL  
CONVENTION

## 国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!

「狭い門からはいれ。滅びにいたる門は大きく、その道は広い。

そして、そこからは行って行く者が多い。」

マタイによる福音書 7章13節

聖句



〈強調月間〉 クラブ・ライフ

### 笑いについて

YMCA総主事 高谷 泰市 記

笑うことは、人間の特権であるといわれる。若し、笑うことを失った人は、人が寄りつかなくなってしまう。また、何でも笑う人は、かえって気味悪がられたり、馬鹿にしていると思われて、人が離れてゆく。とんでもない時に笑ったために一生の失敗をする人もある。

しかし笑いには、二つの種類があるようである。その一つは、作家の辻邦生氏のいうところでは、笑いというのは自己の優越感の確認から生まれる、というのである。落語に出てくるバカやアホ、漫才に出てくるボケ、これらの登場人物がかもす笑いは、まさに我々の優越感を確認するよい材料である。腹の底から笑うことがある。大抵この場合は、徹底したアホ役か、ボケ役が、ドジの上にドジを繰返すからである。人の失敗談ほど笑わせるものはない。この種の笑いに、ひげな笑いもある。とても表向きに人前では言えぬ事柄を誰かが語る時、笑うのである。秘やかな笑いである。声をこらして笑うのである。この時、大声で笑うと端たない人間と思われてしまう。それ以上だと逆に豪傑となる。

もう一つの笑いは、辻邦生氏は、生命の充実感から生まれるという。赤ん坊が笑う時、まさか自己の優越感から笑うわけではない。生命の充実感で笑うのである。気持のよさ、楽しさ、嬉しさを表現しているのである。母親の愛に満たされた眼差しに回答して笑うのである。この事を知らず、生まれ落ちるとともに母親のその笑いを知らず育った子どもは、生命の充実感からくる笑いを知らない淋しい人になりがちである。

カール・バルトは、信仰は、ユーモア (Humor) であるといった。神から生かされ、愛されている生命感の喜びをもって、真のユーモアを創造できる人間であるというのである。

生命感の充実した人、人生における悩みよりも、それをこえて喜びを知る人は微笑みをたやさない。不満よりも満足にむける人に、人は信頼をおく。

ワイズの国際大会である。世界からくる人、日本の各地からくる人に、京都のワイズメンは、この生命感の充実に溢れた笑顔で迎えたいものである。それが、わたしたちの人生をも変えることだろう。

## 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会長 山田 博司  
副会長 井上 均  
書記 西川 寿一  
永井 孝  
杉本 泰造  
会 計 西本 省司  
谷口 武士

| 例会出席   |     | BF ポイント |           | ニコニコ   | ファン ド      |
|--------|-----|---------|-----------|--------|------------|
| 3月第1例会 | 44名 | 切手      | 69,650Pt  | 3月第1例会 | 14,000円    |
| 3月第2例会 | 31名 | 累計      | 169,650Pt | 3月第2例会 | 17,000円    |
| 3月在籍者数 | 54名 | 現金      | 37,415円   | 累計     | 300,107円   |
| 3月出席率  | 89% | 累計      | 101,000円  | 累計     | 1,212,180円 |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

## 4月第1例会報告 一第409回一

日時 3月8日(水)

場所 ホリデイイン京都

杉井 恭 敏 記

本日の例会は、大阪センテニアルクラブから中村隆幸兄をゲストスピーカーに迎えて「しもの話あれこれ」と題して何か意味深げのようである。家を出る時、家内から「ワイズは変な話をするのね」といやみをいわれながらも内心ニヤニヤしながら「いってきまーす」。本日の例会には女性はあるまいかなと思いきや、なかなかどうして全員出席。井上均妻君他3名のメネットが出席。さすが良妻賢母！（ダンディー井上も最近おつかれなのかな？後で分ったのだが夫妻は結婚記念日だった。）さてスピーチが始まるとこれがなかなか格調高いお話。それもそのはず、先生は大阪船員保険病院の泌尿器科のお医者さんである。よくぞまいられた！拙者もその道には苦労をいたしておる。耳をカッポじって一言一句聞き入る。話は進みパイプカット。正しくは精管切除術。すなわち精子の通り道をカットする避妊法の一つ。手術は簡単で局所麻酔で30分程ですむそうだ。パイプカットをしたからといって男性の機能に何ら影響はなし、気づかうことなく出来るので以前より夫婦仲もよくなる場合が多いとか、一度試してみるか。でもパイプカットしたらブレーキがきかなくなるんじゃないかな。各々方！まあ夫婦でじっくり話し合ったうえやるべきだね。

話は変わりインポに移る。

インポインボトナゲクナインボ

インボニツケルクスリハナイガ、ステテシマエヨブライドナンカ、ステテシマエヨ、シゴトモ、チイモ、ヤッテシマエヨゼニナンカ、ソシテウウノサ、オマエガホシイ、ホシイホシイト百回ユウテ、ソシテダメナラアキラメナ！

話はよいよクライマックス。待ってました前線！と思いきやあえなく飛ばされてしまった。これでは拙者、忙がしいところをかけた甲斐がない。ここ一番、恥をしますので挙手して質問。手術は出来ずさりとて特効薬はなく、アルコールは控えた方がよいとか、いやはや情けない病気でござる。三浦君も先生の前に行き何かヒソヒソ話し。皆さん口には出さねど悩みがありそうですね。例会後又ビールを飲みながら話しに花が咲き先生にはお忙がしい中有難とうございました。



## 4月第2例会報告 一第410回一

日時 3月22日(水)

場所 ホリデイイン京都

西本省 司 記

3月第2例会、大変メンバーの欠席の多い中、例会が始められた。今日はメンバースピーチと言う事で、森川君、小桜君、遠藤君の3名のメンバーが少し緊張した面持ちでスタンバイ。ゲストに大阪西クラブの柏原ご夫婦を迎える。いざ食前の祈とうの時高谷さんも、堀江担当主事も欠席とあって、急掟メンバーの杉井クリスチャンにお祈りを頼み、すばらしいお祈りに全員がア然。というより普段の言動から、想像が出来なかったのでは？

メンバースピーチは森川君からスタート、題名は、<sup>私</sup>の歩んだ道、皆さん記憶に新しい、今年のクリスマス例会にロックバンドとして素晴らしい、生演奏を聞かせてくれたキーメンバーです、中学校時代にコンサートに出て、バンドの難しさを知り、練習に練習を重ね、アメリカに武者修業に行き、音楽を友とし青春時代を過ぎた、スピーチをされました。2番手は小桜君、昭和13年生れ、コメントを迎えに行つて、<sup>孫とおじいちゃん</sup>と間違えられることがよくあるそうです。昭和54年に40才で工芸繊維大学に入学され、優秀な成績で卒業されたそうです。温厚な人柄から、又違った行動力を感じました。そして写真撮影のテクニック等話をされ、人生50年と言いましたが、今後30年いや35年ガンバッテ行こうとスピーチされました。3番手に遠藤君、工芸繊維大学を35年に卒業され、その後ニニクの成分の研究、又淡路島でタマネギの成分等の研究開発をされたそうです。その後ある友人と逢われて人生感を変えられ不動産業をされ、又文化事業として、スタジオ経営も行い、洋々たる道を歩んでこられたと感じました。今日の例会は担当主事そしてエレクトーン名演奏者2名も休みで、ワイズソングは杉井君のソロリーダーで行なわれ、普段とは又違った楽しい例会を過すことが出来ました。

## 日本YMCA同盟総主事

### 就任式

大野 嘉 宏 記

日本YMCA同盟総主事として、4年間奉職されていた斎藤総衛氏がこの3月末で退任され、その退任式が3月30日東京YMCAで開かれたので出席してきました。

アジアYMCA同盟総主事のKiong氏をはじめ、内外の関係者多数が氏の功績を称え、今後、日本YMCA研究所の顧問として、執筆活動される氏の活躍を祈りました。

新しく総主事に就任された宮崎幸雄氏は、1933年生まれ、1956年大阪YMCAに奉職、以後サイゴンYMCA、スイスの世界YMCA同盟などに出向。

1980年難民復興主任主事として、アジア、アフリカなどで活躍された事は特に有名であります。今度の国際大会では、2日目に演壇に立たれるので御期待下さい。



## お年玉年賀ハガキ 御協力ありがとう

CS事業委員会恒例のお年玉年賀ハガキの収集もメンバー会員の御協力に依り今年も無事終了致しました。

収集総数3,362枚(協力メンバー100%達成)その86%以上を北村君、橋本君、柴田君、田中勝君、田中昌博君の5名によって成されました。1枚を御奉仕された方も、2000枚を御奉仕された方も皆さんそれぞれに無から有を生じるワイズ精神の努力の賜と深く感謝致しております。

メンバーの諸君！重ねて御協力ありがとうございました。

### お年玉年賀ハガキベストテン

- |             |        |
|-------------|--------|
| 1. 北村 寿朗君   | 2,100枚 |
| 2. 橋本 長平君   | 496枚   |
| 3. 柴田 公造君   | 208枚   |
| 4. 田中 勝君    | 79枚    |
| 5. 田中 昌博君   | 52枚    |
| 6. 高谷 泰市君   | 28枚    |
| 7. 今井 亮君    | 20枚    |
| 8. 嶋崎 訓男君   | 20枚    |
| 9. 宮本 隼史君   | 19枚    |
| 10. 白坂 弘子さん | 17枚    |



## 第2回京滋部合同メネット会

山田京子 記

第2回京滋部合同メネット会が3月3日のお雛祭りの日に、京都タワーホテルで京都キャピタルメネット会の皆様のお世話により催されました。少し寒い日でしたが、日本区メネット主任の山田紀子さんも出席され、東京、神戸からのメネットさんを含む92名の参加があり、会場の各テーブルには色とりどりの和紙に、桃の花と菜の花が可愛らしく飾られ、和やかな雰囲気につつまれ、キャピタルメネット会々長、勝山憲子さんのご挨拶、そして今回は7月の京都国際大会を控え、各御来賓のご挨拶にも国際大会のアピールがあり、メネットの活躍を期待されておられました。この機会に世界中から参加されるY'Sメネットさん達と交流を深めながら、大きな視野に立って、メネット本来のあり方を学び、楽しい仲間づくりが出来る機会を多く持ちたいと思いました。又第2部では古代友禅苑に場所を移し、友禅染にチャレンジし、作品をお土産に楽しい一日を過ごす事が出来ました。

## 次期役員の皆様の御紹介

皆様今後一年間御苦勞様です。

自己研鑽とパレスクラブの為に！共にガンパロウー

- |          |        |                  |
|----------|--------|------------------|
| 会長       | 橋本長平君  | 「明晰な頭脳と論客の持主」    |
| 直前会長     | 山田博司君  | 「大役を終え、役員会のご意見番」 |
| 次期会長     | 杉本泰造君  | 「次期を睨んで修業中」      |
| 副会長      | 田中昌博君  | 「ワイズの事ならオールマイティ」 |
| 〃        | 長谷川泰司君 | 「ワイズのまとめ役」「優しい人」 |
| 書記       | 西中日向君  | 「熱心、真面目なワイキチワイズ」 |
| 〃        | 阪田民明君  | 将来を嘱望されるワイズメン    |
| 会計       | 大槻隆彦君  | 元会長の会計のお手並は如何に   |
| 〃        | 荒川 徹君  | 三役入でワイズダムに炎えよう   |
| 担当主事     | 祝部康二君  | 滋賀YMCA総主事(元パレス)  |
| 事業委員長    |        |                  |
| YMCA-ASF | 寺西 明君  | ベテランの手腕に期待       |
| CS       | 愛知長晴君  | 努力、頑張る人です。       |
| EMC      | 永井 孝君  | 礼節と義務を果すサラブレッド   |
| IBC&YEEP | 渡辺泰一君  | 寡黙そして行動の人        |
| BF       | 山田高宏君  | ベテラン初の委員長ガンパッテ   |
| ブリテン     | 立入勝美君  | 今や親子共々完璧なるワイキチ   |
| ドライバー    | 北村寿朗君  | 期待と信頼は絶大である      |
| ファン      | 高橋卓也君  | 単純明快、炎える男です。     |
| 広報       | 西枝 攻君  | 未知数への期待          |

## 日本区大会のお知らせ

秀峰富士山の麓ワイズメンゆかりの御殿場東山荘に於て第43回日本区大会が開催されます。今大会は国際大会への動員に悪影響が懸念されている関係上代議員を中心として開かれることになりましたが、日本区最大のイベントであることに変わりはありません。一年の有終の美と次期への躍進を飾る場としても、又、役割を担って参加する人とこれからそれを担う人達が集い語り合う場としても、これ以上ふさわしいところはないでしょう。

以下に日本区大会の概略を御紹介致します。

- |          |                                                                                        |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 日 程   | 1988年6月4日～5日                                                                           |
| 2. 会 場   | 東山荘 (静岡県御殿場市)                                                                          |
| 3. 登 録 費 | 12,000円                                                                                |
| 4. 登 録   | 12時より                                                                                  |
| 5. 出席対象者 | 1. 代議員・次期代議員<br>2. 日本区役員・次期日本区役員<br>3. メネット事業主査・次期メネット事業主査<br>4. 歴代理事夫妻<br>5. その他特別希望者 |
- ①日本区大会に皆出席を希望している。  
②新入会を期して特に参加を希望している。  
③その他。

## 第10回京滋部評議会報告

第10回京滋部評議会(1988年3月13日(日))が京都三条YMCA本館において開催され、下記の通り部則の一部改正及び、次期京滋部役員が議決されました。

### 議 題

#### 1. 主査選出方法の再検討について。

##### 第5条-3

(旧)主査は各クラブ会長が指名し、評議会の承認を得る。

(新)主査は部長が指名し、評議会の承認を得る。ただし、所属クラブ会長との協議を行うものとする。

#### 2. クラブ間の移籍ルールの明確化について。

部則13条 細則に第2項として

2. 部内クラブ間の移籍(転入会・再入会)については当該クラブ間での十分な協議を得るものとする。  
を挿入する。

#### 3. 部長及び次期部長の選出について。

##### 第5条-1

(旧)部長の選出は各クラブの実情を踏まえた輪番制を原則とし、現部長推薦をもって部長就任1年以前に開かれる評議会において次期部長として選出する。ただし、次期部長は立候補者(ホームクラブ)がある場合はこの限りではない。

##### (新)

1. 部長の選出は各クラブの実情を踏まえた輪番制を考慮し、立候補者がある場合は、この立候補者を含め、部長指名委員会によって指名される。但し立候補者は、次期部長として選出される前の評議会までに、所属クラブ会長を通じて指名委員会に申し出なければならない。

2. 指名委員会は直前部長と元部長4代をもって構成され、委員長として直前部長が主宰する。

3. 指名を受けた候補者は部長就任1年前に開かれる評議会において次期部長として選出される。

|             |         |          |
|-------------|---------|----------|
| 部 長         | 小谷 彰 君  | 京都めいぶる   |
| 次期部長        | 未 定     |          |
| 直前部長        | 井上 六平 君 | 京都キャピタル  |
| 書 記         | 戸田 昌伸 君 | 京都めいぶる   |
| 〃           | 沢井 功 君  | 京都めいぶる   |
| 会 計         | 粟倉 務 君  | 京都めいぶる   |
| 〃           | 岡崎 薫敬 君 | 京都めいぶる   |
| 監 事         | 堀江 宏 君  | 草 津      |
| 主 査         |         |          |
| YMCA・ASF    | 早崎 融 君  | 京都プリンス   |
| IBC・YEPP    | 正田 輝 君  | 京都センチュリー |
| CS・TOF      | 山田 博司 君 | 京都パレス    |
| BF・EF       | 浜口 薫 君  | 京都ウエスト   |
| EMC         | 村上 晃 君  | 京 都      |
| メネット        | 伊藤 敏子 君 | 京都めいぶる   |
| H C         |         |          |
| 部連絡委員       | 采野 弘和 君 | 京都パレス    |
| TC・ホームステイ委員 | 林 孝治 君  | 京都プリンス   |
| 〃           | 飛田 幸男 君 | 京都めいぶる   |



## 国際大会とおしゃれ

HCプログラム委員長

大野 嘉 宏 記

国際大会の4日間を世界のワイズメン、メネットに如何に楽しんで頂くかという、プログラム作りも大詰を迎えました。あと細部の検討や台本作り、出演者との交渉など、まだまだ忙しい日が続きます。

最近、国際大会には、どんなものを着ていったらいいのかというお問合せを頂きます。そこで、プログラムの順を追いつつながら国際大会での「おしゃれ」のアドバイスをしたいと思います。

まず、初日(27日)の開会式ですが、クラブの制服やTシャツでも自由です。このあと「日本の夏祭り」の夕食会が庭園で開かれますが、もし雰囲気盛り上げてやろうと思って頂くなら、30分のフリータイムと着替室を利用して、ハッピーユカタ姿に変身してみてもどうでしょうか。盆踊りも是非踊って下さい。

2日目の昼のプログラムは、カジュアルなもので良いでしょう。ディナーまで4時間のフリータイムがあるので着替える時間は充分あります。ディナーは一応スーツにタイ、メネットはワンピース、ブラウスにスカートの組合せなど、チョットエレガントなおしゃれを楽しんでみて下さい。ディナーのあとはオールディズのダンスパーティーやコーラスなど楽しい2次会もありますよ。

3日目(29日)の昼間はカジュアルなもので充分。

この日のディナーは、国際会長主催のプレジデントバンケット、そしてプレジデントボール(ダンスパーティー)と、深夜まで続きます。海外の大会ではタキシードやロングドレス、民族衣裳の正装などフォーマルにドレスアップされます。フォーマルといっても、日本の結婚式での黒のダブルに白のネクタイというスタイルではなく、ジャケットに蝶ネクタイなどの組合せも、オシャレだと思います。もちろん普通のスーツでもフォーマルっぽいものであればいいでしょう。メネットは着物などは海外の人に喜ばれますが、夏という事とあとのダンスパーティーの事を考えると大変でしょうね。今はやりの、レンタルブティックなどで思いきった変身するのも、一生の楽しい思い出になると思います。新しく出来上った都ホテルの大宴会場はどんなオシャレも、ぴったりとくる重厚さがあります。

最終日(30日)の開会式は全く自由。ただ、別れの涙用のハンカチだけはお忘れなく!

## 京滋部Y・Yミーティング

日時 昭和63年5月29日(日) 午後10時~17時

会場 宇治黄檗山「青少年研修道場」(宇治市

五ヶ庄三番)

会費 会場費1,000円

オークション 一人一品ご寄贈下さい。

(国際大会に向けて京滋部一体化への活動資金にご協力を)

## 恋人よ!

三原 隆 記

僕はあの雄大な海が大好きです。それに伴って魚釣りが大好きです。そしてその魚を自分で料理し、その魚料理を相手に仲間と今日の釣りの反省会?と称して宴会をする。それが釣られた魚に対する供養だと信じています。

産まれ落ちたのが、回りが水にかこまれた彦根。琵琶湖で産湯をつかい、朝は琵琶湖のしじみのおみおつけ、昼は琵琶湖のいさだの佃煮、そして夜は鯉の洗いに鯉濃食べて大きくなりました。物心ついた時は、水中めがねに槍を持って魚を突き、親を助けて?しじみを探り、夜暗くなって隣組の人達が心配のあまり捜しまわるまで岩に座ってじゃこ釣りに熱中していたものです。あの頃は何でも釣れたらよかった、うれしかった。それを持って帰っておばあちゃんに料理をもらい、皆で食べるのが何よりの楽しみでもあり、御馳走でもあった、よき?時代でした。

幼稚園の頃より今は無き父の転勤で、東京へ、京都へと引越しがくり返されましたが、夏休みの40日間は祖母の居る彦根へ帰り、休みの間中毎日めぐって貝を探り、魚釣りの日々を送り真黒になって二学期を迎えたものです。宿題?そんなものありませんでしたっけ……。

親のスネかじりに別れを告げ、チョッピリ収入が入ってくるに琵琶湖では物足りず、遠くへ遠くへと足をのばしいつの日からか気が付くと海釣りに変わっていました。海釣りのあの醍醐味が忘れられず未だしつこく20数年間に亘って車を走らせているのです。

海で竿を垂れていると、何もかも忘れ、頭の中を空白にしてくれる、そして魚がかかった時の喜びとあの感觸感動。と言っても、いつもいつも釣れるものじゃないんですヨ、何も釣れないで海の近くの漁師の店で魚を買ってクーラーに詰めて帰る方が多いのですが……。

魚釣りって結構贅沢な遊びなんですよネ、交通費やガソリン代、餌代、船賃等々。いつも女房が皮肉タップリ「京都で大きな鯛が何匹買ったやろ……」って。男のロマンが女、子供に分かってたまるかかってんだ!!

5、6年前から僕の釣りは、何釣りとも目標を定め、それに向かって凝り固まっています。家族が未だに言うのです「まぼろしのチヌに一度お目にかかりたい……」と。それ程何日も何ヶ月も何年も、チヌを求めてあちこちをさまよって走ったのですがある日突然、エ〜イ男は締めが肝心とばかり鯛釣りに心移した途端、忘れもしません、61年11月3日小浜沖で全長72cm、4kgの真鯛ですヨどんな感觸だと思います?釣りあげた僕本人にしかわからないのダ。やめられませんヨ、でも柳の下に泥鰌はそういるものじゃないです。とはわかっていてもやめられない!

そして最後に、人生の最期にやるべき事、夢があるのです、オーストラリアかどこか土地の安い外国の海の近くに小さな家を買って、毎日、毎日朝から晩まで魚釣りに明け暮れ、そしてその魚を料理して食べる生活の老後、女房はついて来てくれるかな?

## 白銀はまねく!!

白橋 勇作 記

毎年目覚めた朝、吐く息が白くなる11月頃になると我家は一段とにぎやかになります。なぜなら新聞の朝刊に今日か明日かとスキー場情報が掲載されるのを全員で待ち焦がれているからです。

私は雪国で生まれ育っているの、子供の頃は冬になり雪が降るとよく友人とスキーをして遊ぶことが多かったのです。もちろんスキーの板・ビンディング・ブーツ等は今のブランドものとは違い、その頃は手作りの竹スキーでした。自分で山から竹を取って来ては、火であぶりながらだんだんとスキーの形にしていっていったものです。戦中・戦後は中断されていたものの、娘も成長し、スキーを教えるからは毎年家族で信州の赤倉や志賀高原、近くでは神鍋等にスキーに行くことが冬の恒例行事となりました。

スキーは他のスポーツとは違い年齢、性別、体力にあまり関係なく年を取っても自分流に誰でも手軽に楽しむことが出来ます。これからも現役バリバリのスキーヤーとして、10年、15年とパレスクラブの活動と同様に続けていきたいと思えます。

まあ、私の場合は下手の横好きかもしれませんが、Ysの皆さんも一度と言わず二度、三度、雑踏を離れて白銀の世界に行ってみませんか?今年も雪が冬山が私を手招きしながら早く来いと呼んでいる声が聞こえてきます。

## YMCA リーダー卒業祝会

——若者に夢を、老人に幻を——

大槻 隆彦 記

1987年度、YMCA リーダー卒業祝会が、3月15日、新島会館に於て行なわれました。午後6時きっかり、第一部卒業記念礼拝がスタートしました。讚美歌を歌い、聖書拝読、YMCA 高谷総主事による、格調高い卒業生に対するメッセージ、祈禱ととどこおりなく終了いたしました。少しの休憩をはさんで、一部の厳肅なムードとがらりと趣きが変わり、明るくリラックスした、二部のスタートです。在校生の手拍子により、42名の卒業リーダーを迎え入れ、石川少年事業委員長による、ジュースでの乾杯で始まりました。あちこちで卒業リーダー、現役のリーダー達の談笑の輪が出来。卒業生一人一人の思い出のスライドが始まる頃にはクライマックスに達し、映写された人を中心に笑いの渦が巻き起りました。その後、記念品贈呈式が始まり、YMCA より名前入り文鎮、在京9クラブより、卒業アルバムと今年はパレスの小桜君の協力により、額入りの全員記念写真が贈られました。8時迄の2時間は、卒業生、在校生又我々参加者にとって、あっという間の一時でした。

その後彼ら若者達は、夢を求めせ下へ祝杯を上げに行き、我々中年は幻を求め、自宅へと帰途に着きました。

## 役員会報告

- 1号議案 次期役員を3月9日第1例会にて発表して承認を得る件。承認
- 2号議案 例会特別委員会大野委員長より報告有り  
①例会場変更 7月よりブライトンホテルに  
②会費値上げ 7月より15,000円に  
出席者18名全員賛成。メンバーにはハガキをもって賛否を問い決定後例会にて報告する事。承認
- 3号議案 ワイズメンズクラブ京都国際大会、日本の夏祭り、高橋委員長より報告有り。ゆかた等をメン・メネ全員が講入し着用する件 承認
- 4号議案 YMCA青少年センター自転車置場テントに50,000円寄贈の件(Yサ委員会) 承認

## おとなりさん

- 京都クラブ  
4月12日(火) パークホテル
- 京都ウエストクラブ  
4月14日(木) タワーホテル  
4月28日(木) タワーホテル
- 京都めいぶるクラブ  
4月11日(月) 京都国際ホテル  
4月25日(月) 京都国際ホテル
- 京都キャピタルクラブ  
4月5日(火) パークホテル  
4月19日(火) パークホテル
- 京都プリンスクラブ  
4月6日(水) 宝ヶ池プリンスホテル  
4月20日(水) 宝ヶ池プリンスホテル
- 京都センチュリークラブ  
4月6日(水) 京都ロイヤルホテル
- 京都ウィングクラブ  
4月7日(木) 京都国際ホテル  
4月21日(木) 京都国際ホテル
- 京都洛中クラブ  
4月8日(金) 京都国際ホテル  
4月22日(金) 京都国際ホテル

## YMCA新ブランチ 杉本泰造記

YMCA運動の新たな指針として、嵯峨野に新しいセンターが開設され2月20日多数の会員の出席の基、開所式が行われました。都市のドーナツ化現象で子供達が郊外に移り、こうした郊外でのセンターを開設し、青少年を対象とした教育プログラムを組み、そこから体育、野外活動への青少年の参加を展開し、未来を築く青少年の育成を目的としております。又4月には同じ目的を持ったセンターが一乗寺にも開設されます、地域のワイズメンの協力と活動が期待されております。

## 4月のスケジュール

|      |          |          |
|------|----------|----------|
| 役員会  | 4月1日(金)  | 全日空ホテル   |
| 役員会  | 4月6日(水)  | ホリデイイン京都 |
| 第一例会 | 4月13日(水) | 〃        |
| 第二例会 | 4月27日(水) | 〃        |

## HAPPY BIRTHDAY

阪田民明君 1947年4月3日

## HAPPY ANNIVERSARY

高倉 孝次・典子夫妻 1964年4月10日  
市川 満男・浄美夫妻 1982年4月14日  
立入 勝美・忠子夫妻 1958年4月29日

## YMCAだより

### ◎ テントのご寄贈、感謝

青少年センターをフランチャイズとする。京都パレス京都めいぶる、京都プリンスの3つのワイズメンズクラブにより、自転車置場のテントを新しく寄贈頂きました。ありがとうございました。

### 山田会長杯ゴルフコンペ

主催 ASF.BF委員会

3月12日(土)宇治カントリークラブ。昨年の大雨も、スタート時にはカラリと晴れて、皆様の日頃の精進の良さが出る。宇治は戦略性の強いコースで手ごわい、その上強い春風でボールが思う様に、自分の云う事を聞いてくれない。OB、バンカー、4パットは罰金を取られる。パレスのゴルフは下手いじめである。しかしそれが献金されるのは我々下手のおかげです。コンペには下手者歓迎、上手者イラン。おかげで当日の献金をBF現金ポイントに20,915円、ASF資金に21,000円配分致しました。メンバー諸兄ご協力有難う御座居ました。高橋 卓也 記

### 皆様のすこあです

| NAME  | OUT | IN | GROSS | H  | NET | 順位 |
|-------|-----|----|-------|----|-----|----|
| 山田 会長 | 51  | 49 | 100   | 15 | 85  | 4  |
| 田中 勝  | 58  | 47 | 105   | 23 | 82  | 2  |
| 高橋 卓也 | 65  | 56 | 121   | 25 | 96  | 9  |
| 川口 淳子 | 59  | 63 | 122   | 30 | 92  | 8  |
| 立入 勝美 | 48  | 41 | 89    | 13 | 76  | 優勝 |
| 寺西 明  | 55  | 56 | 111   | 25 | 86  | 5  |
| 菊井 正弘 | 62  | 59 | 121   | 25 | 96  | 10 |
| 野崎ひろ恵 | 90  | 86 | 176   | 36 | 140 | 12 |
| 井上 茂  | 54  | 55 | 109   | 25 | 84  | 3  |
| 安岡 忠男 | 72  | 58 | 130   | 25 | 105 | 11 |
| 北村 寿朗 | 55  | 53 | 108   | 20 | 88  | 6  |
| 山田 京子 | 61  | 53 | 114   | 23 | 91  | 7  |

### 訃報

去る2月27日岡本和彦君、又2月28日長谷川泰司君の御尊父が御逝去なされました。御冥福を御祈り申し上げます。

ブリテン委員会 / 杉井恭敏・長谷川泰司・高谷泰市・堤雄次・小桜武彦



CLUB OFFICE  
 京都YMCA青少年センター  
 京都市上京区烏丸今出川下ル  
 ☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

5 '88

Bulletin

1988. 5. 1 発行  
 第18巻第11号 通巻204号  
 CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



58th  
 INTERNATIONAL  
 CONVENTION  
 JULY 27-30  
 1988

クラブ標語 和の心 — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

88 DAYS TILL  
 INTERNATIONAL  
 CONVENTION

## 国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!

「あすのことは、あす自身が思いわずらうであろう。

一日の苦勞は、その日一日だけで十分である。」

マタイによる福音書第6章34節

聖句



新境地をめざして

〈強調月間〉 ネット、ファミリーの月

京都パレスワイズメンズクラブ第17代会長 山田博司 記

1988年ワイズメンズクラブ京都国際大会を機に京都パレスワイズメンズクラブの例会場も、新天地を目指し、例会場が変更されようとしています。思い起こせば、京都御所に隣接する今出川烏丸の京都YMCA青少年センターの一室をお借りして例会場とし、パレスクラブの例会が開催されていたのを、私は今から16年前に知りパレスクラブに入会させて頂きました。当時の担当主事石本君のお世話で例会食も近所から出前を頼み、お寿司、とんかつ弁当、ハンバーグランチと色々工夫して頂き、各自お茶を入れ食事を楽しみスピーカのお話を聞きクラブの例会を楽しんでいました。また当時でもメンバーの出席が確認できなくて、欠席者数の食事が残りハンバーグやとんかつを三人分も食べた思い出も残っております。さて今から15年前に京都の洛北に位置する鴨川の北東の上流、高野川の川沿いに日本国内で一番目の出来たので、ホリデーイン京都にパレスクラブの例会場が変更され、当時日本のワイズメンズクラブとしては、相当豪華な例会場であったようです。

クラブのメンバーもホリデーイン京都に例会場を持つことの誇りを感じ、これまで15年間(事情に依りサンフラワーホテルに1年余りの間お世話に為った以外)月2回の定例会を通じ、パレスクラブは日本のワイズが目を見張らせる程、大発展し、4クラブもチャーターをし、当時京都市内に2クラブしかなかったのに、現在9クラブ(三百数十名)に成り、各クラブも市内各地のシティホテルにて例会場を持たれ、我々のクラブのホリデーイン京都も(京都プラザ)テニス、スイミングプール、ボーリング、ゴルフ練習場、アイススケートリンク、各レストラン、プティック等、多くの設備が増え、当時京都一を誇った駐車場も常に満車でクラブ例会時に、車で来たメンバーが止められず遅刻例会を何度も繰り返し、私の会長の時も例会日になると、遅刻が悩みの種となりメンバー、ビジターの方々からもう少しスムーズに例会を持てる場所をとの声を聞き、例会場変更の問題を考え例会場特別委員会を持たせてもらい、大野嘉宏委員長初め委員の方々、委員会で検討し調査して頂き、結論を出していただき4月第一例会で臨時総会を開き、青少年センターの近くに出来るブライトンホテルに決定し、総会承認され第十八代目の橋本長平会長の初例会に新たな例会場で、開催される運びとなりました。私たちメンバーは、新例会場にふさわしいフレッシュな心構えで15年間の思い出、ノウハウを活かし心新たに京都のパレスとしてのクラブライフを楽しく、例会場を大切に、よりいっそう活発なパレスクラブを目指し頑張っていくようでは有りませんか!

## 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会 長 山田 博司  
 副 会 長 井上 均  
 西川 寿一  
 書 記 永井 孝  
 杉本 泰造  
 会 計 西本 省司  
 谷口 武士

| 例 会 出 席 |       | BFポイント        | ニコニコ           | ファン ド          |
|---------|-------|---------------|----------------|----------------|
| 4月第1例会  | 47名   | 切 手 3,200pt   | 4月第1例会 8,200円  | 4 月 0円         |
| 4月第2例会  | 37名   | 累 計 172,850pt | 4月第2例会 11,000円 |                |
| 4月在籍者数  | 54名   | 現 金 700円      |                |                |
| 4月出席率   | 92.6% | 累 計 101,700円  | 累 計 319,307円   | 累 計 1,212,180円 |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

## 第411回 4月第1例会報告

日時 4月13日(休)午後7時  
場所 ホリディイン京都

安岡忠男記

今年は例年に比べいつかつか10日程遅れた桜の花、山科疎水、平安神宮と桜並木を眺め乍ら例会場へと向かう気持はすっかり桜色の気分。

本日例会出席率100%を目標に4月度第1例会の開始山田会長のいつもより力強い点鐘、ワイズソング、ゲストメンバー紹介、高谷総主事食前の祈とう、各委員会報告と順序よく進行する。田中勝君紹介、本日のゲストスピーカー汐路章さんのプロフィール、一際注目を浴びるのは肌の黒さ、その秘密は人生経験にあるのです、自分が兵隊時代満州での生活もその一部です、日本よりはるかに温度差激しく過酷な生活を過ごされた事等が話されました。

昭和22年俳優となる。京都加茂川の近くに生まれ加茂川の生湯をつかった。

加茂川で友禪洗も激しく、黒く濁った染料が川に流れた、その湯をつかったせいでこんなにも真黒になった

とか、メンバー全員大爆笑さすが俳優、話の間よろしく熱弁されました。蒲田行進曲は汐路章さんをモデルに映画を作られたそうです。

申し遅れましたが汐路さんの奥様も同席され、トイレ以外はいつでもどこでも御夫婦御一緒仲睦まじいことで!! 国定忠治編一コマ名調子にて一件落着。

時間も少しオーバーしましたが楽しいお話でした。

出席率100%の達成も及ばず88%の出席率でした。



## 第412回 4月第2例会報告

日時 4月27日(水)午後7時  
場所 ホリディイン京都

小櫻武彦記

会長点鐘で4月第二例会が始まった。本日はあと100日足らずに迫った京都国際大会についての話である。ゲストに堀江主事が案内して来られた台湾の台中YMCA主事頼澤均君も参加して国際的な雰囲気の中で開かれた。向いに座った大槻君がなぜか流暢な!?英語で話しかけていた。食事のあとファーストスピーカーにゲストの小谷彰次期京滋部長が演壇に立たれた。氏はめいぶるのメンバーであるがかってパレスに在籍しており本格的にこの会場を例会場に使用し始めた頃の会長でもあったこともあり懐かしく思われ乍ら話に入られた。氏はその頃より国際大会にはずっと参加されており色々自分で撮られた写真をスライドにして披露された。1975年アジアで初めて、日本で最初の熱海国際大会を皮切りに1976年アメリカアナハイム、78年メルボルンと次々と各国のお国柄やその国の特異性等も紹介され乍ら86年のデンマーク大会まで興味深く紹介された。1978年からは国際大会は2年に1回開かれる様になったが、その間の準国際大会とも云へる85年ハワイのアメリカエア大会も紹介された。メルボルンの時は真冬であったが地元のホストの皆さんがとても温かかったこと、又外国から参加して席もバラバラに座らされ囲りの人となじめないときの寂しさなど様々な感想などの中に来るべき京都大会には我々パレスをはじめ京都のメンバーが一生一代の心からの歓迎の心と態度を表さねばと再確認したものである。

続いて国際大会HCC総務委員長の西川寿一君が立ち先ずパレスの殆んど全員が登録したことを感謝し、予算の面や全体的な登録メンバーがまだ目標に到っていない促進中であること特に円高で外国からの参加登録費が安くなってしまい苦労しているとのことである。しかし、大阪クラブの岩越重雄様からの多額の御寄付もあり、今からでも寄付大歓迎とのこと、皆さんどうぞ宜敷く。

温かい心と心でふれ合って何かをつかんで今後のワイズの活動の糧にして欲しい、日本らしい、京都らしい国際大会になるだろうと結ばれた。

最後にHCCプログラム委員長大野嘉宏君が大会の会場の設定から少い予算でいかに楽しく、盛り上りのあるプログラムを企画していくか等の話があり、在京滋クラブの出し物の紹介があった。パレスの予定していた餅つきをウエストに譲ったためわがパレスは28日のディナーの前に能を提供する予定であるとのことである。

2年に1回の国際大会であるが京都で開かれる最高のチャンスに心から楽しめる又楽しんで頂ける様我々一人一人が心がけねばと思った。



## 例 会 場 特 集

1974年4月10日(水)第1例会から、パレスクラブは、例会場を、ホリデイイン京都3階比叡の間で開会される事に成りました。それ迄は青少年センターの一室を、例会場としてお借り致しておりました。今回数年来の懸念で有りました例会場の変更を、例会場特別委員会の諸兄(大野 山田博司 橋本 井上均 田中昌博 杉本)のご努力に依り、京都ブライトンホテルに変更する事が、メンバー54名中、賛成53名、反対1名の決議に依り変更する事に決定し、4月第1例会の臨時総会にて総会承認されました。そして7月第1例会から開会されます▼それでは京都ブライトンホテルの特色を例記致しておきます。  
※パレスクラブの名前に相応しいホテルである(御所—パレスの西側に位置する)

※青少年センターに近い。

※交通の便が良い(烏丸今出川地下鉄8分)

※格調が高い(設計 経営のコンセプトによる)

※駐車場が広い(約150台駐車可能)

※設備が良い(国際会議の出来る同時通訳設備が有る)

※例会の食事がバラエティに富む(洋食 中華 和食)

※年間予約が出来る。

※新設のホテルとしての不安も有るが、支配人以下従業員のパレスクラブに対する姿勢が前向である。

※役員会の会場及び備品倉庫を提供してくれる。

※例会費は但し高く成る。

▼それでは例会場変更に対する代表的な賛成の意見と貴重な反対の意見(全メンバーに対するアンケートに依る)を例記しておきます。

賛成の意見(当初ホリデイイン京都で例会場を決定した時は、日本区の他クラブはYMCAの一室で例会場を持つのが当たり前だった時代、ホテルのグレードもあまり気にならなかったのは当然の事だったし、今の例会場も当時としては新しくスマートな感じがした。心機一転、変更する事に賛成。)

反対の意見(皆様色々とお意見が有りますが、別に変える事は無いと思います、メリット、デメリットは有りますが、なんら変化は無くただ目新しいだけです、例会は遊びではないので、会費が安く、経費があまり掛らぬ様にして下さい。以上)

▼メンバー諸兄には会費値上と云う御負担も有りますが、京都ブライトンホテルの運営コンセプトが格調高いホテルとして位置付を目指している為、我々はこの際より以上マナーを良くする事に心掛、襟を正して、確実なる例会出席をして頂く様、ご協力お願い致します。

### タイムカプセル

1974年4月号ブリテン パレス放談より抜粋

A君 ところで例会場をホリデイインに移したことで、メンバーには好評のようだね。

B君 うん、いいよ、パレスの体質に合っているっていう感じ

C君 ただ誤解があるといけないのは、例会場をYMCAからよそに移すと云う事が、一部ではYMCAから離れるような取り方をされていることだが、そうじゃないんだよね。何かYMCAに甘えているんだな、何かしているようで、何もしていない。少し距離を置いてYMCAをみ、サポートしていくべきではないか。

B君 ホリデイインで初の、今日の例会で早くも外人から、オー!ワイズメンズクラブ!と云う反応が有って嬉しかったね。

A君 ホリデイインを例会場にすの事のメリットとデメリットはどうだろう。

C君 メリットの第1は何んと云っても、クラブ意識の向上だろう。今迄はともすれば、YMCAの中の1クラブのような感じで受けとられていたが、YMCAからスピノフすることで、クラブとしての独自性と主体性をより打ち出せるよね。

B君 これで今後新しいメンバーに働きかけていく場合もやり易くなったね。形式にとられる訳では無いがホテルでの例会は魅力が有るよ。

A君 デメリットは多少財布が軽く成る事だが、それ以上のものを身に付けて帰る事で辛抱しようよ。

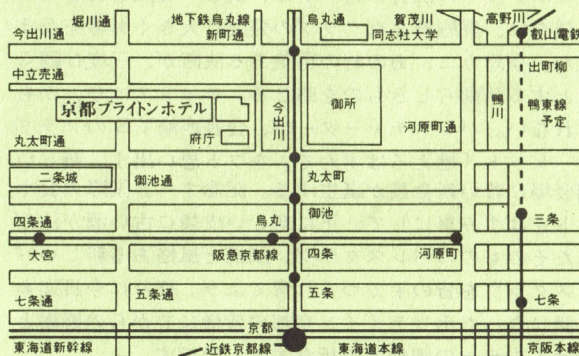
C君 ホテルと云うのは社会生活上のルールの集約されたものだから、その意味でもトレーニングになるよこの当りで発想、運営、意識……色々な面での転換を期待したいね。

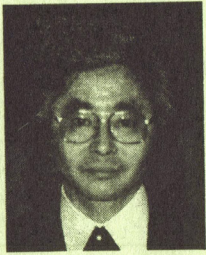
B君 直接的には青少年センターの駐車場の問題からだが、パレスの体質、これからの方向づけ、YMCAとの関係など重要な事柄につながって行くね。その意味ではパレスの第二の発足とでも云えるのではないだろうか。

A君 そうなんだ、これを機にパレスの方向づけをはっきりして、クラブをより強いものにして行く事がこれからの課題だね。ガンバラナクッチャ……

▼この14年前の放談を読まれてメンバーの皆さん、如何ですか—パレスクラブは、一段と格調高いクラブ造りを目指して今又例会場を変更致します、この放談から我々は非常に学ぶ事が多く有ります、ガンバラナクッチャ……

### 京都ブライトンホテル案内図





## 新生パレス!

采野弘和記

愈々今限りで、ホリデイイン京都から京都ブライトンホテルへと例会場が移される事が決定した。1974年4月第1例会井上六平会長の時にこのホテルで開会されて以来160回余、チャペルが点鐘されたことになる。(最も一時ホテル側の事情で一年程移動したことはあったが)。我々ら洛南のハテからよくもマア通ったものと変なところで感心する。ともあれ、現今ではホテルでの例会は、どのクラブにおいても常識であるが、当時パレスクラブが例会をホテルでもつことは、ワイズにとっては革命的な発想であった。(大袈裟ではない)。ワイズメンズクラブとは、YMCA運動をサポートするクラブであり、Yをより理解するため連帯する為にYの会館の中で例会を持つのが当然の話で、そこにY'SメンズCの位置づけがあった。とする時代の話であったから。そのY'Sメンズクラブが、外で例会を持とうと云うのであるから他クラブからは、「またパレスが、変なことを」と思われても不思議ではなかった。メンバー増による例会場の狭隘、交通機関の変化、YMCAのプログラムの多様化等、将来を見透しての構想は、役員会、例会を通して何度もハード面、ソフト面で慎重に討議された。YMCAとパレスワイズのリレーションシップ、運営上での会場費、食費の予算化、会費の見直し等々。やがてパレスの叡智は、一つの結論を得た。即ち、パレスワイズメンズクラブは、YMCAを通して大きく社会の青少年に対しサポートするものであり、YMCAとの間柄は同軸上の両輪で相携えたパートナーシップで活動するもので、Yの外にあって、より広い視野で青少年に対しての奉仕展開を図るべきである、と。そして良質メンバーの増強が(良質です!!小生も含めて)パレスクラブの発展に相剋する不可決要素と定義し、ホテルでの例会に踏み切った。

パレスクラブは、スマートに変身した。時代にマッチしたホテルでの例会のムードは、新しい有能な友を次々と誘ない、現態勢在京クラブの発展に大きく影響を及ぼした。今思うに、あの時の勇氣ある決断が、三度び甦らんとする胎動らしきものを感じる。チャンスは今、かもしれない。パレスチャーター時、会長西崎Y'Sのクラブターゲット「燃えろはずんで」をフト思い出す。新しい例会場に若い新会長が誕生する。記念すべき国際大会ホストをはずみ車にして、正に新しい皮袋に古い酒が注がれたそのもののパレスクラブ。伝統と風格ある新しいパレスクラブを皆の手でつくり育てよう。終りに今日迄お世話になったホリデイイン京都の皆様様に心からの感謝と輝ける未来への御発展を祈念するものです。

## 流汗(体育例会)

井上均記

3月30日(水)、午後7:00から京都YMCA青少年センターにて体育例会がもたれた。前回の体育例会は3年前の昭和60年3月に三条YMCAの地下にてもたれていろいろの事である。日本区からも「日々生活のなかのウエルネス実践」を呼びかけておられます。今後毎年催される様、期待いたします。以下は各プログラムの上位3傑の方々です。

|                  | 1位             | 2位              | 3位              |
|------------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 肺活量<br>(ml)      | 田中昌博 5300      | 杉井恭敏 4450       | 井上均 4400        |
| 垂直跳び<br>(cm)     | 大槻隆彦 59        | 井上均 57          | 阪田民明<br>山田博司 56 |
| 背筋力<br>(kg)      | 阪田民明 203       | 杉井恭敏 190        | 田中昌博 185        |
| 反復横跳び<br>(回/20秒) | 杉井恭敏<br>井上均 43 |                 | 田中昌博 38         |
| 握力<br>(kg)       | 山田博司 55.5      | 阪田民明 54.8       | 今井亮 52.3        |
| 立位体前屈<br>(cm)    | 杉井恭敏 24.5      | 宮本隼史<br>田中昌博 10 |                 |
| 閉眼片足立ち<br>(秒)    | 杉井恭敏 67        | 田中昌博 63         | 杉本泰造 44         |



## 5月強調月間

### ファミリーで育つワイズダム

- ▽ ワイズ・メネットの名称は、大阪クラブがスタートして間もない1929年の夏から使われはじめました。
- ▽ 食料難の戦後、米国ワイズから送られた材料でケーキを作り、400人もの戦災孤児とクリスマスを祝ったのは、自発的なメネット活動の最初の記録です。
- ▽ メンがワイズに夢中になっている時、あなたの家庭に未亡人を作ってはいませんか。
- ▽ 活動のあり方はともかく、ワイズに共鳴してこの運動を担い、時には潤滑油となり、また時にはメネットならではの働きが展開されることを思えば、それはファミリーの働きそのものです。
- ▽ ワイズは難しい理論ではなく生活です。これが内に向っても外に向ってもウエルネスを目ざすのは当然のことでしょう。
- ▽ メネットが生き生きしているクラブは、クラブそのものに活気があふれています。案外EMCの影の立役者なのかも知れません。
- ▽ ワイズはメネットの力もコメットの力も必要としています。コメットの社会をたどって行けば有力なワイズ候補者にめぐりあえるのもその一例でしょう。





## 好きです！日用大工

安土峰男記

青空が広がっている。コーン、コーン、コーンと気持ち良く金槌の音が響く。日曜日は車の雑音も少なく辺り一面に金槌の音が響き渡る。(又、安土さんの仕事が始まった、と御近所の方が眉をひそめているかも知れない)一度金槌や鋸を手にすると、どこかのコマーシャルではないがもう止められない、止まらない……なのです。兎に角、何かをシッリシャリと鋸で切ったり組み立てたりしたくて体がうずいてくる。今日は窓の修理に決めた！

幸か不幸か東映の時代劇に出てくる長屋の熊さんの家の様な我家、素人大工の出番を待っているところがいくらでもある。仕事の順番と段取りを考えるだけでも楽しい。

数年前の事、材木店に行き材料を見積り、子供の洋服ダンスを造る予定で鋸を手に頭の中でカン(勘)ピューターを動かし乍ら(素人の悲しさで設計図なしの行き当りばったり)板を切ったり打ち付けたりして組み立て、七分方出来た頃、近所の指物大工本職の方が金槌や電動鋸の音を聞きつけて偵察にやって来た。

「今度は何を造っているの?」「子供の洋服ダンスでも……」「これはアカンで……」「どうして?」「洋服ダンスでは興行きが足りない。寸足らずでアカンで……」「ウッ……」

すぐに予定変更して立派な本棚にしてしまった。ところがこの本棚、子供の室のドアから中に入らない。縦にしても横にしても駄目。仕方がないので離れの屋根を伝い窓から入れてやっと一件落着。いろいろな失敗をしながらいろいろな物を造ってきた。そして最近では素人の私にも他人様から仕事の注文があるのです。いやお米の注文ではありません。大工仕事の注文です。少し難しい注文なので今、カン(勘)ピューターにインプットしてゆっくり考えています。私の長兄も数年前に60才にして突然今までやっていた仕事を辞め、趣味が興じて職業訓練校の建築科に入ってしまった。これは血筋でしょうか。私の夢は娘の嫁入り道具をこの手で造る事。しかし娘は横を向いた切り返事をしない。兎に角、好きです！日用大工。

## 次期委員会配属決定

|          |       |      |      |       |
|----------|-------|------|------|-------|
| YMCAサービス | 寺西 明  | 井上 茂 | 今井 亮 | 安岡忠男  |
| A.S.F    | 遠藤 宏  |      |      |       |
| C.S      | 愛知長晴  | 安土峰男 | 高谷泰市 | 菊井正弘  |
|          | 白坂弘子  | 山田博司 |      |       |
| EMC      | 永井 孝  | 西本省司 | 大野嘉宏 | 野崎ひろ恵 |
|          | 三浦康正  | 杉井恭敏 |      |       |
| IBC      | 渡辺泰一  | 采野弘和 | 杉本泰造 | 岡本和彦  |
| &YEEP    | 筒井信貴雄 | 川口淳子 |      |       |
| BF       | 山田高弘  | 白橋勇作 | 宮本肇史 | 梶 雄次  |
|          | 市川満男  |      |      |       |
| ブリテン     | 立入勝美  | 吉岡義彦 | 木村 晃 | 谷口武士  |
|          | 小桜武彦  | 祝部康二 |      |       |
| ドライバー    | 北村寿朗  | 田中 勝 | 柴田公造 | 谷口憲一  |
|          | 三原 隆  |      |      |       |
| ファンド     | 高橋卓也  | 井上 均 | 嶋崎訓男 | 塩尻芳裕  |
|          | 森川永一  |      |      |       |
| 広 報      | 西枝 攻  | 西川寿一 | 高倉孝次 |       |



## 親善ソフトボール大会

谷口憲一記

4月3日(日)長岡第3中学グラウンドにて、ワイズメンズクラブ親善ソフトボール大会が行なわれました。

心配された前夜来の雨も上がり、当日は雲1つない快晴となり、開会の9時前になると続々とメンバーが詰めかけ、駐車場も満杯の状態、また今年はクラブ数が増えた事と、京都身障ソフトボールチーム及び太陽の家チームの初参加という事も重なって、過去最高の15チームによって熱戦が繰り広げられました。

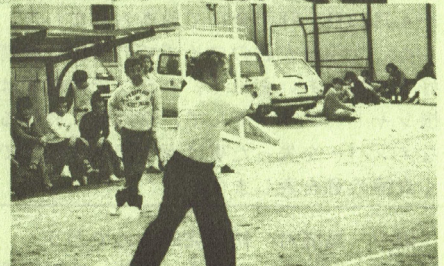
開会式前に入場行進、各チームプラカードを先頭に次々と進み中、わがパレスクラブはまだ3人の姿しかない、果たしてプレイボールまでに全員集まるのだろうかという不安が頭の中をよぎる。しかしそれも一時の心配で、開会式の時間内にはすべての人がそろった。小学校以来のラジオ体操で準備運動を行ない、プレイボールとなる。

パレスクラブの対戦相手は、初参加の京都身障者ソフトボールチーム、昨年3位という実績を持つ我がチームどうしても負けられない1回戦、しかしメンバーの顔を見ると、二日酔いの顔、寝不足の顔がそろっている。案の定、相手の攻撃で始まった40分ゲーム、何分たっても終りそうにもない、ようやくチェンジになった時には時間の半分位経過していた。それ以降はなんとか形になったけれど終ってみれば大敗、スコアは多すぎて覚えていない。

あまり早く終りすぎて昼食にも間が有る、弁当も配られていない。しかしそういう面には強者ぞろい、早速本部に取りに行つて早弁と決めつける。晴天下の土の上で飲むビールのうまい事…。昼過ぎにはプリンスクラブと親善試合を行なうも、またしても大敗いやーまいった、まいった。

結局、試合は積慶園と平安徳義会Bの決勝戦となり、熱戦の末平安徳義会Bチームの優勝となりました。

楽しかった1日も3時過ぎの閉会式で幕。出場者の皆さん大変お疲れさまでした。



## 4月役員会報告

- 1号議案 臨時総会を4月第1例会に開催する件  
(各事業委員長に電話にて連絡する) 承認
- 2号議案 1988年度版、京滋部会員名簿発行について  
賛否の件パレスクラブは賛成 承認  
(改善意見は会長より要望する)
- 3号議案 4月29日和敬学園チャリティの一品  
寄贈をメンバーに第1例会にてCSより依頼する件 承認
- 4号議案 台中チャーターナイト、メンバーの派遣人選を4月第1例会に再選出の事 承認

## 5月のスケジュール

|      |       |          |
|------|-------|----------|
| 三役会  | 4月29日 |          |
| 役員会  | 5月6日  | ホリディイン京都 |
| 第一例会 | 5月11日 | 〃        |
| 第二例会 | 5月25日 | 〃        |

## おとなりさん

- 京都クラブ  
5月8日(日) 野外例会  
5月24日(火) 京都パークホテル
- 京都ウエストックラブ  
5月12日(木) 8周年記念例会  
5月15日(日) クリーン乙訓
- 京都めいぶる  
5月9日(月) 国際ホテル  
5月22日(日) ファミリー例会
- 京都キャピタル  
5月10日(火) パークホテル  
5月24日(火) パークホテル
- 京都プリンス  
5月6日(金) 宝ヶ池プリンス  
5月18日(水) 宝ヶ池プリンス
- 京都センチュリー  
5月11日(水) ロイヤルホテル
- 京都ウイング  
5月5日(木) 国際ホテル  
5月19日(木) 国際ホテル
- 京都洛中クラブ  
5月13日(金) 国際ホテル  
5月27日(金) 国際ホテル

## 訃報

彦根シャトークラブ、2代目会長の大館章宏ワイズが4月23日、肝不全にて急逝されました。享年53才でした。大館章宏君のワイズでの活躍は素晴らしく、温かな人物とあいまって、クラブでの信頼は絶大で、彦根シャトークラブそして、京滋部に於ける非常に優秀なメンバーを失った事は返すがえす残念です。慈に深く哀悼の意を表します。

田中 昌博君 新居完成おめでと  
新住所 京都市中京区西ノ京藤ノ木町10番地の13

## HAPPY BIRTHDAY

|       |            |
|-------|------------|
| 山田高弘君 | 1939年5月6日  |
| 宮本隼史君 | 1939年5月19日 |
| 大野嘉宏君 | 1939年5月23日 |
| 永井孝君  | 1944年5月24日 |

## HAPPY ANNIVERSARY

|            |            |
|------------|------------|
| 井上茂・光子夫妻   | 1965年5月2日  |
| 永井孝・邦子夫妻   | 1968年5月14日 |
| 山田博司・京子夫妻  | 1962年5月17日 |
| 大野嘉宏・三恵子夫妻 | 1963年5月19日 |
| 嶋崎訓男・文子夫妻  | 1966年5月21日 |
| 高谷泰市・幸江夫妻  | 1958年5月26日 |

## YMCAだより

### ●京都YMCA定期会員総会

日時：1988年5月21日(土) 6:30PM～9:00PM

場所：京都YMCA三条本館102、103号室

〈第1部〉・1987年度事業報告及び会計報告

・1988年度事業方針及び予算の件

・理事選出の件

〈第2部〉(7:30PM～9:00PM)

会員例会「次代をみつめる」

～外国のYMCAから学ぶこと～

講師 池田 鮮(元日本YMCA同盟総主事)

### ●ボランティア・リーダー募集にご協力を…

京都YMCAでは、体育活動、野外活動等の大学生のボランティア、リーダーを募集しています。お子さんが大学生の方、また知人友人の関係で大学生をご存知の方、是非、YMCAへご紹介ください。リーダーのトレーニングは、専門指導者が責任をもって行います。子どもととびまわるのが大好きな学生、大歓迎です。

〈連絡先〉京都YMCA青少年センター ☎441-2773

伏見Y ☎602-0223 長岡Y ☎954-9046

## B Fポイント個人別報告

|     |    |    |         |     |    |   |    |       |
|-----|----|----|---------|-----|----|---|----|-------|
| 1位  | 北村 | 寿朗 | 67930pt | 26位 | 西田 | 省 | 司勝 | 840pt |
| 2位  | 高橋 | 卓也 | 11000pt | 28位 | 本中 | 井 | 敏  | 820pt |
| 3位  | 橋本 | 長平 | 7760pt  | 29位 | 井  | 知 | 晴  | 760pt |
| 4位  | 杉野 | 泰造 | 7200pt  | 30位 | 田  | 長 | 明  | 640pt |
| 5位  | 野崎 | ひろ | 6000pt  | 31位 | 愛  | 民 | 隆  | 640pt |
| 6位  | 堀安 | 龍二 | 4400pt  | 32位 | 阪  | 博 | 司  | 600pt |
| 7位  | 江上 | 男  | 4200pt  | 33位 | 三  | 和 | 彦  | 520pt |
| 8位  | 井上 | 均  | 3760pt  | 34位 | 山  | 本 | 次  | 440pt |
| 9位  | 塩倉 | 裕  | 3400pt  | 34位 | 岡  | 堤 | 男  | 440pt |
| 10位 | 高西 | 孝  | 3080pt  | 36位 | 安  | 山 | 弘  | 400pt |
| 11位 | 吉岡 | 義一 | 3000pt  | 37位 | 今  | 井 | 亮  | 280pt |
| 12位 | 吉岡 | 一彦 | 2920pt  | 37位 | 今  | 井 | 亮  | 280pt |
| 13位 | 吉岡 | 和  | 2760pt  | 39位 | 今  | 井 | 亮  | 240pt |
| 14位 | 吉岡 | 和  | 2720pt  | 40位 | 今  | 井 | 亮  | 200pt |
| 14位 | 吉岡 | 和  | 2720pt  | 41位 | 今  | 井 | 亮  | 180pt |
| 16位 | 白田 | 昌  | 2420pt  | 42位 | 今  | 井 | 亮  | 160pt |
| 17位 | 白田 | 博  | 2360pt  | 43位 | 今  | 井 | 亮  | 120pt |
| 18位 | 高谷 | 市  | 2120pt  | 43位 | 今  | 井 | 亮  | 120pt |
| 19位 | 高谷 | 市  | 2100pt  | 43位 | 今  | 井 | 亮  | 120pt |
| 20位 | 高谷 | 市  | 2080pt  |     |    |   |    |       |
| 21位 | 高谷 | 市  | 1920pt  |     |    |   |    |       |
| 22位 | 高谷 | 市  | 1760pt  |     |    |   |    |       |
| 23位 | 高谷 | 市  | 1600pt  |     |    |   |    |       |
| 24位 | 高谷 | 市  | 1160pt  |     |    |   |    |       |
| 25位 | 高谷 | 市  | 1000pt  |     |    |   |    |       |
| 26位 | 高谷 | 市  | 840pt   |     |    |   |    |       |



CLUB OFFICE  
京都YMCA青少年センター  
京都市上京区烏丸今出川下ル  
☎(075) 432-3191 〒602

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

6'88

Bulletin

1988.6.1 発行  
第18巻第12号 通巻205号  
CHARTERED 1971



58th  
INTERNATIONAL  
CONVENTION  
JULY 27-30  
1988

クラブ標語 **和の心** — クラブライフを活発に! —

国際標語 互いに助けあおう—SUPPORT ONE ANOTHER—

アジア区標語 いつも若く役に立とう—YOUTHFUL AND USEFUL—

日本区標語 青年と共に働くワイズ—HAND IN HAND WITH YOUTH—

京滋部標語 共生の時代に…今ワイズを感動の「るつぽ」にしよう…

57 DAYS TILL  
INTERNATIONAL  
CONVENTION

## 国際大会を成功させるために京滋部が一体となろう!

聖句

「あなたがたは、世の光である。山の上にある

町は隠れることができない。」

マタイによる福音書第5章14節

〈強調月間〉 国際大会ヘダッシュ



今、思う

パレスクラブ副会長 井上 均 記

会長標語、和の心—クラブライフを活発に!— スタートする時にクラブライフを楽しんでリラックスして取り組もうと思いました。

この時期になると、それぞれの委員会では委員会の引継が活発化してくる。私も会長、役員等の交代式である引継例会の打合せの準備におわれる日々である。この引継例会が無事にすむまでは、私の一年間の役目が終了しない。昨年の今頃は、準備役員会、役員研修会、新旧合同役員会等の準備におわれていた。最初は、この一年どうなるかと思っていたが、あっという間にすんでしまった。いつの間にか、カレンダーの写真も水着の女性に変わり、間もなく、今年も約半分が過ぎてしまいます。一日が長いなあ……と思っていたのは子供の頃です。今はあっという間に一日は過ぎ、カレンダーをめくる速度が20代より30代、そして30代より40代ともっと加速して行く様に思う。子供の頃の一日は、学校から帰って来て、没頭して遊んでいても、一日は長かったように思う。早く大人に成りたいなあと思ったものだ!しかし今思うあの頃の、あの長い一日が欲しいと!講演会や、例会でも、なかなか時間の経たない時や、あっという間に経ってしまう時、いろいろです。これはその時その時の充実感かなあ? この一年間あれもしたい、これもしたいと沢山したいことがあったが、今思うに、あっという間に済んだということは、充実していたのかなあと、自分なりに満足している。しかし反省として、少し残念なのは、全委員会に顔を出せなかった事かな。出席出来なかった委員長さんゴメン!!

この一年間で思い出すこととしては、各委員会のすばらしい事業も思い出しますが、三役をしていてやっぱり思い出すことは、毎年のように言われていた例会場変更を今期山田会長の時に決断され、次期よりすばらしいブライトンホテルにて、例会をもてる事です。

最後に山田会長に成り代わりまして、ブリテンの紙面をおかりして、お礼を申し上げます。各委員長さん一年間ほんとうにご苦勞様でした。又、メンバー各位の協力に依り、一年間、無事に三役を終了させてもらうことが出来、ブリテンの一面に取り扱ってもらうことが出来、あっという間の一年でしたが、ほんとうにありがとうございました。

## 心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

会 長 山田 博司  
副 会 長 井上 均  
西川 寿一  
書 記 永井 孝  
杉本 泰造  
会 計 西本 省司  
谷口 武士

| 例会出席        | BF ポイント       | ニコニコ           | ファンド           |
|-------------|---------------|----------------|----------------|
| 5月第1例会 40名  | 切 手 0 pt      | 5月第1例会 7,500円  | 5 月 59,640円    |
| 5月第2例会 42名  | 累 計 172,850pt | 5月第2例会 72,000円 |                |
| 5月在籍者数 54名  | 現 金 0 円       |                |                |
| 5月出席率 90.7% | 累 計 101,700円  | 累 計 398,807円   | 累 計 1,271,820円 |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

-1-

## 第413回 5月第1例会報告

杉井 恭 敏 記

5月だというのに、夜は肌寒さを感じる第1例会。今日も各々の1日の仕事を無事終えて例会場に集うことができ、ありがたい。忙しい中、貴重な時間を割いて集まるのだから有意義な例会にしたいものである。久し振りに会う（といっても1ヶ月振りだが）友人達と握手をかわす手にも力が入る。本日は永井君紹介の精神科医の先生を御招きしての例会である。先生は躁鬱病の権威であられ本日はそれに関するお話を拝聴する。我々も一ヶ月いや1日の中にも躁や鬱の状態が交錯しているのではないだろうか。今日の複雑な人間社会のサバイバルをかけて他人事ではなく皆、真剣に聞き入る。我々は1人では生きてゆけない。多かれ少かれ他人に甘え、依存しあって生きている。その柱が崩れた時に躁や鬱の状態になるという。これが日本人のノイローゼの中核にもなっているとか。

### ①鬱の症状

1. 意欲がなくなる
2. 感情的で不愉快になりやすい
3. 希望がもてなくなる、とりこし苦勞をする
4. 便秘、めまい、つかれができる
5. 夜型の生活になりやすい

以上の状態がうつ病の症状であるがその原因はまだつかめてないとか。しかし、脳の中の状態はかなり解明されており、神経細胞の1個1個の間にみぞがあり、そのみぞの中の分泌物が細胞同志の橋渡しをしておりその分泌物が不足するとうつの病気になる。何故不足するか、これも原因不明。しかし良薬は開発されている。

躁鬱病の最悪の結果は自殺である。データによると40代から60代の人達が多い。名付けて退職鬱病、隠退鬱病。やはり我々は止まってはいけない。生きている限りアクセルを踏みつづけなければならない。当然ゆるめることも必要である。しかしブレーキをかけてはいけない。そこでストレスの解消法を各自が身につけなければならない。即ち自己解放をしてやることである。今、御自身をもっておられるストレス解消法は真のものだろうか？健康に役立つものだろうか？今一度問い直してみる必要があるがそうである。ともあれ死神と貧乏神は、あっちへとんでゆけ〜といたい。映画ライムライトのチャップリンのセリフにこんなのがあった。「私は雑草である。踏まれても刈られても明日の為に新しい芽を出してゆく」この心意気ですぞ〜！諸君！



## 第414回 5月第2例会報告

森川 永 一 記

5月の第2例会は、ゲストスピーカーに萬成証券株式会社長藤井史朗氏をむかえ、厳肅な雰囲気の中にも力強い説得力のある話の中に行われました。氏の淡々とした口調の中に人生を証券会社で再出発して大成功をおさめた男のロマンを感じる話でした。株式を通して経済を読み、又経営者としていかに先を読みその時代に則応した概念を持つか、真に会社経営の本質、経済の根源を見る思いでした。我パレスクラブの方々はその程ほどの人が会社経営者である為、皆さんも真剣に氏の話聞いておられる様でした。そして最後には様々な質疑応答で例会の雰囲気は最高に盛り上りました。私も、まだまだ若輩者でこれから一生懸命努力して会社を盛り上げなければならない立場ですので、今回の例会は非常に勉強になりました。私にとっては今回のゲストスピーカーの話は、今までで一番緊張して聞いた様に思います。これからも偉大なゲストスピーカーの素晴らしい話をどしどし聞いて自分のこれからの人生の糧にして行きたいと思います。

それはさておき、パレスクラブのホリデーインでの例会も残すところ、あと1回になり、私はまだ入会して半年余りですが皆さんのお話しをお聞きしていると、ホリデーインでの例会の様々な思い出を感じることがあります。クラブの皆さん1人1人のいろいろな感概がある様に私もわずかの間でもホリデーインの例会に参加させて頂きまして、少し丈、思い出を作る事が出来た様に思います。昨年のクリスマス例会でパーティーの場を盛り上げるべく、オールディーズを演奏した事、そして3月のメンバースピーチには初めて皆さんの前で私の趣味である音楽人生についてお話させて頂いた事など、私にとりましてホリデーインでの例会は大変有意義でありました。来期からは新しくブライトンホテルに変わりますが場所が変わっても今まで以上に素晴らしい例会を企画して頂きたいと思ひますし、又私自身もおよばずながら全力をつくして行きたいと思ひます。又、今回の例会では、パレスクラブのゆかたのデザインが発表されて大変好評でした。夏の納涼例会などには、ぜひゆかたで行きたいと思ひます。一つ欲を言うなら、うちわも作ってトータルコーディネートできてもいいですね。



## ワイズメンはみな美しい。

堀江 龍二郎 記

この1年、実績あるパレスワイズメンズクラブにお世話になり本当にありがとうございました。担当主事の仕事はあまりしませんでした。本人は心も体も比較的、自由に振舞わせていただき、また例会には楽しい気分で参加させていただきました。

なかなか終らない役員会、〇〇〇だなぁと想いつ、ゴテゴテいう反面、状況によって早い決断をなし、即実践に移す行動力、さすが大人のクラブだなぁと感じております。1年間、非常に多くのことを学ばせていただきましたが、総括すれば、メンバー1人1人が各々の様々なドラマがあり、勝負があり、闘いがあり、その中において、ワイズの例会に出て、みんないくつになっても青春してるんだな—ということ。ワイズに参加すればセクシーになり、新しくなり、美しくなるんだな—ということ。これからもよろしくご指導ください。



## 人はパンのみにて生きるにあらず

高谷 泰市 記

キラキラ光る瞳、あふれるような微笑み、ちっぼけな部屋一杯にみちみちた愛……それがインドのランチYMCAがサービスするスラムのコミュニティセンターを訪れた時の印象でした。周囲は乾季で砂ぼこりがたち、スラムに入ると動物や人間の汚物の匂いが鼻をつきました。

しかし、たった十坪程の土蔵のセンターは、清潔でした。そこに50人のこどもが勉強していました。遠くからきた私のために、あの乾燥しきった周辺のどこにあったのかと思うほどの花いっぱい花輪を私の首にいくつもいくつもかけてくれました。あの5,6才のこどもたちはどれだけかかって花を摘んでくれたのか、どれだけかかって糸に通してくれたのか、それを思うと首にかかった花輪が、感激の重みにたえられない程でした。こんな喜びは、私の生涯でかつて経験したことのないものでした。

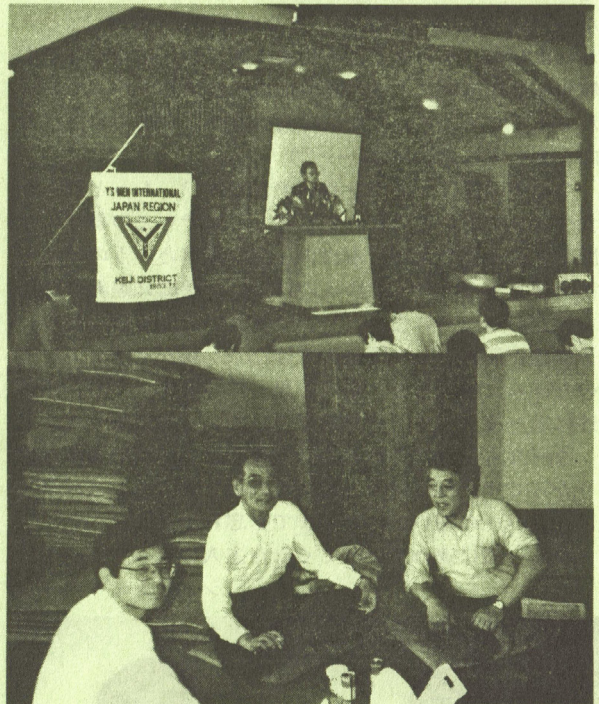
このこどもたちは、YMCAがなかったら、捨てられ死んでしまうか、乞食になっていたかも知れないのです。

与えられたたった一枚の服以外、一切のものをもっていない。しかし、その瞳は輝き、微笑みは愛に満ちているのです。ふと、このこどもたちのために働くボランティアの人々を見てもっと愛に満ちた眼差しをしていました。「ここに神いましたもう」という実感が、私の背筋を走りました。この3月の私の経験です。

## 京滋部Y・Yミーティング

西川 寿一 記

京都国際大会を成功するために京滋部のメンバーが集まりワイワイと国際大会について語り合い、より一層国際大会を盛り上げようというミーティングが、宇治・黄檗山の青少年研修道場で5月29日(日)午前10時から午後4時まで行われた。自由参加として座禅の時間があり、日頃忙しいメンバーもこの時だけは煩惱を取り去り静かなひとときを持った。その後数多くの国際大会に参加されている次期京滋部部長の小谷兄による国際大会のスライドを見た後、各HC実働委員長よりアピールと説明があった。昼食は小グループに分かれてワンディッシュパーティー形式で各自が持ち寄った食事をみんなでつまみ合いながら国際大会について語り合った。最後に開会式当日の夏まつりを中心に各クラブよりそれぞれアピールがあり、あと2ヶ月後に迫った国際大会に対して京滋部の全メンバーが総力をあげて少しでもよりよい国際大会にしようという心意気を感じられたY・Yミーティングであった。



## 近江八幡クラブ創立40周年記念式典

木々の若葉がめっきり美しくなった5月15日、近江八幡クラブの創立40周年記念式典が近江八幡YMCAに於て、近江八幡市長奥野登氏、日本区書記大田欣也兄、京滋部部長井上六平兄の出席のもと、ブラザークラブの高雄クラブからも出席され、約130名のメンバーの参加の中で式典と祝賀会が行なわれた。大阪クラブのスポンサーでチャーター以来40年の間日本のワイズに大きな貢献をされてきた近江八幡クラブの今後のより一層のご活躍を期待しております。

## 台中チャーターナイト

西本和子記

IBC代表として、エパーモーのチャーターナイトに参加させていただき、ありがとう御座居ました。

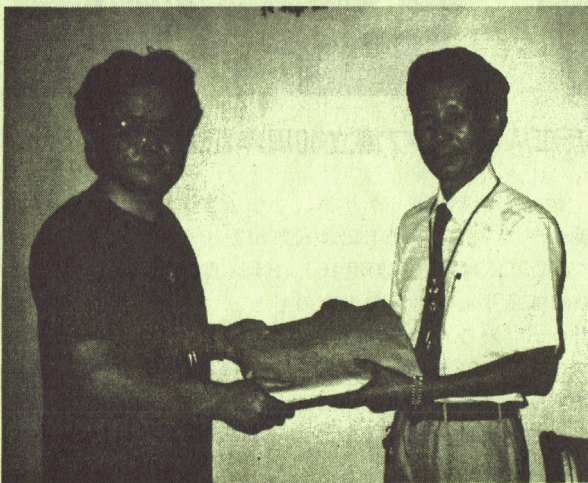
台中へ行く前から、ワイズの皆様に「大変歓迎をされるので、きっとビックリしますよ。」と言われていたので、その心積りはしていたのですが、予想を越える歓迎を受け本当に驚きました。初めてお会いする人達ばかりなのにまるで、旧い新友のように気軽に声をかけて下さったり、本当に心暖まるお招きを受けました。言葉が話せない自分が、とてもはがゆく心苦しく思いました。張英傑さんや、揚應吟さん、そして頼錦桐さん達が私達のそばにいて下さったおかげで、何の苦痛もなくメンバーの方々とお話しをする事ができました。又、日本語が、皆大変おじょうずなのはびっくりさせられました。張さんのお話だと、例会の中で終了前の15分間、日本語の勉強会をしておられるそうです。ワイズメンとして、大変行動力と活力の有るメンバーには、主人も感服している様子でした。頼さんの事を「初めてお会いします」と言ったら「私を知らないなんて、あなたはモグリですよ」といわれました。それほどよく日本にきておられるそうです。頼さんは仕事柄、三度の食事には一番気をつけておられるそうです。とくにお肉は食べないとの事でした。(お肉を食べずにあの体は……?)

今の子供達は、お肉を食べすぎるので、もっと野菜を食べさせなさいと云われました。日本でもこの事はよく聞かされる事ですが、本当に三度の食事というのは、一番大切な事だと分っているのについ、時間に追われて作るのがおっくうになったり、できあいの物を買ったり、子供達が偏食をして困るのではなく、親がそうしているのだから、無理もない事だと思っています。でも、子供達にも一度タイワンを見せてやりたいと思いました。

なぜなら、色々教えられる事が、いっぱいあると思うからです。私も色々教えられました。そして、ワイズメンバーの暖い心はいつまでも忘れません。

私と一緒に連れて行ってくれた主人に

シェイシェイニー。



## 1988年度京都YMCA定期総会

5月21日(土)1988年度京都YMCA定期総会が三条本館にて行われた。第1部は総会が開かれ、1987年度の事業報告、会計報告と1988年度の事業方針と予算が可決された。今年度特に注目される事は、近隣に大手予備校の進出という厳しい状況にあるため、全体の予算の伸び率は押えた数字になっている事と、1993年に90周年を迎えるに当り、①新規事業開発への準備、②新大型ランチ構想の計画、資金計画の立案、③奉仕活動基金の拡大充実、の3点を掲げている事が注目される。第2部は会員相互の交わりを深める会員例会が行なわれ、新しい正会員(6名)の認証式と5ヶ年継続会員(115名)の表彰式があり元日本YMCA同盟総主事・池田鮮氏の「次代をみつめる」と題しての講演があり、京都YMCAは21世紀にむけて新しい年度を歩み出した。



## 神戸ポートワイズメンズクラブ チャーターナイト

宮本 準 史 記

去る5月8日(日)、港町神戸の神戸YMCAチャペルにおいて、神戸クラブのスポンサーで、日本で98番目の神戸ポートワイズメンズクラブのチャーターナイトが、鈴木日本区理事、今村次期理事をはじめ138名の参加者のもとで、盛大にとり行われました。新しいクラブは、神戸YMCAの創立100周年(1986年)を記念し、設立されたもので神戸YMCA国際文化センターをサポートするクラブとして鈴木誠也会長のもと26名のキーマンで船出をされます。クラブ目標は、国際協力募金、又国際化時代にふさわしい留学生へのサービスを重視されるそうで今後の神戸ポートワイズメンズクラブの活躍が期待されるそうです。



## 5月役員会報告

- 1号議案 夏祭り実行委員会より今期の予算要求有り  
予算として今期中に特別会計より30万円支  
払う事。承認
- 2号議案 IBC代表西本君に記念品(万国旗)を依頼  
その費用はIBC委員会費として支払う承認
- 3号議案 ホリデーイン京都フェアウェル例会の内容  
はドライバー委員会主体にてPTを組み京  
都他クラブには会長より案内状を出す事。  
承認
- 4号議案 ワイズメンズクラブ京都国際大会にマーシ  
ャル2名選出する件は三役一任の事。承認
- 5号議案 ブライトンホテルの契約は会長に一任し例  
会場特別委員会は契約完了の後ブライトン  
ホテル移動後すみやかに解散する。承認
- 6号議案 神戸ポートワイズメンズクラブチャーター  
ナイト・近江八幡ワイズメンズクラブ40周  
年記念御祝金として各1万円持参する件。  
承認
- 7号議案 引継例会PTメンバーを三役(会長を除く)  
次期副会長・直前会長。ドライバー委員会  
全員とする事。承認

## 6月のスケジュール

- 三役会 5月29日(日) 京都国際ホテル  
役員会 6月1日(水) ホリデーイン京都  
新旧役員会  
第一例会 6月8日(水) ホリデーイン京都  
ホリデーイン、ファウェル例会  
第二例会 6月22日(水) ホリデーイン京都  
引継例会

## YMCAだより

### 子どもたちに有意義な夏を!!〔夏期プログラム参加者募集〕

☆夏期キャンプ 自然の中で、心と体を育てよう  
サバエキャンプ/甲賀キャンプ/日本海キャンプ  
八ツヶ岳高原キャンプ/海洋キャンプ  
〈詳細は青少年センターへ ☎441-2773〉

☆夏期講習会 暑い夏、規則正しい生活と、学力ア  
ップをめざして

小学4年～中学3年まで、国私立中学入試対策、  
難関私立、公立Ⅱ類高校入試対策ゼミなど多数のコ  
ースを開講。詳細はYMCA今出川 ☎432-3191

## 編集後記

いよいよ本号で、今年度のブリテン委員会も終了する  
運びとなりました。振りかえってみれば、当初5名  
で出発した委員会でしたが、まもなくベテランのメン  
バーが身体の都合で已むなく退会されたことは、残っ  
たメンバーにとって大変痛手でありました。けれど秋  
には新人が1名ふえ感謝でした。しかし、ほとんど手  
さぐりの状態で作業をするなか、書記の杉本ワイズに  
一方ならぬ、御指導をうけ、(誤字や古新聞やと文句タ  
ラタラいわれて)委員会場も度々お世話になり、その  
際メネットの温かい応待に感謝しこの誌面をお借りし  
て皆様に御報告させていただきます。何とか、本当に、何  
とか、ここまでこれましたことは、多くのメンバーの  
御協力があつての賜であります。しかし一部のメンバ  
ーには理解が得られず、投稿がなかったことは、残念  
でした。原稿依頼が已むなく重なっても「いいかげん  
にしてや」「それどころやないね、忙して」ではなく、  
「はい、喜こんで」と云って書ける位のワイズメンであ  
りたいものである。この1年、お手伝いさせて頂いた  
中で、より広く深くワイズにかかわることができ、パ  
レスワイズが各メンバーによって支えられていること  
を痛感しえたことは、大きな収穫でありました。

今後共ブリテンに御協力を!!

ブリテン委員会 杉井恭敏 小桜武彦 高谷泰市  
堤 雄次 長谷川泰司

## 訃報

山田博司会長の、ご母堂が5月15日84才の天寿を全う  
されました。慈に深く哀悼の意を表します。

安岡忠男君の、ご母堂が5月13日85才の天寿を全うされ  
ました。慈に深く哀悼の意を表します。

## おとなりさん

- 京都クラブ  
6月14日(火) パークホテル
- 京都ウエストクラブ  
6月9日(木) タワーホテル  
6月19日(日) タワーホテル
- 京都めいぶるクラブ  
6月13日(月) 京都国際ホテル  
6月25日(土) 京都国際ホテル
- 京都キャピタルクラブ  
6月13日(月) パークホテル  
6月25日(土) パークホテル
- 京都プリンスクラブ  
6月1日(水) 京都宝ヶ池プリンスホテル  
6月15日(水) 京都宝ヶ池プリンスホテル
- 京都センチュリークラブ  
6月8日(水) 京都ロイヤルホテル
- 京都ウイングクラブ  
6月2日(木) 京都国際ホテル  
6月16日(木) 京都国際ホテル
- 京都洛中クラブ  
6月10日(金) 京都国際ホテル  
6月24日(金) 京都国際ホテル

## HAPPY ANNIVERSARY

谷口 憲一・富 子夫妻 1971年6月14日



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# 京都国際大会

—1988年第58回大会—

Y'S MEN—A UNIVERSAL FRATERNITY

ワイズメン——世界に広がる友情の輪



とき 1988年7月27日(水)~30日(土)

ところ 国立京都国際会館・都ホテル

| 日      | 時間     | 8             | 9                                                                                             | 10                                              | 11                    | 12     | 13                                                   | 14                                                                                                                                                         | 15    | 16 | 17                | 18                                                                                                          | 19               | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |                                                                                        |  |  |  |
|--------|--------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------|--------|------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|----|----|----|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|
| 27日(水) | 京都国際会館 |               | 登録受付開始<br>ホテルのチェックインは各ホテルで行なって下さい<br>ホテルへ先に直行された方は、国立京都国際会館迄の交通については各ホテルのインフォメーションデスクでお聞き下さい。 |                                                 | 初めて大会に参加した人のオリエンテーション |        |                                                      | フラッグセレモニー<br>開会式<br>キーノートスピーチは<br>京都大学教授 矢野 暢氏です。                                                                                                          |       |    | フリータイム<br>着替の部屋あり | ディナー<br>広大な庭園で“日本の夏祭り”祇園囃子・太鼓・屋台・樽酒・盆踊りなど夏の情緒がいっぱいです。<br>新しい出会いと交流を持って下さい。<br>明日からの友人を作ってください。              |                  |    |    |    |    |    | バスでホテルまでお送りします。<br>チェックインは各自で行なって下さい。                                                  |  |  |  |
|        |        |               | 登録(クロークはあります)                                                                                 |                                                 |                       |        |                                                      | ※服装は自由です                                                                                                                                                   |       |    |                   | ※カジュアルでどうぞ<br>ゆかた・ハッピ姿大歓迎!                                                                                  |                  |    |    |    |    |    |                                                                                        |  |  |  |
| 28日(木) | 都ホテル   | 朝食は各自でお済ませ下さい | モーニングブランチとお祈り                                                                                 | ISG<br>Ingvar<br>Wallinのレポート「国際ワイズメン—昨日、今日、明日。」 | パネルディスカッション           | フリータイム | ランチ<br>スピーチはISD<br>Y's Menette<br>Chris<br>Bonnevier | フリータイム<br>古都の観光・ショッピングなどを、お楽しみ下さい。                                                                                                                         |       |    |                   | ディナー<br>エルマークロウ賞<br>など数々の表彰式<br>スピーチは PIP<br>Kaj Steno<br>Hansen                                            | 次回開催地ミネアポリスのアピール |    |    |    |    |    | このあとは自由参加で2次会へお移り下さい。<br>●カジュアルなダンスパーティー<br>●コーラスなど                                    |  |  |  |
|        |        |               |                                                                                               | ※服装は自由です                                        |                       |        |                                                      |                                                                                                                                                            |       |    |                   | ※服装はインフォーマル                                                                                                 |                  |    |    |    |    |    |                                                                                        |  |  |  |
| 29日(金) | 都ホテル   | 朝食は各自でお済ませ下さい | モーニングブランチとお祈り                                                                                 | 休憩をはさんでユースコンペクションの若者達と共に青少年問題を考えるプログラム          |                       | フリータイム | ランチ<br>スピーチは<br>日本YMCA同盟総主事<br>宮崎幸雄氏です。              | フォーラム<br>休憩                                                                                                                                                | フォーラム |    | フリータイム            | ディナー<br>プレジデントレック<br>国際会長主催のフォーマルなディナーです。<br>スピーチは IP<br>Lars Gustaf<br>Winberg<br>“タイムファイブ”が素敵なコーラスをきかせます。 |                  |    |    |    |    |    | プレジデントボウル会場を移してダンスパーティーです。大会最後の夜を十分にエンジョイして下さい。<br>“斉藤英美”や“タイムファイブ”が美しいダンスミュージックを奏でます。 |  |  |  |
|        |        |               |                                                                                               | ※服装は自由です                                        |                       |        |                                                      |                                                                                                                                                            |       |    |                   |                                                                                                             |                  |    |    |    |    |    |                                                                                        |  |  |  |
| 30日(土) | 都ホテル   | 朝食は各自でお済ませ下さい | モーニングブランチとお祈り                                                                                 | エリアミーティング<br>各エリアに分かれてディスカッション                  |                       | フリータイム | ランチ<br>スピーチは IPE<br>Dal Ho Hwang                     |                                                                                                                                                            |       |    |                   |                                                                                                             |                  |    |    |    |    |    |                                                                                        |  |  |  |
|        |        |               |                                                                                               | メネットプログラム<br>同時開催                               |                       |        |                                                      |                                                                                                                                                            |       |    |                   |                                                                                                             |                  |    |    |    |    |    |                                                                                        |  |  |  |
|        |        |               |                                                                                               |                                                 |                       |        |                                                      | ●お知らせ<br>7月27日 JR新幹線にワイズ号を走らせませす。精々ご利用下さい。<br>ひかり23号 東京9時発 京都11時39分着と<br>ひかり291号は 三島9時8分より名古屋10時26分 京都11時11分着がワイズ号です。<br>お申込み方法、その他詳細は各クラブ会長宛に後日ご案内申し上げます。 |       |    |                   |                                                                                                             |                  |    |    |    |    |    |                                                                                        |  |  |  |

